

留守番電話機

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



 ナンバー・ディスプレイ 対応
キャッチホン・ディスプレイ



IT-C200

設置と接続
8ページ

かける・受ける
15ページ

ナンバー・ディスプレイの使いかた
19ページ

電話帳機能の
使いかた
32ページ

ナンバー・ディスプレイと電話帳機能を
あわせて使う
45ページ

キャッチホン・ディスプレイの使いかた
57ページ

便利な使いかた
60ページ

留守番電話の
使いかた
74ページ

外出先での操作
81ページ

おトクな市外回線の
自動選択(α-ALPHA5Lite)
90ページ

その他
99ページ

**警告**

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、電源アダプターとコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、電源アダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口で修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

本機から
変な音・においがしたら、
煙が出たら



- ① 電源アダプターをコンセントから抜く
- ② 電話回線コードを抜く
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口で修理を依頼する
(修理時は、本機と電源アダプターを両方お持ちください)

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠ 警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠ 注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



プラグをコンセントから抜く



強制

目次

初めてお使いになるかたは、まず「設置と接続」(8ページ)をお読みください。

⚠警告・⚠注意	4	こんなことができます	6
この説明書の読みかた	6		

設置と接続 8~14

設置と接続の前に	8	準備2: 日付、時刻を合わせる	12
準備1: 電話機をつなぐ	9	準備3: 電話がかかることを確かめる	13

かける・受ける

電話をかける	15
電話を受ける	16
通話の相手を待たせる(保留)	17
受話器を置いたまま話す (スピーカーホン)	18

ナンバー・ディスプレイの使いかた

ナンバー・ディスプレイを使うために	19
ナンバー・ディスプレイを使う	21
特定の電話からつながらないようにする (おこわり機能)	26
おこわり登録から消去する	29
非通知理由音声呼び出し機能を解除する	30
電話番号の読み上げをやめる (ナンバーコール機能解除)	31

電話帳機能の使いかた

電話帳機能について	32
電話帳に電話番号を登録する	34
着信データ履歴から登録する	36
発信データ履歴から登録する	38
登録した電話番号を修正・消去する	39
電話帳を使って電話をかける	41

ナンバー・ディスプレイと電話帳機能をあわせて使う

呼び出し音を相手の名前や宛先に変える (音声呼び出し機能)	45
グループ機能について	52
ご指名コールを使い分ける	53
留守応答メッセージを使い分ける	55

キャッチホン・ディスプレイの使いかた

キャッチホン・ディスプレイを使うために	57
キャッチホン・ディスプレイを設定する	58
キャッチホン・ディスプレイを受ける (キャッチボタン、通話優先ボタン)	59

便利な使いかた

発信データ履歴から電話をかける(再ダイヤル)	60
キャッチホンを受ける	

(キャッチボタン、通話優先ボタン)	62
ブッシュホンサービスを利用する(トーンボタン)	63
着信音や保留音やモーニングコールの ベル音を自作のメロディーに変える	64
指定した時刻にベルを鳴らす (モーニングコール機能)	66
電話に出ずに相手の名前をたずねる (お名前名のらせ機能)	70
ベル音量を調節する	71
留守番電話の応答を聞こえなくする (おやすみ応答)	72
電話の自動着信をやめる(自動応答解除)	73

留守番電話の使いかた

留守番電話の基本の使いかた	74
自分で応答メッセージを録音する	77
応答メッセージを選ぶ	78
ベルの鳴る回数を変える	79
用件を消す	80

外出先での操作

外出先で用件を聞く(リモコン操作)	81
用件を外出先に転送する(携帯転送)	85

おトクな市外回線の自動選択

α-ALPHA5Lite(アルファファイブライト)とは?	90
ご利用にあたってのお願い	91
α-ALPHA5Liteのご利用を始めるには	92
α-ALPHA5Liteを設定または解除する	97
通話料金を確認する	98

その他

正しくお使いいただくために	99
停電時のご使用について	100
壁に取り付ける	102
故障かな?と思ったら	103
自己診断表示 (アルファベットで始まる表示が出たら)	107
主な仕様	108
保証書とアフターサービス	109
各部の名称	110
索引	裏表紙

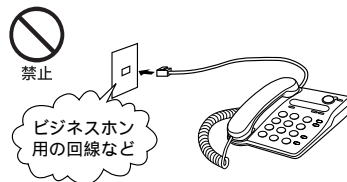


下記の注意事項を守らないと

火災・感電により**大けが**の原因となります。

ホームテレホン・ビジネスホン用の回線などに
接続しない

家庭用電話をホームテレホン・ビジネスホン用の回線に接続すると
必要以上の電流が流れ、故障・発熱・火災の原因となります。
回線の種類などをお確かめのうえご使用ください。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入
ったときは、すぐに電源アダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店
またはソニーサービス窓口にご相談ください。



本機は国内専用です

電源アダプターは交流100Vの電源でお使いください。海外
などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

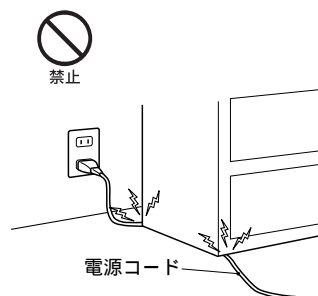


電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずアダプター本体を
持って抜く。
- 電源コードを金属などで柱などに固定しない。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス
窓口に変換をご依頼ください。



内部を開けない

故障・感電・火災の原因となります。お客様が本機の分解や改造を
することは法律で禁止されています。内部の点検や修理はお買い上げ店
またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光の当た
る場所には置かない
火災や感電の原因となります。



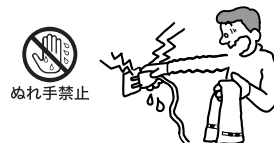
雷が鳴りだしたら、本機、電話回線コード、電源アダプター、
に触れない
感電の原因となります。





下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財に損害**を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源アダプターに触らない
感電の原因となることがあります。

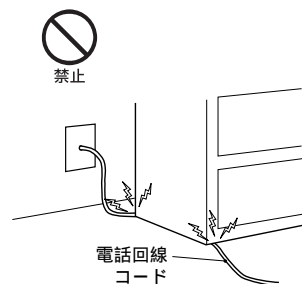


電話回線コードを傷つけない

電話回線コードを傷つけると、感電の原因となることがあります。

- 電話回線コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電話回線コードを抜くときは、必ずプラグのツメを押さえて抜く。
- 電話回線コードを金属などで柱などに固定しない。

万一、電話回線コードが傷んだら、新しいものにお取り替えください。
詳しくは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



お手入れの際、電源アダプターを抜く

電源アダプターを差し込んだままお手入れをすると、
感電の原因となることがあります。



壁にしっかり取り付ける

壁に取り付ける場合は、機器の重みにより落下しないよう堅固に取付・
設置してください。けがの原因となることがあります。



幼児の手の届かないところに置く

小さい部品や付属品を幼児が誤飲する恐れがあります。



スピーカー部に磁気カード類を近づけない

キャッシュカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気を使用したカード類をスピーカー部に近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。



この説明書の読みかた

本機をお使いになる前に、接続と初期設定の作業が必要です。この取扱説明書の8～14ページにある設置と接続の項目を必ずお読みになって、設置と接続と初期設定を確実に行ってください。

本書で使っているマーク



ボイスガイドの内容



参照ページ



ご注意または確認事項



ちょっと一言(知っているとな利な情報)

こんなことができます

- 自分で作ったメロディーを着信音や保留音やモーニングコールに使えます。
—着信メロディー機能(☞64ページ)
- 通話中にかかってきたキャッチホンの相手に、かけ直しをしてもらうメッセージを流し、もとの相手との通話に戻れます。
—通話優先機能(☞59、62ページ)
- 100件の電話番号を登録して簡単に電話をかけることができます。
—電話帳機能(☞32、34、41ページ)
- かかってきた電話の相手に名前を名のらせることができます。
—お名前名のらせ機能(☞70ページ)
- 最近かけた10件の電話番号が残り、それを電話帳に登録することもできます。
—発信データ履歴機能(☞60ページ)
- 指定した時刻にベルを鳴らすことができます。また、自分で作ったメロディーをベルの音に変えることもできます。
—モーニングコール機能(☞66ページ)
- 受話器を持たずに通話(ハンズフリー)できます。
—スピーカーホン(☞18ページ)
- テープ不要のDSP録音(Digital Signal Processor)で、簡単に留守録の用件再生やスキップなどができます。(☞76ページ)
- おトクな市外回線を自動的に選んで電話がかけられます。また、およその通話料金をお知らせします。
—α-ALPHA5Lite機能(☞90ページ)
- おやすみ中に電話がかかってきたとき、応答メッセージや相手の声を聞こえなくすることができます。
—おやすみ応答設定(☞72ページ)
- 正しく動作していないとき、その状態をお知らせします。
—自己診断表示機能(☞107ページ)
- 設定や登録などの操作を登録メニューと音声で案内してくれます。
—登録メニュー・ボイスガイド(☞右記)

(キャッチ/登録)を押すと、登録メニュー番号入力表示が出て、次のボイスガイドが流れます。

☞「1 電話帳登録、2 おことわり先登録、3 応答メッセージ録音、4 日時設定、5 着信メロディー設定、6 メロディー登録、7 暗証番号登録、8 アルファファイブ、9 モーニングコール設定、#(シャープ)電話帳グループ登録、*(アスタ)その他の登録操作です。番号をひとつ押してください。」

このあと①～⑨または(×-)、(#-)のダイヤルボタンを押すと、選択された登録の手順をボイスガイドでお知らせします。

(キャッチ/登録)	参照
の次に押すボタン	ページ
①	電話帳登録 ☞34
②	おことわり先 電話番号登録 ☞27
③	自作応答メッセージ録音 ☞77
④	日付、時刻設定 ☞12
⑤	着信メロディー設定 ☞65
⑥	メロディー登録 ☞64
⑦	暗証番号登録 ☞81
⑧	α-ALPHA5Lite ☞93
⑨	モーニングコール設定 ☞66
(#-)	電話帳グループ登録 ☞33
(×-)	その他の登録操作 ☞7



ちょっと一言

- ボイスガイドは最後まで聞かずにすぐに次の手順に進んでも構いません。
また、①～⑨以外のボタンを使って登録する場合もボイスガイドを聞く必要はありません。
- ボイスガイドの再生中に音量ボタンを押すと、音量の調節ができます。

こんなことができます(つづき)

Ⓜ ボタン(グループ登録操作)を押すと、グループ登録メニュー番号入力表示が出て、次のボイスガイドが流れます。

Ⓜ 「1 ご指名コール登録、2 応答メッセージ録音。番号をひとつ押してください。」
このあと①～②のダイヤルボタンを押すと、選択された登録の手順をボイスガイドでお知らせします。

キャッチ/登録 の次に押すボタン	内容	参照 ページ
①	グループご指名 コール登録	㊦53
②	グループ自作応答 メッセージ録音	㊦55

💡 ちょっと一言

ボイスガイドは最後まで聞かずにすぐに次の手順に進んでも構いません。

Ⓜ ボタン(その他の登録操作)を押すと、その他の登録メニュー番号入力表示が出て、次のボイスガイドが流れます。

Ⓜ 「1 ベル回数、2 アルファファイブ設定、3 回線選択、4 ナンバー・ディスプレイ選択、5 応答メッセージ選択、6 非通知理由音声呼び出し設定、7 おやすみ応答設定、8 自動応答設定、9 ナンバーコール設定。番号をひとつ押してください。」
このあと①～⑨のダイヤルボタンを押すと、選択された登録の手順をボイスガイドでお知らせします。

キャッチ/登録 の次に押すボタン	内容	参照 ページ
①	ベル回数設定	㊦79
②	α-ALPHA5Lite設定	㊦97
③	回線選択	㊦14
④	ナンバー・ ディスプレイ選択	㊦20
⑤	応答メッセージ選択	㊦78
⑥	非通知理由 音声呼び出し設定	㊦30
⑦	おやすみ応答設定	㊦72
⑧	自動応答設定	㊦73
⑨	ナンバーコール設定	㊦31

💡 ちょっと一言

ボイスガイドは最後まで聞かずにすぐに次の手順に進んでも構いません。

登録操作についてのご注意

- 登録操作中に電話がかかってくると、登録は中止されます。受話器を取るか(スピーカーホン)を押して電話をかけようとしたときも、登録は中止されます。
- 20秒以上何も操作しないと登録は中止されます。
- 途中で登録操作をやめるには、(再生/停止)を押します。

ナンバー・ディスプレイを使うと、以下のようなことができます。

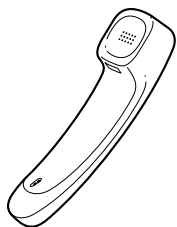
- 電話に出る前に、かけてきた相手の電話番号などが分かります。
—ナンバー・ディスプレイ対応(㊦19ページ)
- NTTの通信中情報通知サービスに対応、通話中の割り込み者の電話番号などが分かります。
—キャッチホン・ディスプレイ対応(㊦57ページ)
- 電話がかかってきたとき、相手の番号を読み上げます。
—ナンバーコール機能(㊦31ページ)
- 二度と受けたくない電話(おことわり先は20件まで登録可能)を自動的に切ってくれます。
—おことわり機能(㊦26ページ)
- かかってきた相手の電話番号などが日時とともに自動的に20件まで残ります。
—着信データ履歴機能(㊦21ページ)
- 着信データ履歴から留守番電話の用件を簡単に再生できます。—ダイレクト用件再生(㊦24ページ)
- 非通知のおことわり登録ができます。
(㊦28ページ)

電話帳機能とあわせて使うと

- 電話帳に登録してある相手の呼び出し音を名前や宛先に変えて使うことができます。
—音声呼び出し機能(㊦45ページ)
- 電話帳グループに登録してある人から留守中に入った用件を転送できます。
—グループ留守電転送(㊦87ページ)
- 電話帳に登録してある相手だけに、自分で録音しておいた留守応答メッセージで応答できます。(電話帳グループごとの応答もできます。)
—自動切り換え応答機能(㊦55、78ページ)
- 電話帳に登録してある人からの電話はベルの鳴りかたが変わります。
—着信音鳴り分け機能(㊦25ページ)
- 着信データ履歴を使って、かけてきた相手を電話帳に登録できます。
(㊦36ページ)
- 電話帳、着信/発信データ履歴を検索すると、電話帳の呼び出し音声を確認できます。
—電話帳・着信データ履歴・発信データ履歴
音声確認(㊦42ページ)

箱の中身を確認する

受話器



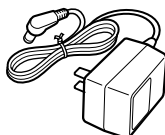
本体



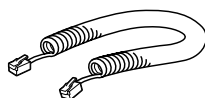
電話回線接続コード
(長さ2m、6極2芯)



電源アダプター
(コード長さ1.8m)



受話器コード



- 壁かけ用ネジ(2本)
- 取扱説明書
- α-ALPHA5Liteご利用申込書
- α-ALPHA5Liteご利用の手引き
- 保証書
- ソニーご相談窓口のご案内

電話機の置き場所について

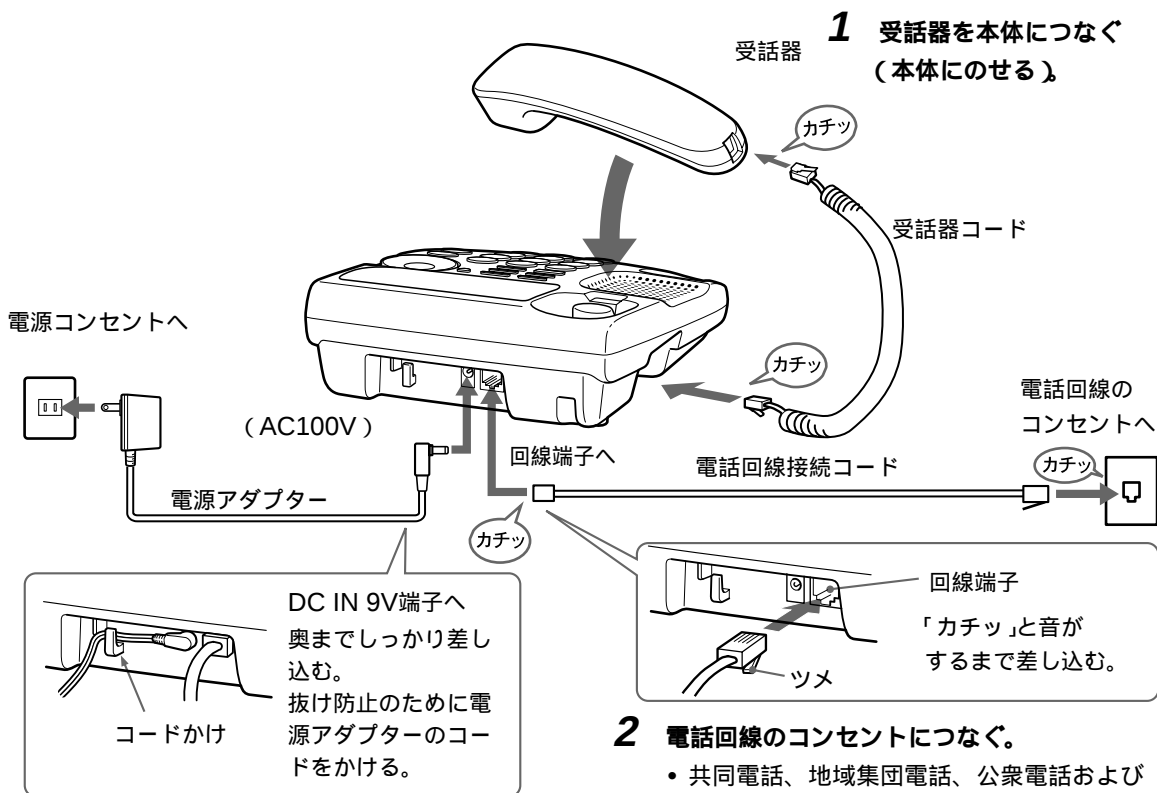
⚠️ ご注意

- この電話機は、留守番電話として使うために、電源が必要です。電話回線と家庭用電源コンセントの両方につながることができる場所を選んでください。
- 次のような場所には置かないでください。誤動作、変形、変色、故障の原因となることがあります。
 - ー 直射日光の当たる場所
 - ー 熱い場所(ストーブなどの暖房機の近く)、極端に寒い場所
 - ー 不安定な場所、振動の多い場所
 - ー 湿気の多い場所
 - ー 風通しの悪い場所、ほこりの多い場所
- 雑音が大きいときは、電話機の設置場所を変えてみてください。
- 放送局の近くで使う場合やラジオ放送が混信するときは、お買い求めの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

準備1: 電話機をつなぐ

つづく→

電話回線と家庭用電源コンセントにつなぎます。



3 電源コンセント(AC100V)につなぐ。

ISDN回線のターミナルアダプターをご利用のかたへ
ターミナルアダプターの仕様によっては、本機との接続に不具合が生じる場合があります。
詳しくは、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。

- 1つの回線に複数の電話機をつなぐ場合は11ページをご覧ください。

⚠️ ご注意

電話回線接続コードと電源コードを束ねないでください。
雑音の原因となります。

2 電話回線のコンセントにつなぐ。

- 共同電話、地域集団電話、公衆電話およびホームテレホン、ビジネスホンには接続できません。
- 構内交換機(PBX)に接続すると、「内線ベルが鳴ったとき電話が切れる」など、正しく動作しないことがあります。詳しくはお使いの構内交換機のメーカーにお問い合わせください。
- コンセントの形が合わないときは、別売りアクセサリが必要です。(☎10ページ「電話回線のコンセントの種類」)

準備1: 電話機をつなぐ(つづき)

電源アダプターを接続すると

約30秒間、留守番電話の初期設定が行われます。

↓

初期設定が行われている間は使えません。
「ピー」と鳴るまでお待ちください。

↓

「ピー」と鳴り、すべてのランプが点滅します。

■「おトクな0077、DDI自動選択機能がついています」が2回聞こえます。

↓

必ず12ページ「準備2:日付、時刻を合わせる」を行ってください。

日付、時刻を設定するとランプの点滅は止まります。

↓

- α-ALPHA5Liteをお使いのかたは：92ページをご覧になって設定を行ってください。
- α-ALPHA5Liteを使わないかたは：ALPHAランプが赤く点灯したままになります。

⚠ ご注意

電話回線接続コードを接続しないで電源アダプターを接続すると、デモモード(色々な表示が次々に出て、ボタンを押しても操作できない)が始まる場合があります。この場合、電話回線接続コードを接続してしばらくすると、デモモードは止まり初期設定が行われます。

ナンバー・ディスプレイを使わないかたへのお願い

- 本機はお買い上げ時にナンバー・ディスプレイが「入」になっています。ナンバー・ディスプレイを使わないかたは「切」にしてください(☎20ページ)。
- 以下の場合には必ずナンバー・ディスプレイを「切」にしてください。
 - NTTの「転送電話サービス」「ダイヤルインサービス」に加入しているかた。
 - 同じ回線に本機と他の電話機(FAX含む)をつないで使用しているかた。

電源アダプターの接続について

- この製品には、付属の電源アダプター(極性統一型プラグ・EIAJ*規格)をご使用ください。付属以外の電源アダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



極性統一型プラグ

- プラグは最後まで押し込んでください。
* 日本電子機械工業会の略

ご使用にあたってのお願い

本機のご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は、不要となります。詳しくは、局番なしの116番(無料)へお問い合わせください。

電話回線のコンセントの種類

電話回線のコンセントには以下の4種類があります。
ご自宅のコンセントに合った方法で接続してください。

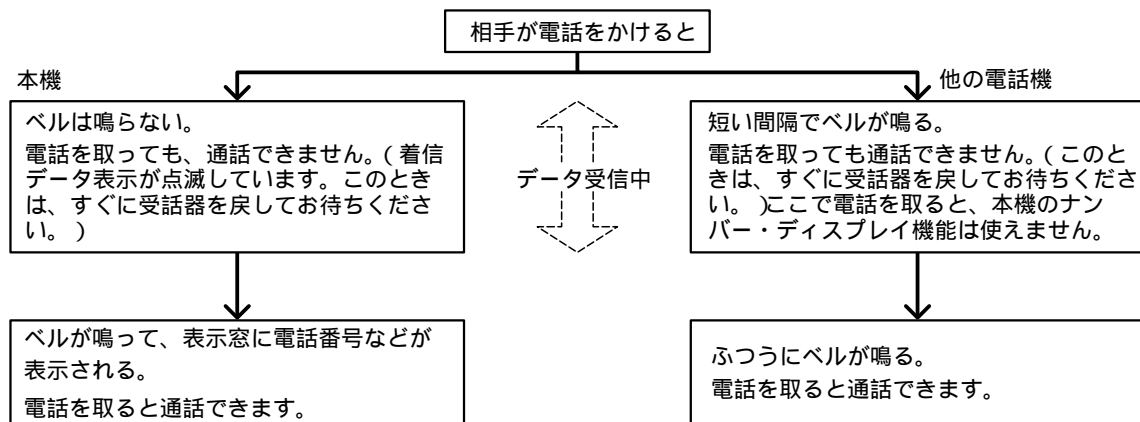
コンセントの型	接続に必要なソニーの別売りアクセサリ	コンセントの型	接続に必要なソニーの別売りアクセサリ
モジュラー	不要(そのままつなぐことができます)	直付け型ローゼット	テレホンモジュラーローゼットTL-32CRなど(取り付け工事が必要*)
3ピンジャック	テレホンモジュラーアダプターTL-30	埋め込み	テレホンモジュラージャックコンセントTL-31(取り付け工事が必要*)

* 電話工事担任者による工事が必要です。お買い上げ店かソニーサービス窓口、またはNTT(局番なしの116番)へご依頼ください。

ナンバー・ディスプレイをお使いの場合の接続について

⚠️ ご注意

- 1つの回線にはナンバー・ディスプレイ対応の電話機は1台しかつなげません。
2台以上お使いのときは、本機以外の電話機はナンバー・ディスプレイが機能しないように設定してください。
- 他の電話機をお使いの場合
- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用できない場合があります。詳しくは、NTTにお問い合わせください。



本機以外に留守番電話をご使用の場合は、他の電話機の留守番機能が働かないようにしてください。留守番応答すると、本機のナンバー・ディスプレイ機能が使えない場合があります。

• FAX、モデムとの接続

機種によっては、本機、FAX、モデムの動作が制約されたり、本機と接続できない場合があります。詳しくは、FAX、モデムのメーカーにお問い合わせください。

• ISDN回線のターミナルアダプターとの接続

ナンバー・ディスプレイ機器対応のターミナルアダプターをお使いください。詳しくは、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。

• 新電電アダプター(回線自動選択装置)との接続

アダプターの事業者にお問い合わせください。

• ホームテレホン、ドアホンアダプター、構内交換機(PBX)など
接続できません。詳しくは、お使いの機器のメーカーにお問い合わせください。

同じ回線に他の電話機をつないだ場合の取り扱いについて

1つの回線で複数の電話機コンセントがある場合、または別売りの電話機アクセサリを使って1つの回線から複数のジャックに分岐する場合は、同じ回線に本機と他の電話機を同時につなぐことができます。その際、以下の点にご注意ください。

- 本機で保留(☎17ページ)にした電話に他の電話機で出るには
本機で保留にした場合は、必ず受話器を戻してください。
その後で他の電話機の手話器を取ると、保留は自動的に解除されます。(電話機の種類によっては自動的に解除されない場合もあります。)

準備2: 日付、時刻を合わせる

年、月、日、時刻の設定が必要です。



⚠️ ご注意

- 時計の精度は1ヵ月に±60秒程度の誤差があります(25°Cにて)。
- 長い停電のあとは、2000年1月1日にリセットされ表示が点滅します。(このとき、留守ランプが点滅しています④100ページ)。
- 日付、時刻を設定し直してください。
- 日時設定を行わないと、モニングコールの時刻設定(④66ページ)はできません。

💡 ちょっと一言

- 手順4で時刻を間違えて入力したときは、(＊) (＃)で点滅しているところを動かして、正しい時刻を上書きすることができます。
- 手順5は、テレビなどの時報に合わせて(キャッチ/登録)を押すと便利です。手順4と5の間は約60秒待つことができます。

1 受話器を置いたままで、(キャッチ/登録)を押す。

ボイスガイドが聞こえます。

2 (4)を押す。または、ジョグダイヤルを回して「4」を表示させ、ジョグボタンを押す。

☑️「日時設定」

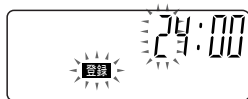


3 年月日を押す。

年は、西暦の末尾2桁を入力します。

ひと桁の月日を設定するときは前に「0」を付けます。

例：2000年12月5日は「0」「0」「1」「2」「0」「5」と押す。

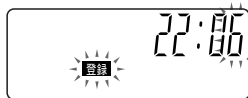


時刻表示になります。

4 時刻を押す。

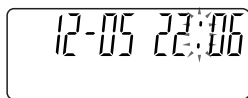
24時間制です。ひと桁の時刻を設定するときは前に「0」を付けて4桁を入力します。

例：午後10時6分は「2」「2」「0」「6」と押す。



5 (キャッチ/登録)またはジョグボタンを押す。

「ピー」と鳴り、時計が動き始めます。



時刻がずれると、α-ALPHA5 Liteが正しく働かない場合がありますので、定期的に時刻を確認し、ずれていたら正しい時刻に設定し直してください。

準備3: 電話がかかることを確かめる

つづく→

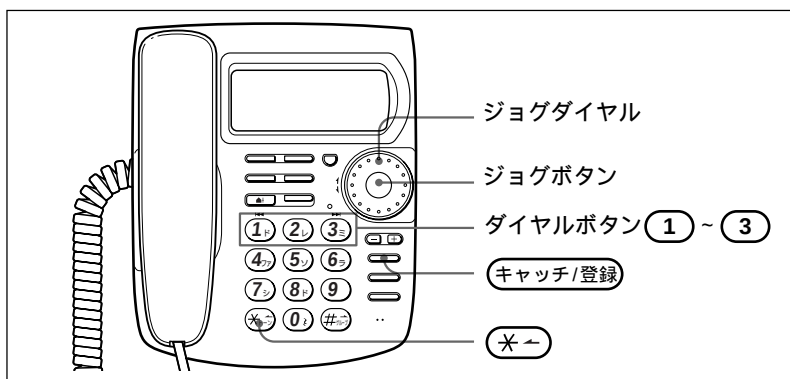
電話回線には3種類あります。この種類は、NTTとの回線契約により異なります。初めてお使いになるとき、本機を接続するだけで自動的に回線の種類を検出し設定します(自動回線選択)。

電話をかけてみる

117(時報)や177(天気予報)などにかけてみてください。(有料)
かかったときは次ページの回線選択は不要です。
かからなかった場合は、次ページの手順で回線選択を行ってください。

準備3: 電話がかかることを確かめる(つづき)

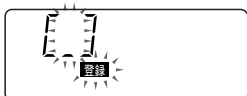
電話がかからないときは(回線選択)



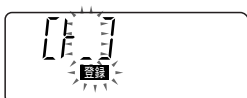
ちょっと一言

- 以下のような場合、設定が必要になります。
 - 引っ越しなどで、電話会社との回線契約を変更されたとき
 - ファクシミリにつないだとき
 - 構内交換機(PBX)につないだとき
 - 回線の種類は3つあります。手順4でそのうちの1つを選びます。
 - ① 低速ダイヤル回線 (10PPS*)
 - ② 高速ダイヤル回線 (20PPS*)
 - ③ プッシュ回線
- * PPS (Pulse Per Second) : ダイヤル速度の単位です。

- 1** 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえますが、すぐに次の手順へ進んでください。



- 2** ***ー**を押す。または、ジョグダイヤルを回し、「F」を表示させ、ジョグボタンを押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 3** **③**を押す。または、ジョグダイヤルを回し、「F3」を表示させ、ジョグボタンを押す。

■「回線選択」



- 4** **③**を押す。または、ジョグダイヤルを回し、「3」を点滅させる。



- 5** **キャッチ/登録**または、ジョグボタンを押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

- 6** 電話をかけてみる。
電話がかかったらプッシュ回線です。

電話がかからなかったら

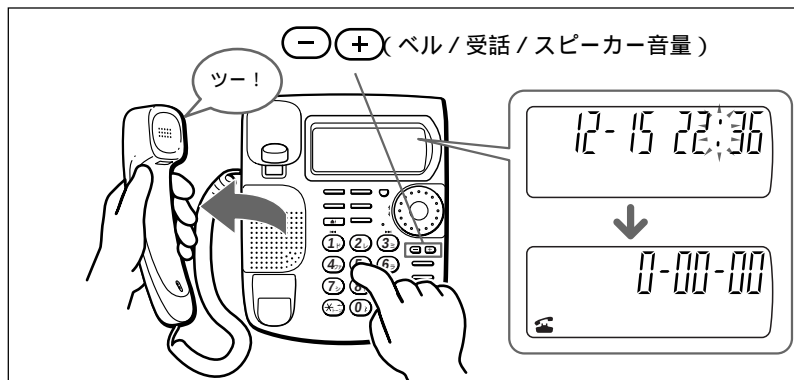
手順4で**②**を押します。電話がかかったら、高速ダイヤル回線です。
かからなかったら、低速ダイヤル回線です。手順4で**①**を押します。



ちょっと一言

手順4で**①**を選ぶと自動回線選択に戻ります。(自動回線選択中は、ランプが点滅します。)

接続はお済みですか？(⑧8ページ「設置と接続」)



かける・受ける

⚠ ご注意

初めてお使いのときは、時刻合わせ(⑧12ページ)が終わるまでランプが点滅しています。

受話器を取り「ツー」という音を確認してから電話番号を押す。

通話が終わったら

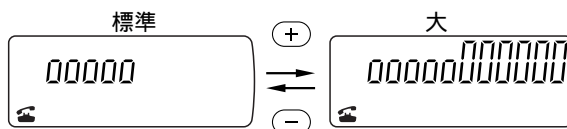
受話器を戻します。

受話音量を調節するには(標準↔大の2段階)

相手の声が聞きにくいときに、調節します。

受話器を持って通話中に(+) (大)または(-) (小) (ベル / 受話 / スピーカー音量) ボタンを押します。

お買い上げ時は「標準」になっています。



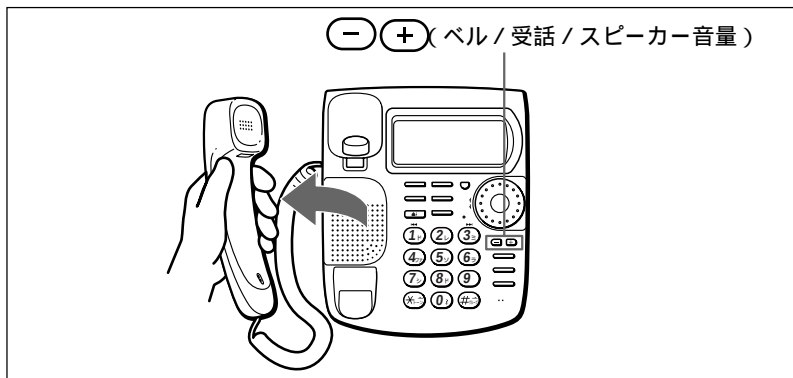
電話を受ける

⚠️ ご注意

受話器を取ったときに:



この表示が点滅していたら、一旦戻して、ベルが鳴ってから受話器を上げてください。



ベルが鳴ったら受話器を取る。

通話が終わったら

受話器を戻します。

ベルが鳴っても電話に出ないと

15回ベルが鳴ると、「ただ今留守にしています。のちほどおかけ直してください。」のメッセージが流れます。

このメッセージを流さないようにする方法については、「電話の自動着信をやめる」(P73ページ)をご覧ください。

キャッチホンが入ったときは

キャッチ/登録を押します。

もとの通話に戻るにはもう一度**キャッチ/登録**を押します。

(詳しくはP62ページ)

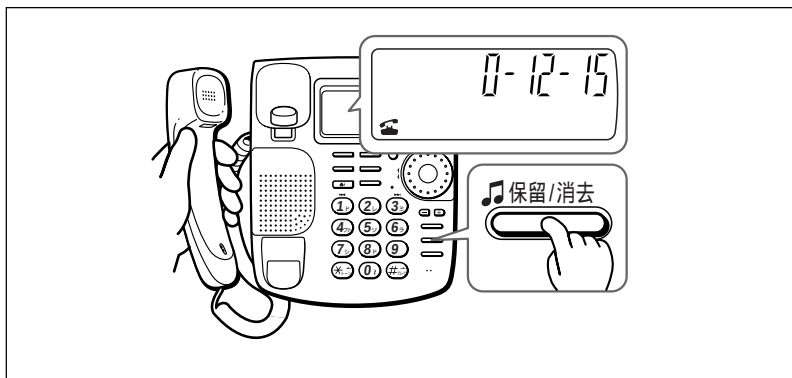
受話音量を調節するには(標準↔大の2段階)

相手の声が聞きにくいときなどに、調節します。

受話器を持って通話中に**(+) (大)**または**(-) (小)**(ベル/受話/スピーカー音量)ボタンを押します。

通話の相手を待たせる（保留）

相手に待ってもらう間、メロディーが流れます。

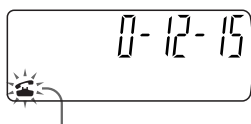


かける・受ける

💡 ちょっと一言

- 右の手順1で保留にしたあと、受話器を戻しても電話は切れません。通話に戻るには受話器を取ります。
- スピーカーホン（㊦18ページ）で通話中にも同じように保留にすることができます。
- 同じ回線につないだ別の電話機がある場合は11ページをご覧ください。
- 保留音に自作メロディーを使うこともできます。詳しくは64ページをご覧ください。

1 通話中に「保留/消去」を押す。

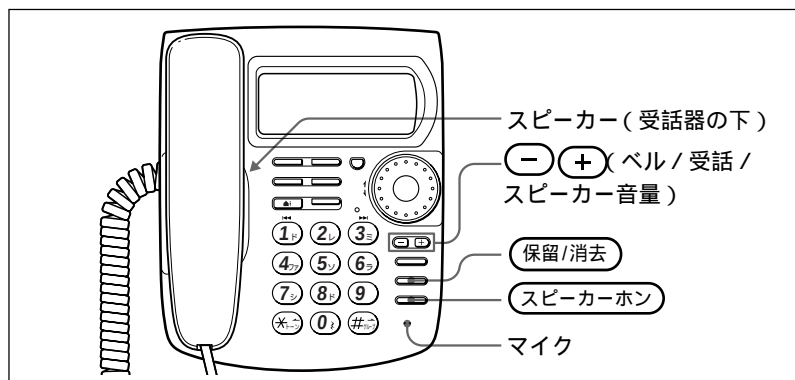


点滅します。

2 通話に戻るにはもう一度「保留/消去」を押す。

受話器を置いたまま話す (スピーカーホン)

受話器を持たずに電話をかけたり、受けたりすることができます。手がふさがっているときや、何人かで相手と話したいときに便利です。



⚠️ ご注意

- 相手側の音声が小さいと、しばらくの間、相手の声が聞こえないことがあります。
- まわりの音が騒がしいときは、相手の声が途切れることがあります。静かなところでお使いください。

- 電話をかけるとき： **スピーカーホン** を押し、「ツー」という音がしてから電話番号を押す。
電話を受けるとき： ベルが鳴ったら **スピーカーホン** を押す。
- 本機に向かって話す。
(相手の声はスピーカーから聞こえます。)
- 通話が終わったら、**スピーカーホン** を押す。

スピーカー音量を調節するには(小↔大の8段階)



💡 ちょっと一言

スピーカーホン通話の音量と用件再生などの音量とは別々に調節できます。

スピーカーホン通話、用件再生などの音量を調節します。
スピーカーから音が出ているときに(+) (大) または (-) (小) (ベル / 受話 / スピーカー音量) ボタンを押します。
お買い上げ時は、「標準」になっています。



スピーカーホンと普通の通話を切り換えるには

- スピーカーホン通話中に、普通の通話に切り換えるには受話器を取り上げます。
- 受話器を持って通話中に、スピーカーホンに切り換えるには **スピーカーホン** を押します。
そのまま受話器を戻しても、電話は切れません。

スピーカーホン通話中に通話の相手を待たせるには(保留)

保留/消去 を押します。
通話に戻るには、もう一度 **保留/消去** を押すか、**スピーカーホン** を押します。
または、受話器を取っても通話に戻れます。

「ナンバー・ディスプレイ」サービスとは

電話に出る前にかけてきた相手の電話番号を専用の電話機などの表示窓に表示するNTTのサービスです。

「ナンバー・ディスプレイ」サービスを利用するには

❗ ご注意

- ナンバー・ディスプレイは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTにお問い合わせください。
- 接続については、11ページをご覧ください。

NTTの「ナンバー・ディスプレイ」サービス(有料)に加入してください。

ナンバー・ディスプレイに関するお問い合わせは、
局番なしの116番におかけください。

本機では、お買い上げ時にナンバー・ディスプレイの設定が「入」になっているため、本機側での設定は必要ありません。

本機はNTTの「キャッチホン・ディスプレイ」サービスに対応しています。詳しくは57ページをご覧ください。

電話がかかってきたときの表示

❗ ご注意

表示窓に「非通知」と表示される相手が電話をかけてきてもベルはふつうに鳴ります。ベルを鳴らせずに自動的に切るようにするためには、28ページをご覧ください。おことわり登録してください。

着信があった場合

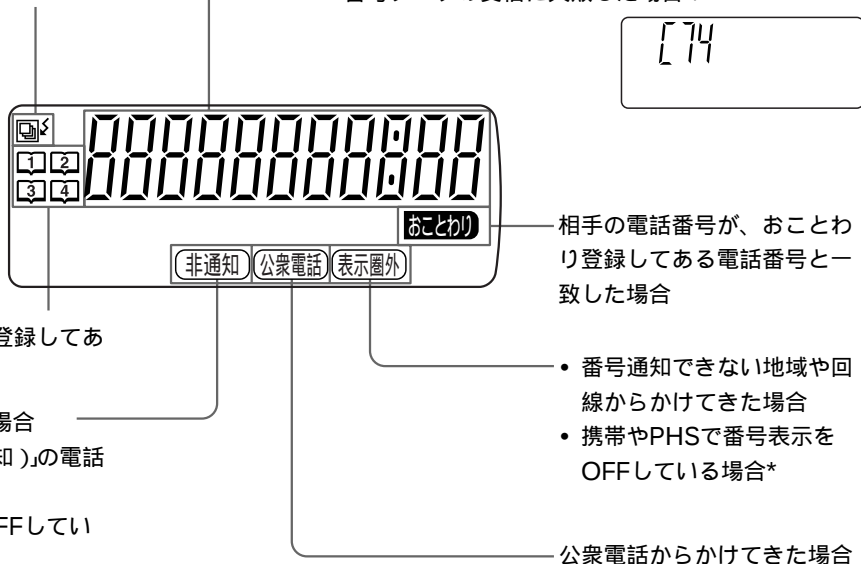
(相手が発信を途中で放棄したり、電話がかかり、表示窓に相手の電話番号が表示される前に受話器を取ると、点滅します。)

* 携帯、PHSは、「非通知」または「表示圏外」と表示される場合があります。詳しくは、携帯、PHSの契約会社にお問い合わせください。

相手の電話番号が、電話帳に登録してある電話番号と一致した場合

- 「184」をつけてかけてきた場合
- 「通常非通知(回線ごと非通知)」の電話からかけてきた場合
- 携帯やPHSで番号表示をOFFしている場合*

- かけてきた相手の電話番号
- 公衆電話からかけてきた場合：-[-
- 「通常非通知(回線ごと非通知)」の電話からまたは「184」をつけてかけてきた場合：-P-
- 携帯やPHSで番号表示をOFFしている場合：-P-または-[-
- 番号通知できない地域や回線からかけてきた場合：-[-
- 本機がナンバー・ディスプレイ未加入/手続き中、または本機のナンバー・ディスプレイ「切」の場合は時刻表示になります。
- 番号データの受信に失敗した場合：



ナンバー・ディスプレイを使うために(つづき)

ナンバー・ディスプレイ情報の受信について

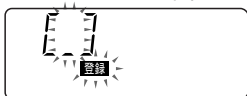
回線事情や雑音によってナンバー・ディスプレイの情報が正しく受信されない場合、電話番号が表示されません。このとき、自己診断機能により「C74」と表示されますが、本機は正常に動作しているので、通常通りお使いいただけます。

ナンバー・ディスプレイを「切」にするには

お買い上げ時にはナンバー・ディスプレイは「入」になっています。

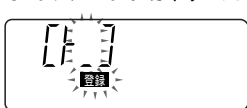
- 1** 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。

ボイスガイドが聞こえます。



- 2** **ⓧ**を押す。または、ジョグダイヤルを回して「1」を表示させ、ジョグボタンを押す。

ボイスガイドが聞こえます。



- 3** **④**を押す。または、ジョグダイヤルを回して「14」を表示させ、ジョグボタンを押す。

■「ナンバー・ディスプレイ選択」



- 4** **0**を押す。または、ジョグダイヤルを回して「0」を点滅させる。



- 5** **キャッチ/登録**またはジョグボタンを押す。

「ピー」と鳴り、確認のため、■「解除」と聞こえます。

ナンバー・ディスプレイを再び「入」にするには

上記の手順4で**①**を押します。

キャッチ/登録を押すと、「ピー」と鳴り、確認のため、■「設定」と聞こえます。

着信データ履歴を確認する



💡 ちょっと一言

- 着信データ履歴から電話帳に登録することもできます。詳しくは、「着信データ履歴から登録する」(☎36ページ)をご覧ください。

- 「発信/着信データ」を押すごとに表示は次のように切り換わります。

発信データ

03 12345678

着信データ

03 11122233

時刻表示

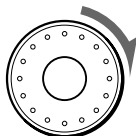
12-05 22:06

- 1 受話器を置いたままで、「発信/着信データ」を2回押す。
最新の着信データが表示されます。

03 11122233

20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻りたいときはもう一度「発信/着信データ」を押してください。

- 2 ジョグダイヤルを回す。



新しい着信データから順に20件まで確認できます。

また、誰からコール(☎46ページ)に登録された、または呼び出し音声が録音された(☎49ページ)電話番号と一致する着信データを表示すると、呼び出し音声聞こえ確認できます。

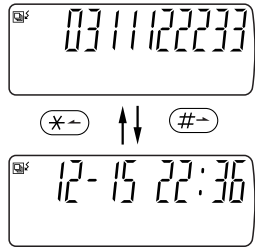
最後までいったとき、更にジョグダイヤルを回すと、「ピッ」という音が鳴ります。

ナンバー・ディスプレイを使う(つづき)

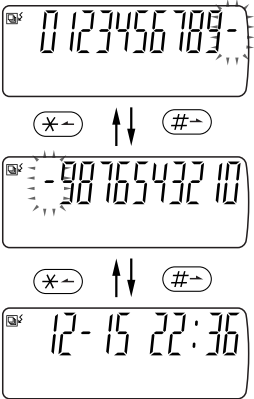
着信電話番号表示と着信日時表示の切り換え

手順1や2の表示が着信電話番号を表示しているとき、**(#→)**を押すと、その番号の着信日時表示に切り換わります。また、表示が着信日時を表示しているとき、**(*←)**を押すと、その日時の着信電話番号表示に切り換わります。

着信電話番号が11桁以下の場合



着信電話番号が12桁以上の場合



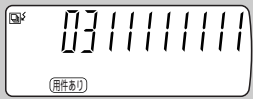
着信データがないときは

手順1で、表示窓に次の表示が出ます。



5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは**(発信/着信データ)**を押してください。

 **ちょっと一言**
表示窓に「用件あり」が点灯していると



留守番電話に用件が録音されています。この用件を手軽に再生できます(ダイレクト用件再生 [24ページ](#))。

着信データが20件を超えると古いものから消えます。

着信データから電話をかける

⚠ ご注意

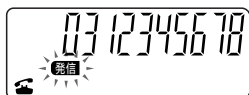
着信データに電話番号がない場合(「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」など)は、着信データから電話をかけることはできません。

💡 ちょっと一言

右記のかけかたのほかに「発信」を選ぶ方法やスピーカーホン通話の方法があります。詳しくは、「電話帳を使って電話をかける」(P41ページ)をご覧ください。

1 受話器を置いたままで、**発信/着信データ**を2回押して、ジョグダイヤルを回し、かけたい着信データを表示させる。

2 受話器を取る。



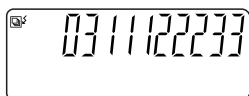
着信データを消す

💡 ちょっと一言

- 着信データを消去しても用件は消去されません。
- 手順2～5の代わりに**保留/消去**を2回押して消去することもできます。同じ番号からの着信データでも個々に消してください。
- 着信データを消去すると、表示は次の着信データになります。続けて消去するときは、手順2～5を行ってください。全ての着信データを消去すると「ー」という表示が出ます。

1件ずつ消去します。

1 受話器を置いたままで、**発信/着信データ**を2回押して、ジョグダイヤルを回し、消したい着信データを表示させる。



2 ジョグボタンを押す。



3 ジョグダイヤルを回して「消去」を点滅させる。



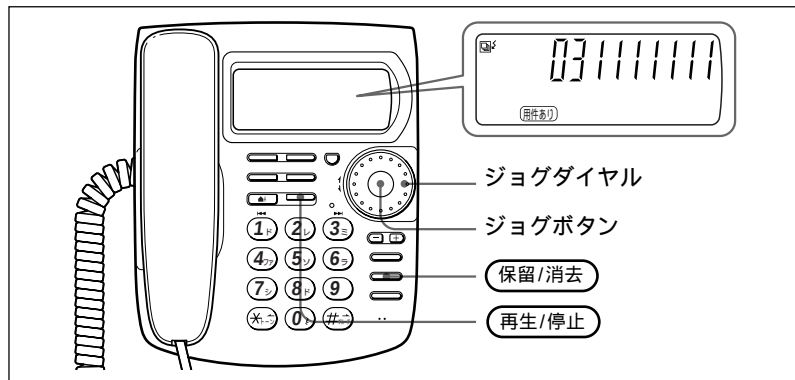
4 ジョグボタンを押す。
電話番号が点滅します。



5 もう一度ジョグボタンを押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

着信データ履歴から用件を再生 / 消去する

着信データを表示中、「用件あり」が点灯したら、その着信データには留守番電話の用件が録音されています。



着信データ履歴から用件を再生するには(ダイレクト用件再生)

ちょっと一言
今聞いている用件をもう一度聞くには(リピート) (1) (◀◀) を押します。

(再生/停止) を押す。
その用件のみを再生します。

用件がなかった場合

(再生/停止) を押すと「用件はありません」のメッセージが流れます。

着信データ履歴から用件を消去するには

- 1 (再生/停止) を押して、消したい用件を再生する。
- 2 用件を再生中に (保留/消去) を押す。
「もう一度消去を押してください」
- 3 もう一度 (保留/消去) を押す。
表示窓の「用件あり」が消えます。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

着信音鳴り分け機能を使う

⚠ ご注意

電話帳が市外局番から登録されていないと、鳴り分け機能は使えません(㊦34ページ)。

ナンバー・ディスプレイ(㊦19ページ)と、電話帳機能(㊦32ページ)をあわせて使うとこの機能が使えます。電話帳に登録してある相手から電話がかかってきたときに、ベル音が変わり、親しい人からであることが分かります。

トゥルルルルルルル



電話帳に登録してある相手から電話がかかってきたとき

ピロピラピロピラ



ナンバー・ディスプレイの使いかた

特定の電話からつながらないようにする (おことわり機能)



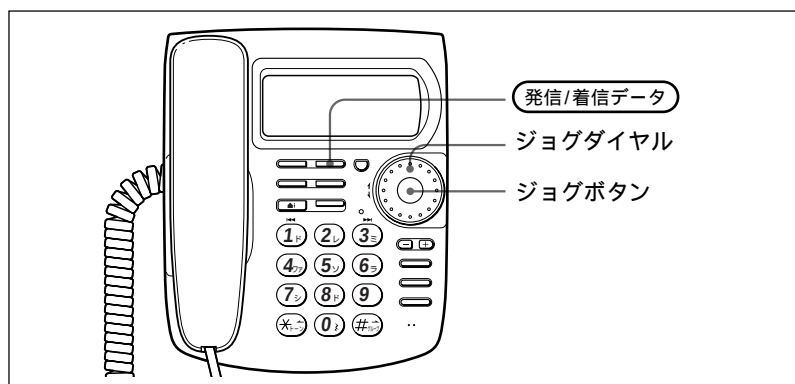
ちょっと一言

おことわり先に登録した相手からの着信も着信データ履歴に残ります。

ナンバー・ディスプレイを使うと、特定の電話からつながらないようにできます。いたずら電話など、二度と受けたくない電話を登録しておけば、次回からはベルを鳴らさずに自動的に応答し、切ります。(相手には通話料金がかかります。)最大20件まで登録できます。

おことわり先に登録した相手から電話がかかってくると「この電話は、お受けできません」というおことわりメッセージが、3回相手の電話に流れて、相手側の電話は自動的に切れます。

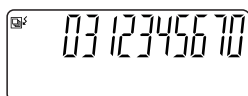
ことわりたい相手を着信データ履歴から登録する



ご注意

- 表示窓に「C42 FULL」が出たら、おことわりが満杯です。不要なおことわりデータを消去して(☎29ページ)登録し直してください。
- 着信データのうち、「公衆電話」「表示圏外」はおことわり登録できません。

- 1 受話器を置いたままで、**発信/着信データ**を2回押す。



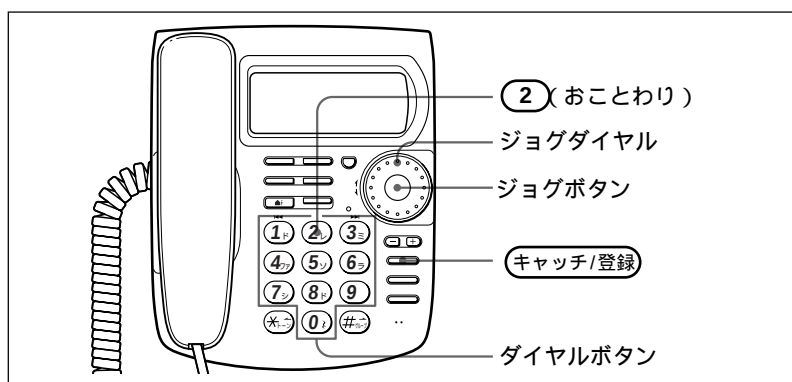
- 2 ジョグダイヤルを回して、ことわりたい電話番号または「非通知」を表示させてから、ジョグボタンを押す。



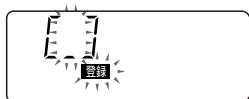
- 3 ジョグダイヤルを回して、「おことわり」を点滅させ、ジョグボタンを押す。

確認のため、「ピー」と鳴ります。

ことわりたい相手を電話番号で登録する



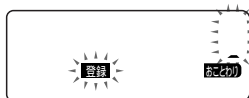
- 1** 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録** を押す。



ボイスガイドが聞こえます。

- 2** **(2) (おことわり)** を押すか、ジョグダイヤルを回して「2」を表示させ、ジョグボタンを押す。

■「おことわり先を市外局番から押して、最後に登録を押してください」



- 3** ダイヤルボタンを使って、相手の電話番号を市外局番から押す。



- 4** **キャッチ/登録**、またはジョグボタンを押す。
確認のために「ピー」と鳴ります。

⚠️ ご注意

- 表示窓に「C42 FULL」が出たら、おことわりが満杯です。不要なおことわりデータを消去して(☎29ページ)登録し直してください。
- 市外局番から入れなかった場合は、「ビビビビビ」と鳴ります。手順1からやり直してください。

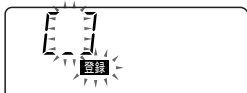
「非通知」をおことわり登録する

ご注意

すべての非通知の電話を受けられなくなりますのでご注意ください。

「非通知」の相手から電話がかかってくると、☒「恐れいりますが、186を最初にダイヤルしてからおかけ直してください」というおことわりのメッセージが3回流れ、電話を自動的に切ります。

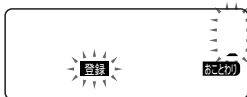
- 1** 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。



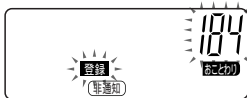
ボイスガイドが聞こえます。

- 2** **②**(おことわり)を押すか、ジョグダイヤルを回して「2」を表示させ、ジョグボタンを押す。

☒「おことわり先を市外局番から押して、最後に登録を押してください」



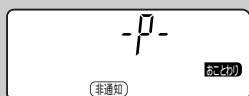
- 3** 電話番号の代わりに**①****⑧****④**を押す。



- 4** **キャッチ/登録**、またはジョグボタンを押す。

確認のために「ピー」と鳴ります。

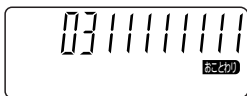
💡 ちょっと一言
•「非通知」をおことわり登録すると、下記のように表示されます。



•「非通知」をおことわり先から消去する方法については29ページをご覧ください。

おことわり先を確認する

受話器を置いたままで、**②**(おことわり)を押します。



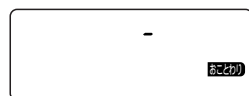
表示窓に「おことわり」が点灯し、相手の電話番号を表示します。ジョグダイヤルを回して確認します。

登録順に20件まで確認できます。

20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻りたいときは**再生/停止**を押してください。

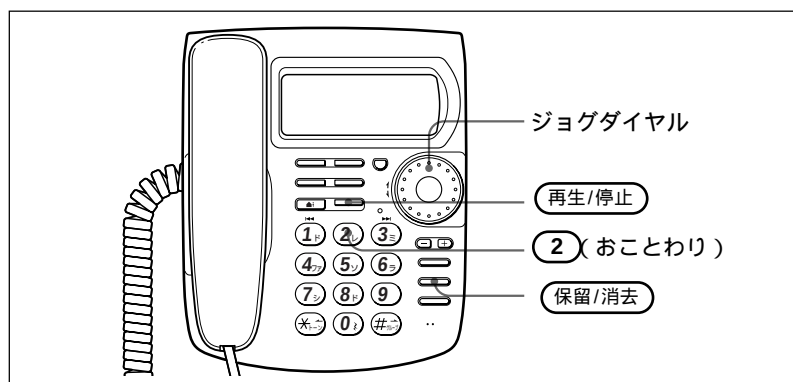
1件もおことわりの登録がされていないときは

5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻りたいときは**再生/停止**を押してください。

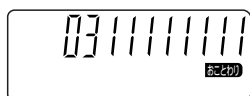


おことわり登録から消去する

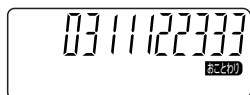
1件ずつ消去します。



- 1** 受話器を置いたままで、**2** (おことわり) を押す。



- 2** ジョグダイヤルを使って、消去したい電話番号を表示させる。



- 3** 保留/消去 を押す。



- 4** もう一度 保留/消去 を押す。
確認のために「ピー」と鳴ります。

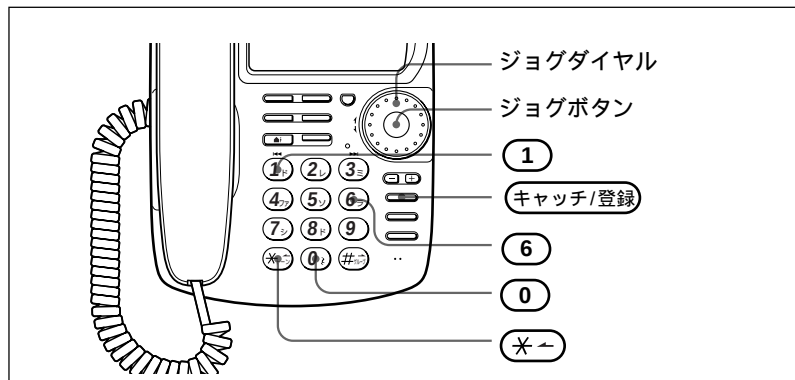
消去を中止するときは、手順3の後に 再生/停止 を押してください。

「非通知」をおことわり登録から消去する

上記の手順2で「非通知」を表示させてから、保留/消去 を2回押す。

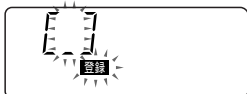
非通知理由音声呼び出し機能を解除する

音声呼び出し機能が設定されている（表示窓に「名のってる」が点灯、51ページ）場合に、非通知・公衆電話・表示圏外からの着信があると、非通知理由「非通知です」、「公衆電話です」、「表示圏外です」とお知らせするようになっています。この機能を解除することができます。

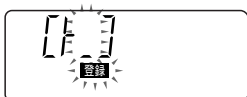


 **ちょっと一言**
お買い上げ時は非通知理由音声呼び出し機能は設定になっています。

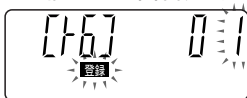
- 1** 受話器を置いたままで、**（キャッチ/登録）**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



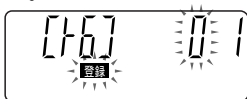
- 2** **（*）**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「*」を表示させ、ジョグボタンを押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 3** **（6）**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「*6」を表示させ、ジョグボタンを押す。
「非通知理由音声呼び出し設定」



- 4** **（0）**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「0」を点滅させる。



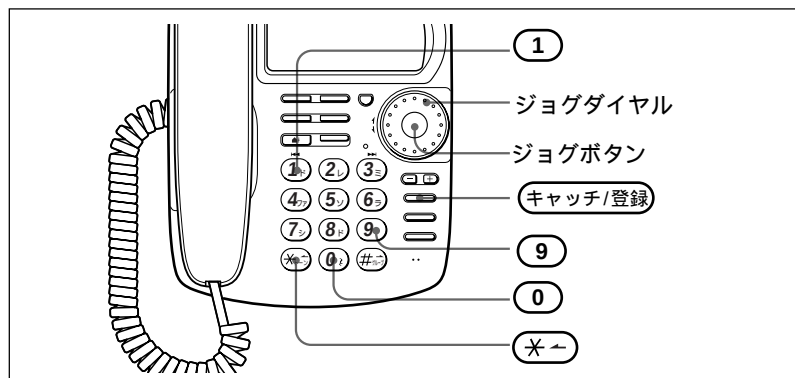
- 5** **（キャッチ/登録）**またはジョグボタンを押す。
「ピー」と鳴り、確認のために「解除」と聞こえます。

非通知理由音声呼び出しを設定に戻すには
上記の手順4で**（1）（設定）**を押します。

（キャッチ/登録）を押すと、「ピー」と鳴り、確認のために「設定」と聞こえます。

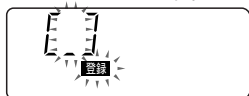
電話番号の読み上げをやめる (ナンバーコール機能解除)

音声呼び出し機能が設定されている(表示窓に「名のってる」が点灯、51ページ)場合に、電話帳に登録していない人から電話がかかってくると、電話番号を音声で読み上げます(ナンバーコール機能)。このナンバーコール機能を解除することができます。

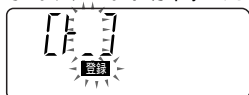


 ちょっと一言
お買い上げ時はナンバーコール機能は設定になっています。

- 1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。

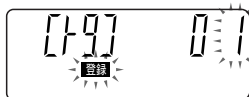


- 2 *****を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「ト」を表示させ、ジョグボタンを押す。
ボイスガイドが聞こえます。

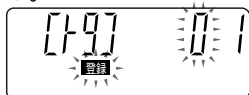


- 3 **9**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「ト9」を表示させ、ジョグボタンを押す。

「ナンバーコール設定」



- 4 **0**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「0」を点滅させる。



- 5 **キャッチ/登録**またはジョグボタンを押す。
「ピー」と鳴り、確認のために「解除」と聞こえます。

ナンバーコール機能を設定に戻すには

上記の手順4で**1**(設定)を押します。

キャッチ/登録を押すと、「ピー」と鳴り、確認のために「設定」と聞こえます。

電話帳機能とは

よくかける電話番号を登録しておく、ジョグダイヤルで簡単に検索して、かけることができます。

100件まで登録することができます(1件の電話番号は20桁まで)。

ジョグダイヤルの使いかた

ジョグダイヤルを回して相手を選択し、ジョグボタンを2回押します(または受話器を上げます)。



電話帳機能とナンバー・ディスプレイ(☎19ページ)を使うと

- 電話帳に登録されている相手からの着信ベル音を変えます(着信音鳴り分け機能、☎25ページ)。
- 相手の名前がベル音と交互に再生され、誰からの着信が分かるようになります(音声呼び出し機能、☎45ページ)。

電話帳グループとは

電話帳は、下記のアドレス番号を指定することによって、4つあるグループの1つに振り分けて登録することができます。ご家族で本機をお使いの場合など、それぞれのグループを個人専用の電話帳として利用すると、検索が簡単にでき便利です。

指定アドレス00～24：電話帳グループ1

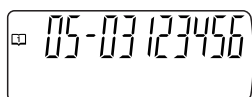
指定アドレス25～49：電話帳グループ2

指定アドレス50～74：電話帳グループ3

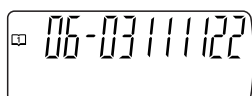
指定アドレス75～99：電話帳グループ4

電話帳グループの使いかた

- 1 **(#→)**と**(1)～(4)**(グループ番号)を押す。
そのグループで1番小さいアドレスの電話番号が表示されます。



- 2 ジョグダイヤルを回して相手を選択する。



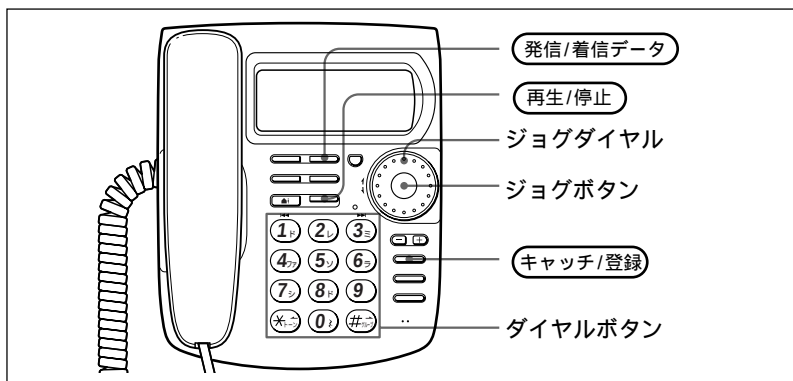
- 3 ジョグボタンを2回押す(または受話器を取る)。

電話帳グループとナンバー・ディスプレイ(☎19ページ)を使うと

電話帳に登録するとき、グループに振り分けて登録してあると、ナンバー・ディスプレイとあわせて使うことによって、ご指名コールをグループごとに登録したり、グループに特定な留守応答メッセージを録音したり、グループに登録した人からの電話のみ転送したりできます。詳しくは52ページをご覧ください。

電話帳に電話番号を登録する

よくかける電話番号を登録しておく、ジョグダイヤルで簡単に検索して、かけることができます。



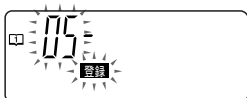
💡 ちょっと一言
グループに振り分けて登録したい場合は、手順1のあとに33ページの「電話帳グループの使いかた」の手順1を行うと、目的のアドレス番号にすばやく到達することができます。

⚠️ ご注意
登録したいグループに空きアドレスがない場合は、「ピピピピ」と警告音が鳴り、次のグループの一番小さい空きアドレスへジャンプします。

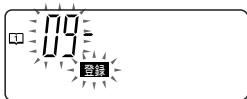
💡 ちょっと一言

- 手順4で電話番号を間違えて入力したときは、**(保留/消去)**で消してください。
- 電話番号の前に「184」や「186」をつけて登録することもできます。
- 市内の相手に市外局番からダイヤルしても、同じ料金がかかります。

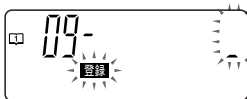
- 1 受話器を置いたままで、ジョグボタンを押す。
または**(キャッチ/登録)**を押し、**(1)**を押す。
00～99のうち、未登録の一番小さいアドレス番号が表示されます。



- 2 ジョグダイヤルを回して、登録したいアドレス番号を表示させる。



- 3 ジョグボタンまたは**(キャッチ/登録)**を押す。



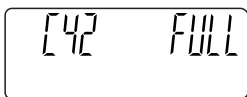
- 4 ダイヤルボタンを使って、登録したい電話番号を市外局番から押す（20桁以内）。



- 5 ジョグボタンまたは**(キャッチ/登録)**を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳が満杯のときは

手順1を行うと、エラー音が鳴り表示窓に次の表示が出ます。



5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは**(再生/停止)**を押してください。

ポーズ(待ち時間)に必要な電話番号を登録するには



ちょっと一言

構内交換機に接続して使う場合はポーズが必要なことがあります。



ご注意

ポーズを入れて登録した番号はナンバー・ディスプレイの一致機能を利用することはできません。

次のボタンを1回押すと約4秒間の待ち時間ができます。

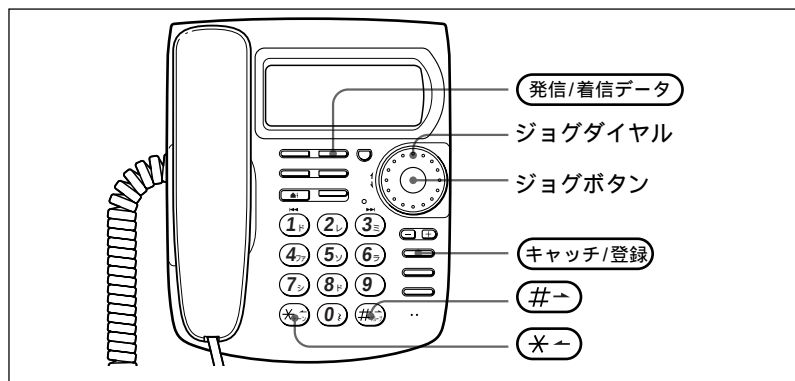
電話番号の間に(発信/着信データ)を押す。

表示窓には「P」が表示されます。

必要な待ち時間の長さに合わせて(発信/着信データ)を何度か押します。

着信データ履歴から登録する

ナンバー・ディスプレイ(☎19ページ)をお使いのかたは、着信データ履歴を使って電話帳登録ができます。



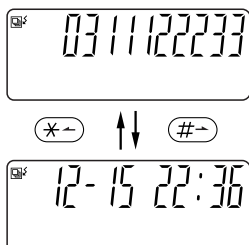
電話帳機能の使いかた



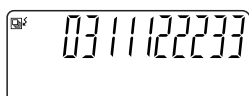
ちょっと一言

着信データが1件もなかった場合、「-」が出たあともとの状態に戻ります。

- 1 受話器を置いたままで、**発信/着信データ**を2回押す。
着信電話番号を表示しているとき、**#**を押すと、その番号の着信日時表示に切り換わりします。また、表示が着信日時を表示しているとき、*****を押すと、その日時の着信電話番号表示に切り換わりします。



- 2 ジョグダイヤルを回して登録したい電話番号を選ぶ。



- 3 ジョグボタンを押す。



- 4 ジョグダイヤルを回して「登録」を点滅させる。



- 5 ジョグボタンを押す。
00~99のうち、未登録の一番小さいアドレス番号が表示されます。



ご注意

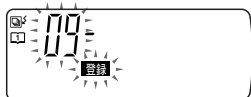
電話帳が満杯の場合、エラー音が鳴り、「C42 FULL」が出たあともとの状態に戻ります。



ちょっと一言

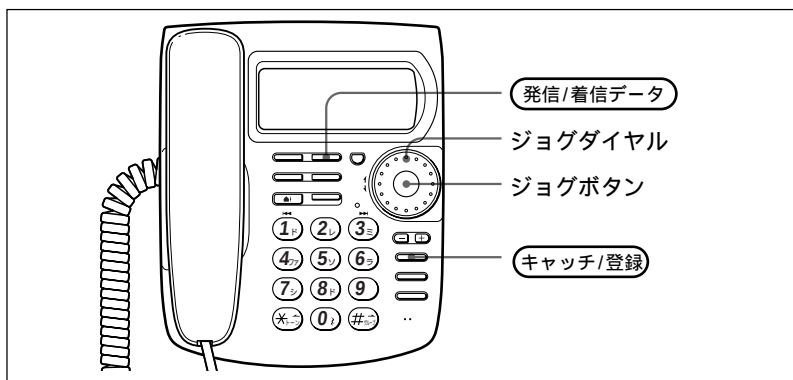
グループに振り分けて登録したい場合は、手順5のあとに33ページの「電話帳グループの使いかた」の手順1を行うと、目的のアドレス番号にすばやく到達することができます。

- 6 ジョグダイヤルを回して、登録したいアドレス番号を表示させる。



- 7 ジョグボタンまたは(キャッチ/登録)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

発信データ履歴から登録する



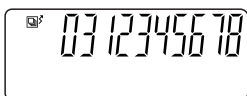
💡 ちょっと一言
発信データが1件もなかった場合、「-」が出たあともとの状態に戻ります。

電話帳機能の使いかた

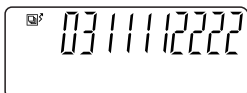
⚠️ ご注意
電話帳が満杯の場合、エラー音が鳴り、「C42 FULL」が出たあともとの状態に戻ります。

💡 ちょっと一言
グループに振り分けて登録したい場合は、手順5のあとに33ページの「電話帳グループの使いかた」の手順1を行うと、目的のアドレス番号にすばやく到達することができます。

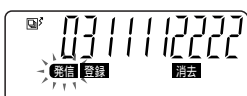
- 1 受話器を置いたままで、**発信/着信データ**を押す。
最新の発信番号表示が出ます。



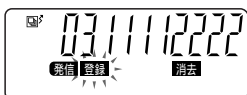
- 2 ジョグダイヤルを回して登録したい電話番号を選ぶ。



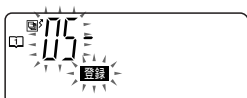
- 3 ジョグボタンを押す。



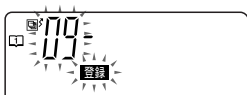
- 4 ジョグダイヤルを回して「登録」を点滅させる。



- 5 ジョグボタンを押す。
00～99のうち、未登録の一番小さいアドレス番号が表示されます。



- 6 ジョグダイヤルを回して、登録したいアドレス番号を表示させる。

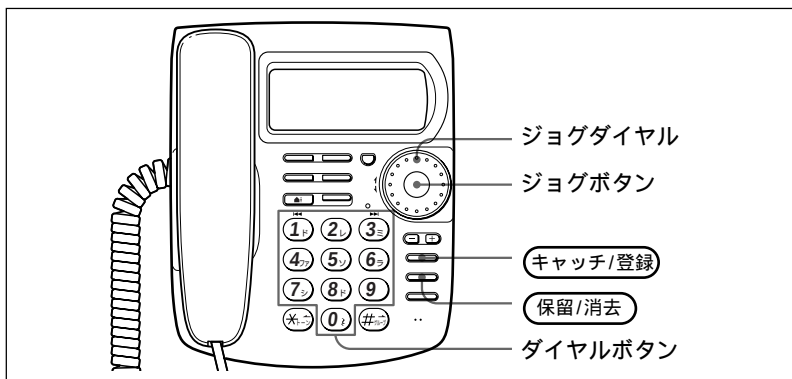


- 7 ジョグボタンまたは**キャッチ/登録**を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

登録した電話番号を修正・消去する

つづく→

電話番号を修正するには

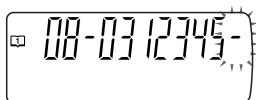


💡 ちょっと一言

- 電話帳データが1件もなかった場合、「-」が出たあともとの状態に戻ります。
- グループに振り分けて登録してある場合は、手順1の前に33ページの「電話帳グループの使いかた」の手順1を行うと、他のグループの電話番号をすばやく検索することができます。

- 1 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを使って修正したい電話番号を表示させる。

検索のしかたについては、42ページをご覧ください。



- 2 ジョグボタンを押す。



- 3 ジョグダイヤルを回して「修正」を点滅させてジョグボタンを押す。



- 4 (保留/消去)を押して修正したい番号まで消してから、ダイヤルボタンを使って入力し直す。



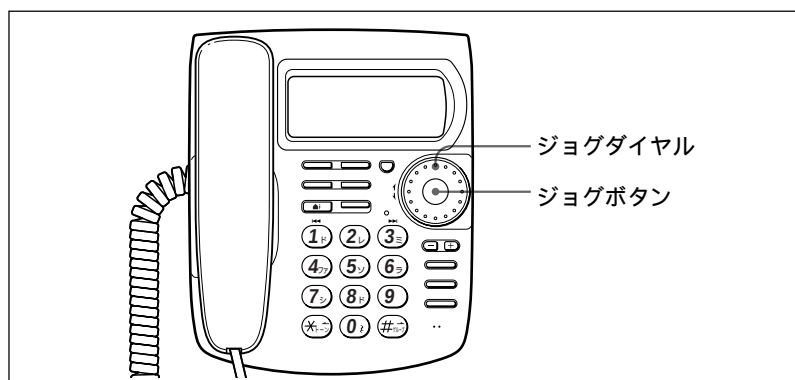
- 5 ジョグボタンまたは(キャッチ/登録)を押す。

確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳機能の使いかた

電話帳から消去するには

1件ずつ消去してください。

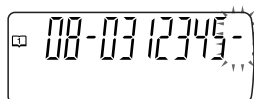


ちょっと一言

- 電話帳データが1件もなかった場合、「-」が出たあともとの状態に戻ります。
- グループに振り分けて登録している場合は、手順1の前に33ページの「電話帳グループの使いかた」の手順1を行うと、他のグループの電話番号をすばやく検索することができます。
- 手順2～5の代わりに「**保留/消去**」を2回押して消去することもできます。

- 1 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを使って、消去したい電話番号を表示させる。

検索のしかたについては、42ページをご覧ください。



- 2 ジョグボタンを押す。



- 3 ジョグダイヤルを回して「消去」を点滅させる。



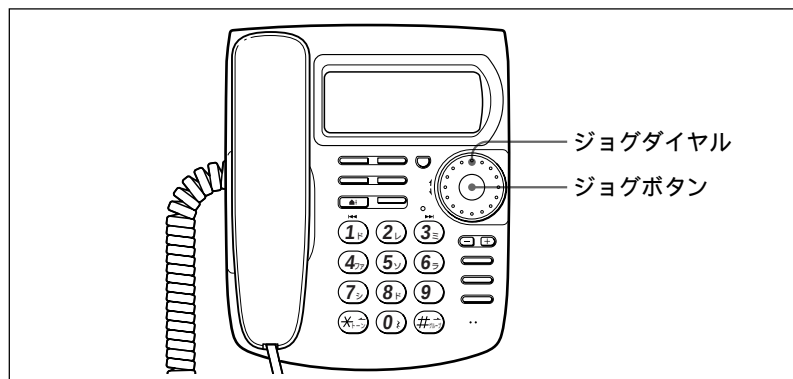
- 4 ジョグボタンを押す。



- 5 もう一度ジョグボタンを押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

電話帳に登録してある電話番号を、ジョグダイヤルで手早く検索して電話をかけることができます。

電話をかける



💡 ちょっと一言

- 電話帳データが1件もなかった場合、「-」が出たあともとの状態に戻ります。
- グループに振り分けて登録してある場合は、手順1の前に33ページの「電話帳グループの使いかた」の手順1を行うと、他のグループの電話番号をすばやく検索することができます。

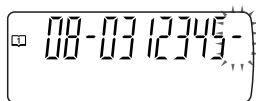
💡 ちょっと一言

以下の方法で電話をかけることもできます。

- 手順2の代わりにジョグボタンを押し、「発信」が点滅したらもう一度ジョグボタンを押す。
- 受話器を取るか(スピーカーホン)を押してから、ジョグダイヤルを回してかけたい電話番号を表示させ、ジョグボタンを押す。

- 1 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回してかけたい電話番号を表示させる。

検索のしかたについては42ページをご覧ください。



- 2 受話器を取る。



点灯します。

表示された電話番号に電話がかかります。

スピーカーホン通話(18ページ)をすることもできます。

電話帳を使って電話をかける (つづき)

検索のしかたについて

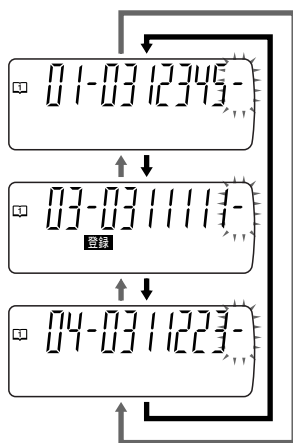
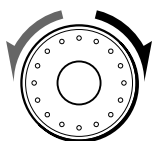
💡 ちょっと一言

- 音声登録 (㊦45ページ) されているときは音声が入聞こえます。
- 未登録の電話帳アドレス番号はスキップされ、次に登録済みの電話帳アドレス番号と電話番号を表示します。
- グループに振り分けて登録している場合は、ジョグダイヤルを回す前に33ページの「電話帳グループの使いかた」の手順1を行うと、目的のアドレス番号にすばやく到達することができます。

ジョグダイヤルを回すと電話帳のアドレス番号 (㊦32ページ) の順番に表示されます。

また、誰からコール (㊦46ページ) に登録された、または呼び出し音声が入録音された (㊦49ページ) 電話番号と一致する電話番号を表示すると、呼び出し音声が入聞こえ確認できます。

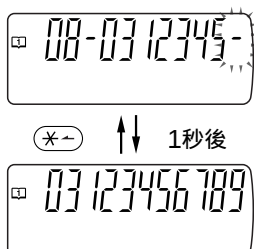
例：アドレス01、03、04が電話帳登録済みの場合



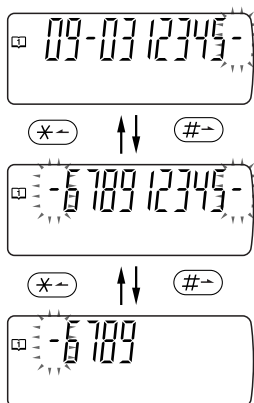
9桁以上の電話番号を表示窓で確認するには

電話番号が9桁以上のときは、始めの7桁しか表示されません。続きを表示させるには、**(#→)**を押して表示を切り換えます。表示は**(*←)**で戻ります。(9桁以上11桁以下の場合は、1秒後自動的に全桁を表示します。)

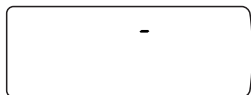
例1：アドレス番号08の電話番号が03123456789の場合



例2：アドレス番号09の電話番号が03123456789123456789の場合
(18桁以上のとき)



1件も電話帳に登録されていないときは



5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻すには**(再生/停止)**を押してください。

電話帳を使って電話をかける（つづき）

電話帳検索を中止するには

再生/停止を押す。

通話中に電話帳から電話番号を探すには

通話中にジョグダイヤルを回して電話番号を検索します。電話番号は約20秒間表示されて通話時間表示に戻ります。20秒たつ前に通話時間表示に戻すには再生/停止を押してください。

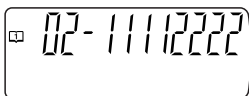
電話帳を組み合わせて使う

電話帳には、電話をかけるときに使う電話番号だけでなく、電話がつながった後に押す暗証番号やポケベルのメッセージなどを登録しておくこともできます。

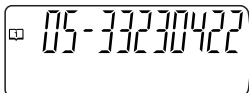
例えば、ポケベルの番号とメッセージをそれぞれ電話帳に登録しておいた場合、以下のように使うことができます。

例：電話帳にポケベル番号「1111-2222」と、メッセージ「3323042244 # #」を登録してある場合

- 1 電話帳の中からポケベル番号を選んで電話をかける（☎41ページ）。



- 2 電話がつながったら、ジョグダイヤルを回して電話帳の中から登録しておいたメッセージを選ぶ。



- 3 ポケベルセンターのアナウンスに従い、メッセージを送るときに、ジョグボタンを押す。

呼び出し音を相手の名前や宛先に変える(音声呼び出し機能)と、色々な使いかたができます。

表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください(㊟51ページ)。

- ナンバー・ディスプレイと電話帳をあわせて使うと、電話が鳴ったときの呼び出し音を下記の音声のどれかに変えることができます。1つの電話番号の呼び出し音声は1つなので、既に登録されている番号にもう一度登録すると上書きされます。

電話帳については32ページをご覧ください。

誰からコール



70種類の中から選んでください(㊟46～48ページ)。

自分で録音



ご自分で、好きな名前を録音して使えます(㊟49～50ページ)。

音声呼び出し入/切(㊟51ページ)

名のってるボタンを使って、呼び出し音声を消去せずに、一時的に切っておくことができます(㊟51ページ)。

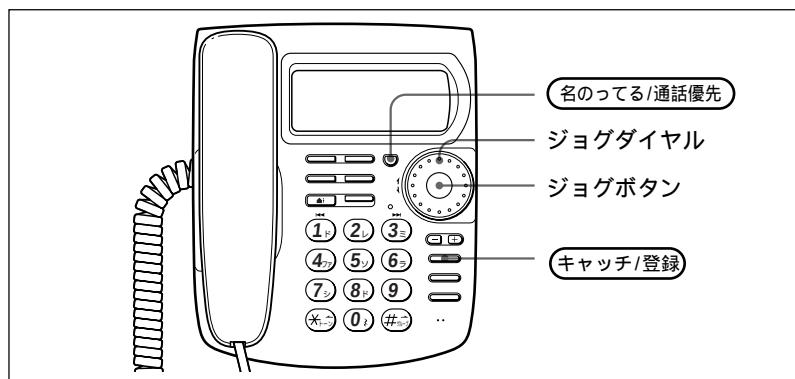
来客時などにお使いいただけます。

誰からコールを登録する

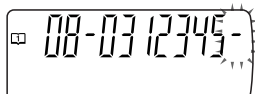
本機には、よく使う呼び名20種類・名字50種類があらかじめ録音されています(☎47ページ)。その番号を選ぶことで、電話帳に登録されている人からの呼び出し音を音声に変えることができます。

操作の前に、表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください(☎51ページ)。

電話帳については32ページをご覧ください。



- 1 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回して、誰からコールを登録したい電話番号を検索して表示する。



音声呼び出しが登録されているとき、その音声が聞こえます。

- 2 ジョグボタンを押す。



- 3 ジョグダイヤルを回して「登録」を点滅させる。



- 4 そのままジョグボタンを押す。



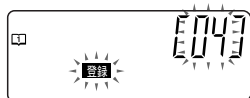
誰からコールが登録済みの場合は、登録された誰からコールの番号が表示され、再生されます。

☑「誰からコール登録」

！ ご注意

呼び出し音声録音されている
同じ電話帳の相手に登録する
と、登録した誰からコールが優
先され、録音された内容が消去
されます。

- 5** 2桁の番号を押すか、ジョグダイヤルを回して、登録したい誰から
コールを選ぶ。



選択された誰からコールが聞こえます。

- 6** **キャッチ/登録**またはジョグボタンを押す。
確認のために、「ピー」と鳴り、登録された音声聞こえます。

誰からコールは下記の番号で登録されています。

00 お父さん	18 彼氏	36 ゴトウさん	54 ハヤシさん
01 お母さん	19 彼女	37 コバヤシさん	55 フジイさん
02 パパ	20 アベさん	38 コンドウさん	56 フジタさん
03 ママ	21 アライさん	39 サイトウさん	57 フジワラさん
04 お兄さん	22 イケダさん	40 サカモトさん	58 マエダさん
05 お姉さん	23 イシイさん	41 ササキさん	59 マツモトさん
06 弟さん	24 イシカワさん	42 サトウさん	60 ムラカミさん
07 妹さん	25 イトウさん	43 シミズさん	61 モチツキさん
08 お爺ちゃん	26 イノウエさん	44 スズキさん	62 モリさん
09 お婆ちゃん	27 ウエダさん	45 タカハシさん	63 ヤマグチさん
10 おじさん	28 エンドウさん	46 タナカさん	64 ヤマザキさん
11 おばさん	29 オオニシさん	47 タニグチさん	65 ヤマシタさん
12 お孫さん	30 オカモトさん	48 チバさん	66 ヤマダさん
13 実家	31 カトウさん	49 ナカジマさん	67 ヤマモトさん
14 お得意様	32 キクチさん	50 ナカムラさん	68 ヨシダさん
15 会社	33 キムラさん	51 ニシムラさん	69 ワタナベさん
16 社長さん	34 クドウさん	52 ハシモトさん	
17 お店	35 コウノさん	53 ハマダさん	

ご注意

- 実際にはこのあとに「からです」がつきます。
- 手順6ではボイスガイドは「XXXからです」となります。

呼び出し音を相手の名前や宛先に変える（音声呼び出し機能）（つづき）

登録した誰からコールを確認するには

受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回して確認したい電話番号を表示させます。

登録された音声再生されます。

登録をやり直すには

46～47ページの手順1～6をもう一度行ってください。誰からコールは新しく登録されたものに変更されます。

登録した誰からコールを消去するには

1 手順4の後で 登録した誰からコールの番号が出ているときに **保留/消去** を押す。

☒ 「もう一度消去を押してください」



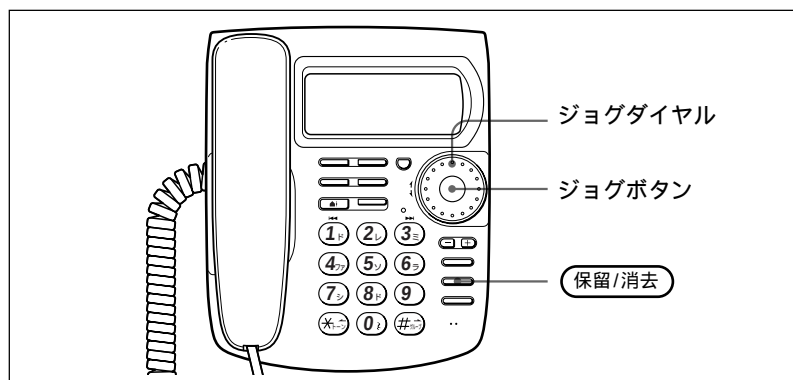
2 ボイスガイド終了後、20秒以内にもう一度 **保留/消去** を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

呼び出し音声を録音する

誰からコール以外に、ご自分で呼び出し音声を録音することもできます
(電話帳に登録された100件の相手のうち50件のみ)

表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください
(☎51ページ)

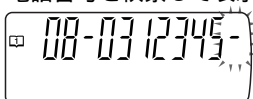
電話帳については32ページをご覧ください。



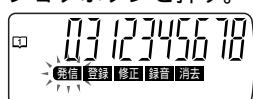
⚠ ご注意

- 呼び出し音声を録音すると、留守番電話の用件録音時間がやや短くなります。
- 呼び出し音声は、聞き取りやすいようにはっきりと話してください。
- 誰からコールが登録されている同じ電話帳の相手に録音すると、録音した呼び出し音声優先され、登録された内容が消去されます。
- 録音しようとするとき、エラー音が聞こえたら、用件がいっぱいに録音されていて、メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください(☎80ページ)。用件の録音時間は、自分で録音した応答メッセージ、呼び出し音声を含め、約10分です。

- 1 受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回して、音声を録音したい電話番号を検索して表示する。



- 2 ジョグボタンを押す。



- 3 ジョグダイヤルを回して「録音」を点滅させる。

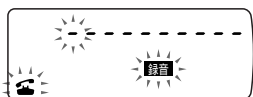


- 4 そのままジョグボタンを押す。

- 呼び出し音声録音されていない場合



- 呼び出し音声録音済みの場合(呼び出し音声を再生しながら、バー表示が2秒間で左から右へ1つずつ消灯します。再生終了後、上の表示になります。)



☎「呼び出し音声録音。受話器を取って発信音のあとにお話しください」

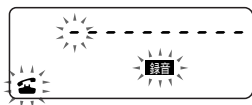
呼び出し音を相手の名前や宛先に変える（音声呼び出し機能）（つづき）

⚠️ ご注意

- 手順5で20秒以内に受話器を取らないと、録音できません。手順1からやり直してください。
- 各手順は20秒以上かけないでください。

5 受話器を取り、「ピー」と鳴ったら受話器のマイクに向かって呼び出し音声を話す。

「ピー」と鳴ると、バー表示が2秒間左から右へ1つずつ消灯します。



「ピー」と鳴り、電話番号が点灯し、録音した呼び出し音声が聞こえます。

録音内容を確認してください。

録音した呼び出し音声を確認するには

受話器を置いたままで、ジョグダイヤルを回して確認したい電話番号を表示させます。

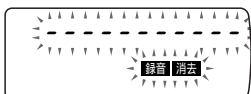
録音した呼び出し音声が再生されます。

録音をやり直すには

手順1～5をもう一度行ってください。呼び出し音声は新しく録音されたものに変更されます。

録音した呼び出し音声を消去するには

1 手順4の後で 録音した呼び出し音声を再生中に **保留/消去** を押す。

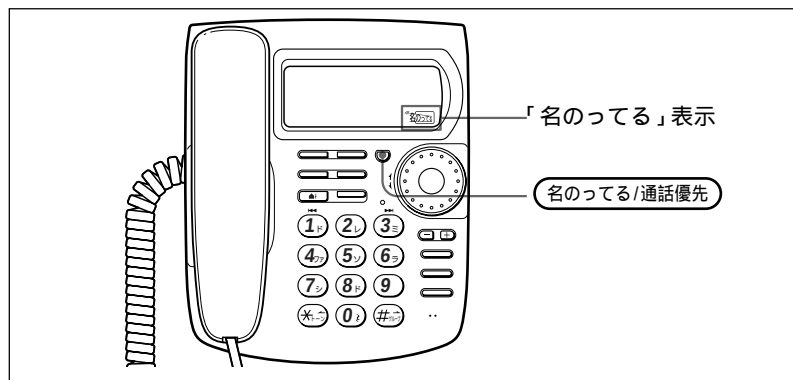


2 20秒以内にもう一度 **保留/消去** を押す。

確認のために、「ピー」と鳴ります。

音声呼び出し機能を解除する

音声呼び出し(誰からコール・グループご指名コール・録音した呼び出し音声・ナンバーコール・非通知理由)を、切っておくことができます。



ちょっと一言
来客時などに、お使いください。

「名のってる/通話優先」を押して表示窓の「名のってる」表示を消灯させる。

音声呼び出し機能を再び設定するには

「名のってる/通話優先」を押して表示窓に「名のってる」表示を点灯させます。

ナンバー・ディスプレイと電話帳機能をあわせて使う

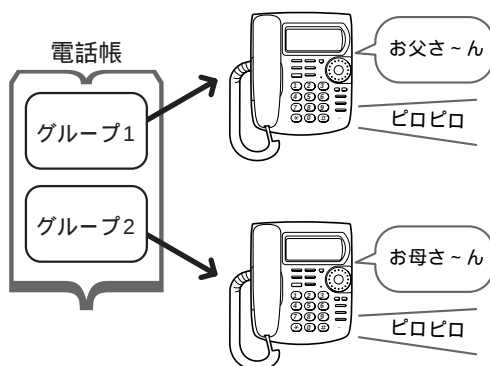
グループ機能について

電話帳に登録するとき、グループに振り分けて登録してあると(㊦33ページ)、ナンバー・ディスプレイとあわせて使うことによって、ご指名コールをグループごとに登録したり(㊦53ページ)、グループに特定な留守応答メッセージを録音したり(㊦55ページ)、グループに登録した人からの電話のみ転送したり(㊦87ページ)できます。

表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください(㊦51ページ)。

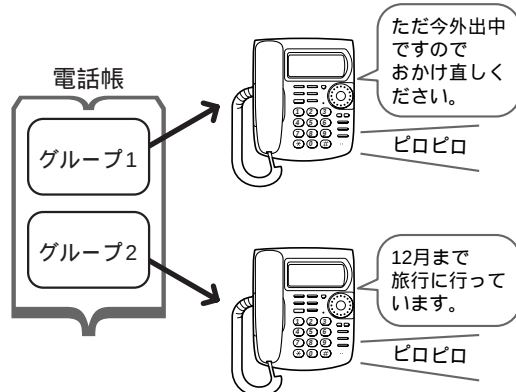
電話帳グループの登録については33ページをご覧ください。

グループご指名コール



10種類の中から選んだ呼びかけかたをグループに分けて登録します(㊦53～54ページ)。

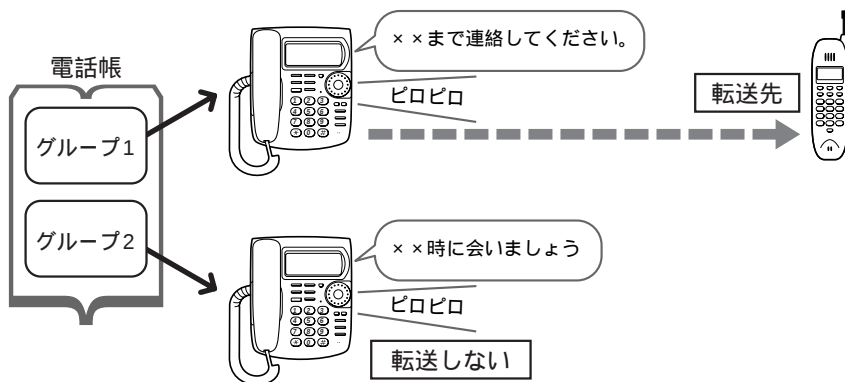
グループ自作応答メッセージ 自動切り換え機能(㊦55ページ)



グループに登録した相手にグループ自作応答メッセージで応答します。

グループ留守番転送(㊦87ページ)

グループに登録した相手から留守中に電話がかかってきて用件が録音されると、その用件を転送します。

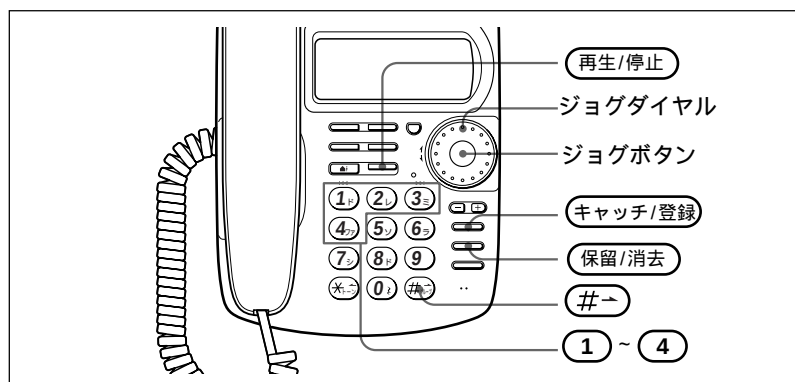


ご指名コールを使い分ける

つづく→

電話帳グループそれぞれに、ご指名コール登録をしておくと、電話がかかってきたときの呼び出し音声によって、誰宛ての電話が分かります。かかってきた電話番号が、ある電話帳グループに登録した電話番号と一致した場合、グループに登録したご指名コール(10種類から選択(㉔54ページ))が交互に聞こえます。

操作の前に、表示窓に「名のってる」表示が点灯していることを確認してください(㉔51ページ)。



ちょっと一言

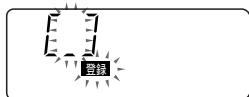
同じ電話番号が複数のグループに登録されている場合は、一番小さい番号のグループで登録されたご指名コールが再生されます。



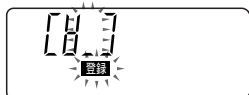
ご注意

ある電話番号が誰からコール登録されている(㉔46ページ)、または呼び出し音声録音されている場合、その電話番号に属するグループをご指名コール登録しても、電話がかかってきたときは、誰からコール、または録音した音声で音声呼び出しをします。

- 1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



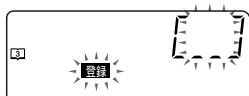
- 2 **#-**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「H」を表示させ、ジョグボタンを押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 3 **①**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「H1」を表示させ、ジョグボタンを押す。
☑「ご指名コール登録」



- 4 登録したいグループ番号**①**~**④**を押す。または、ジョグダイヤルを回して登録したいグループ番号を点滅させ、ジョグボタンを押す。



ご指名コールが登録済みの場合は登録されたご指名コールの番号が出て、再生されます。

ご指名コールを使い分ける(つづき)

ご指名コールは下記の番号で登録されています。

- 00 お父さ～ん
- 01 お母さ～ん
- 02 パパ～
- 03 ママ～
- 04 お兄ちゃ～ん
- 05 お姉ちゃ～ん
- 06 お爺ちゃ～ん
- 07 お婆ちゃ～ん
- 08 旦那さま～
- 09 奥さま～

- 5** 2桁の番号を押すか、または、ジョグダイヤルを回して、登録したいご指名コールを選ぶ。

このとき、選択されたご指名コールが聞こえます。



- 6** **キャッチ/登録**を押す。またはジョグボタンを押す。

確認のために、「ピー」と鳴り、登録されたご指名コールが聞こえます。

登録したご指名コールを確認するには

手順1～4をもう一度行ってください。手順4のあとで登録したご指名コールが再生されます。そのまま**再生/停止**を押します。

登録をやり直すには

手順1～6をもう一度行ってください。ご指名コールは新しく登録されたものに更新されます。

登録したご指名コールを消去するには

- 1** 手順4のあとで 登録したご指名コールの番号が出ているときに **保留/消去**を押す。

■「もう一度消去を押してください」

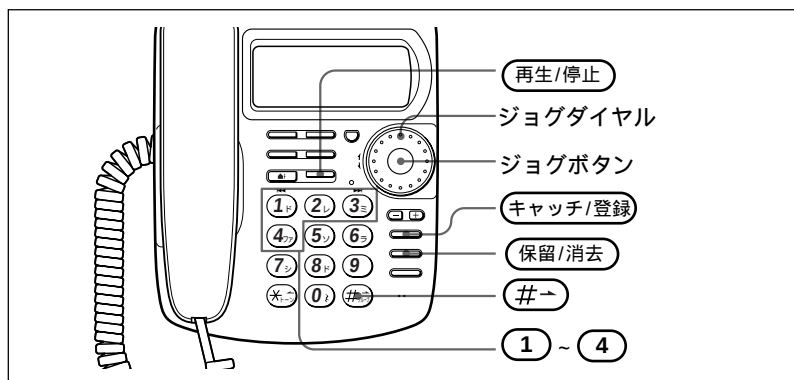


- 2** ボイスガイド終了後、20秒以内にもう一度 **保留/消去**を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

留守応答メッセージを使い分ける

つづく→

電話帳グループそれぞれに、自作の応答メッセージを録音をしておくと、留守番電話に電話がかかってきたとき、それぞれのグループに合った応答メッセージで応答します。

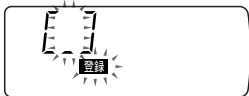


留守応答メッセージを録音するには

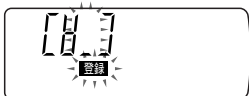
❗ ご注意

- 応答メッセージは、聞き取りやすいように、ゆっくり、はっきりと話してください。
 - 録音しようとするとき、エラー音が聞こえ、「C42 FULL」と表示されたときは、用件がいっぱいに録音されていて、メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください（☞80ページ）。
- 本機の録音可能時間は、用件、自分で録音した応答メッセージ、呼び出し音声を含めて約10分です。

- 1** 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



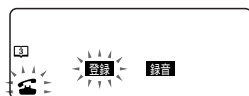
- 2** **#**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「H」を表示させ、ジョグボタンを押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 3** **2**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「H2」を表示させ、ジョグボタンを押す。
☑「応答メッセージ録音」



- 4** 登録したいグループ番号**①** ~ **④**を押す。または、ジョグダイヤルを回して登録したいグループ番号を点滅させ、ジョグボタンを押す。



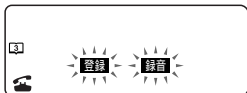
応答メッセージが録音済みの場合は録音された応答メッセージが再生されます。

☑「受話器を取って発信音のあとにお話してください。録音のあとに停止を押してください。」

ナンバー・ディスプレイと電話帳機能をあわせて使う

留守応答メッセージを使い分ける(つづき)

- 5** 受話器を取り、「ピー」と鳴ったら受話器のマイクに向かって応答メッセージを話す。



- 6** **再生/停止**を押す、または受話器を戻す。
「ピー」と鳴り、録音した応答メッセージが聞こえます。
録音内容を確認してください。

録音した応答メッセージを確認するには
手順1～4をもう一度行ってください。手順4のあとで録音した応答メッセージが再生されます。そのまま**再生/停止**を押します。

応答メッセージの録音をやり直すには
手順1～6をもう一度行ってください。応答メッセージは新しく録音されたものに変更されます。

録音した応答メッセージを消去するには

- 1** 手順4のあとで 録音した応答メッセージを再生しているときに **保留/消去**を押す。

■「もう一度消去を押してください」



- 2** 20秒以内にもう一度 **保留/消去**を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

録音した留守応答メッセージで応答するには

78ページ「応答メッセージを選ぶ」の手順1～4を行って、手順4で**2**を選んでください。

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスとは

通話中に電話がかかってきた場合、かけてきた相手(割り込み者)の電話番号を専用の電話機などの表示窓に表示するNTTの「ナンバー・ディスプレイ」のオプションサービスです。

「キャッチホン・ディスプレイ」サービスを利用するには

- 1 NTTの「キャッチホン・ディスプレイ」サービス(有料)に加入してください。
(「ナンバー・ディスプレイ」(有料)と「キャッチホン」(有料)の両方のサービスに加えて月額付加機能使用料が必要です。)

キャッチホン・ディスプレイに関するお問い合わせは、局番なしの116番におかけください。

- 2 本機のキャッチホン・ディスプレイの設定をしてください。詳しくは58ページをご覧ください。

通話中に電話がかかってくると



キャッチホンの呼び出し音がします。



「ピッ」という割り込み音がします。



約1秒間、無音の状態になります。*



あとからかけてきた相手(割り込み者)の電話番号などが表示窓に表示されます。**

* 本機と、通話中の相手とそのどちらにも、無音の状態になります。

**大きな声で話しているときや、NTTの交換機と本機の距離が遠い場合には電話番号が表示されないことがあります。

ご注意

キャッチホン・ディスプレイを設定されると、本機が通話中の会話をキャッチホンの割り込み音と誤認して動作することがあります。その場合、約4秒間無音の状態になりますが、故障ではありません。

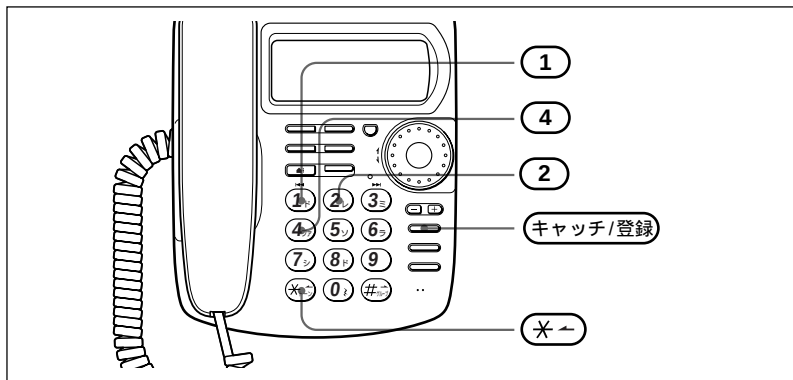
キャッチホン・ディスプレイを設定する

❗ ご注意

「キャッチホン・ディスプレイ」に加入しない場合は、本機のキャッチホン・ディスプレイの設定を行わないでください。

NTTの通話中情報通知サービス「キャッチホン・ディスプレイ」を利用するためには、NTTとの契約が必要です。お近くのNTT支店、営業所または局番なしの116番にお申し込みください。

お買い上げ時には、本機はナンバー・ディスプレイのみの設定になっています。NTTの「キャッチホン・ディスプレイ」に加入されたかたは、必ず本機のキャッチホン・ディスプレイの設定を行ってください。



- 1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。
- 2 ***ー**またはジョグダイヤルを回して「f」を表示させ、ジョグボタンを押す。
ボイスガイドが聞こえます。

- 3 **4**を押す。またはジョグダイヤルを回して「f4」を表示させ、ジョグボタンを押す。

☑「ナンバー・ディスプレイ選択」



- 4 **2**を押す。



- 5 ジョグボタンまたは**キャッチ/登録**を押す。
「ピー」と鳴り、確認のため☑「設定」と聞こえます。

キャッチホン・ディスプレイを解除するには

上記の手順4で**1**を押します。

キャッチ/登録を押すと、「ピー」と鳴り、確認のため☑「解除」と聞こえます。

このとき、ナンバー・ディスプレイのみが「入」になります。

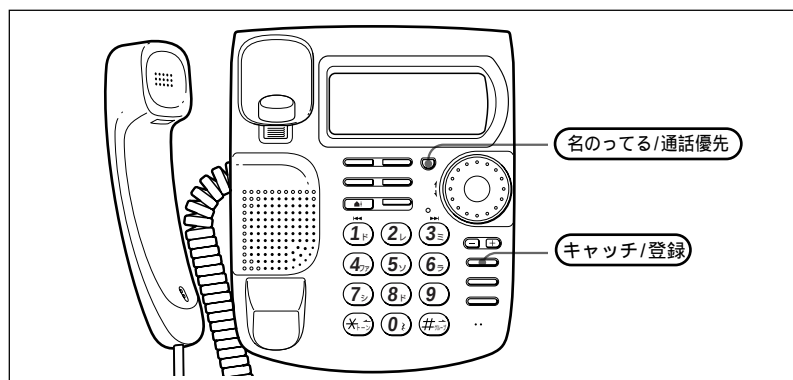


ちょっと一言

キャッチホン・ディスプレイを設定すると、同時にナンバー・ディスプレイの設定も「入」になります。

キャッチホン・ディスプレイを受ける (キャッチボタン、通話優先ボタン)

キャッチボタンは、通話中情報通知サービス「キャッチホン・ディスプレイ」を利用するためのボタンです。



💡 ちょっと一言

- 通話中にキャッチホン・ディスプレイを受けて相手の番号が表示されてから、約20秒後に通話時間表示に戻ります。
- 保留中にキャッチホン・ディスプレイを受信した場合も、同じ表示が出ます。保留解除して約20秒後に通話時間表示に戻ります。

⚠️ ご注意

- キャッチホン・ディスプレイで表示された相手が、おことわり登録してある電話番号でも、おことわり動作は行いません。
- キャッチホンの呼び出し音がしていないときに押すと通話が切れてしまいます。

キャッチホンの呼び出し音に続き、「ピッ」という割り込み音がしたあと、約1秒間の無音状態になります。そのあと、あとからかかってきた電話の電話番号などが表示されます。表示は「ナンバー・ディスプレイ」の表示と同じです(㊦19ページ)。

1 **キャッチ/登録**を押す。

あとからかかってきた電話に出られます。

2 もとの通話に戻るには、もう1度 **キャッチ/登録**を押す。

キャッチホンの相手に自動音声で答える(通話優先機能)

⚠️ ご注意

キャッチホンの呼び出し音がしていないときに押すと通話が切れてしまいます。

通話中にかかってきた電話をキャッチホン・ディスプレイで確認したあとで、通話中の相手を優先するときは、あとからかけてきた相手に自動音声で応答します。

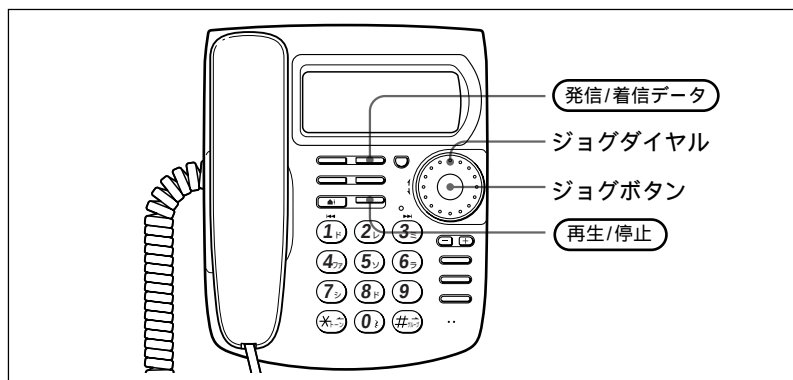
名のってる/通話優先を押す。

あとからかけてきたキャッチホンの相手には

㊦「恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」とメッセージが流れ、自動的にもとの相手との通話に戻ります。

発信データ履歴から電話をかける(再ダイヤル)

お話し中だった相手や、一度切った相手に再びかけ直すときに便利です。最近かけた10件の番号が記憶されます。



発信データ履歴を確認する

⚠️ ご注意

発信データ履歴に登録できるのは20桁以内です。21桁以上の場合、最初の20桁のみ履歴に残ります。

💡 ちょっと一言

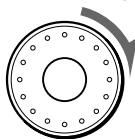
- 発信データ履歴から電話帳に登録することもできます。詳しくは、「発信データ履歴から登録する」(P.38ページ)をご覧ください。
- 同じ電話番号にかけたときは、新しい発信データ履歴のみが残ります。

- 1 受話器を置いたままで、**発信/着信データ**を押す。



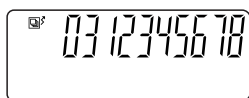
20秒たつともとの表示に戻ります。20秒たつ前にもとの表示に戻したいときは**発信/着信データ**を2回、または**再生/停止**を押してください。

- 2 ジョグダイヤルを回す。

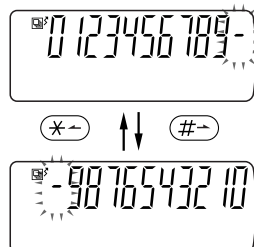


新しい発信データから順に、10件まで確認できます。最後までいったとき、更にジョグダイヤルを回すと、「ピッ」という音が鳴ります。

発信電話番号が11桁以下の場合



発信電話番号が12桁以上の場合



発信データがないときは



5秒たつともとの表示に戻ります。5秒たつ前にもとの表示に戻したいときは(発信/着信データ)を2回、または(再生/停止)を押してください。

発信データが10件を超えると
古いものから消えます。

発信データ履歴から電話をかける

❗ ご注意

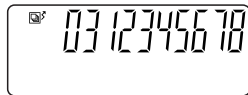
21桁以上の番号にかけた場合、最初の20桁のみが発信データ履歴に残るため、最初の20桁だけがダイヤルされます。

- 1 受話器を置いたままで、(発信/着信データ)を押して、ジョグダイヤルを回し、かけたい発信データを表示させる。
検索のしかたについては、60ページをご覧ください。
- 2 受話器を取る。

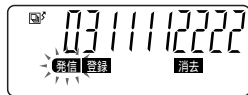
発信データを消す

1件ずつ消去します。

- 1 受話器を置いたままで、(発信/着信データ)を押して、ジョグダイヤルを回し、消したい発信データを表示させる。
検索のしかたについては、60ページをご覧ください。



- 2 ジョグボタンを押す。



- 3 ジョグダイヤルを回して「消去」を点滅させる。



- 4 ジョグボタンを押して電話番号を点滅させる。



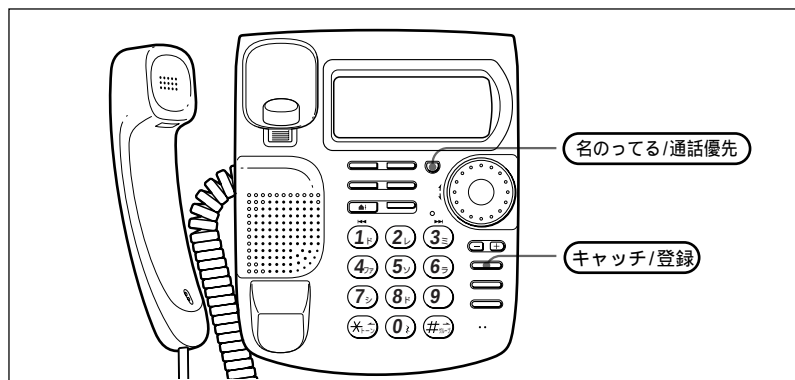
- 5 もう一度ジョグボタンを押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

💡 ちょっと一言

- 手順2～5の代わりに(保留/消去)を2回押して消去することもできます。
- 発信データを消去すると、表示は次の発信データになります。続けて消去するときは、手順2～5を行ってください。すべての発信データを消去すると「-」という表示が出ます。

キャッチホンを受ける (キャッチボタン、通話優先ボタン)

キャッチボタンは、NTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するためのボタンです。「キャッチホン」を利用するためには、NTTとの契約が必要です。お近くのNTT支店、営業所または局番なしの116番にお申し込みください。



⚠️ ご注意

キャッチホンの呼び出し音がしていないときに「キャッチ/登録」、
「名のってる/通話優先」を押すと通話が切れてしまいます。

1 キャッチホンの呼び出し音がしたら、「キャッチ/登録」を押す。
あとからかかってきた電話に出られます。

2 もとの通話に戻るには、もう1度「キャッチ/登録」を押す。

キャッチホンが入っても通話を続けたいときは

通話中にキャッチホンの呼び出し音がしたら：

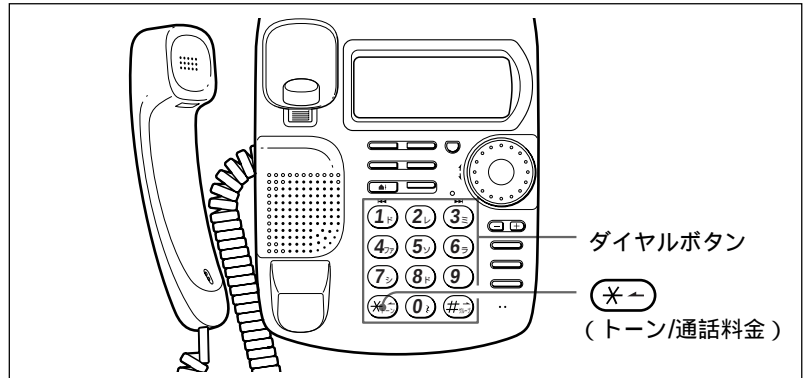
「名のってる/通話優先」を押す。

あとからかけてきたキャッチホンの相手には

☑️「恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」とメッセージが流れ、自動的にもとの相手との通話に戻ります。

プッシュホンサービスを利用する(トーンボタン)

ダイヤル回線(☎14ページ)でも、預金残高照会や航空券の予約などのプッシュホンサービスをご利用になれます。
プッシュ回線の場合はこの操作は必要ありません。



⚠️ ご注意

＊ (トーン/通話料金) を使っても、サービスを受けられない場合もあります。詳しくは各サービス機関にお問い合わせください。

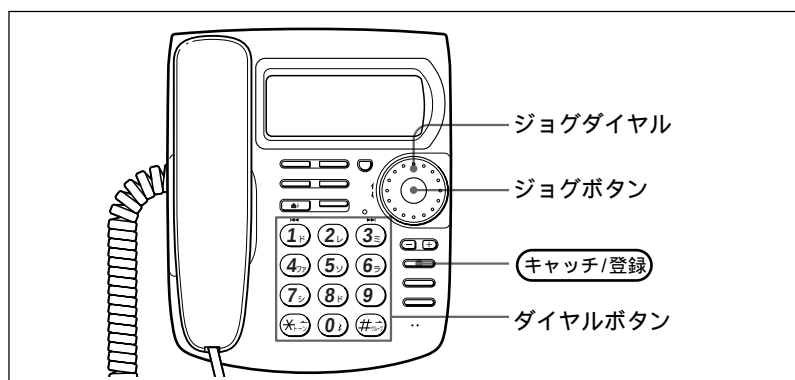
💡 ちょっと一言

＊ (トーン/通話料金) は一度押すと通話を切るまで働きます。ダイヤルボタンを押すたびに押す必要はありません。

- 1 サービス機関に電話をかける。
- 2 ダイヤル回線の場合：電話がつながったら＊ (トーン/通話料金) を押す。
プッシュホン信号に切り換わります。
プッシュ回線の場合：この操作は必要ありません。
- 3 相手の指示に従ってダイヤルボタンを押す。

着信音や保留音やモーニングコールのベル音を自作のメロディーに変える

電話がかかってきたときの着信音や保留音を、またモーニングコールのベル音を自作のメロディーに変えることができます。



着信メロディー、保留メロディーまたはモーニングコールメロディーを登録する

❗ ご注意

自作の保留メロディーが登録されているときは、常にそのメロディーが使用されます。あらかじめ登録されているメロディーに戻すには、手順3で自作の保留メロディーを表示させて、**保留/消去**を何度か押して、すべて消去してから、**キャッチ/登録**を押してください。

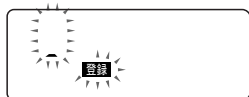
便利な使いかた

音符の対応表

音符	ダイヤルボタン
ド	(1)
レ	(2)
ミ	(3)
ファ	(4)
ソ	(5)
ラ	(6)
シ	(7)
ド	(8)
⌵(休符)	(0)

- **(*)**か**(#)**を押すと、入力済みのメロディーを確認しながら音符を挿入したい場所に移動できます。
- 間違ったときは、**保留/消去**を押して入力し直します。
- 登録中にメロディーを通して聞くには**再生/停止**を押します。

- 1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。
- 2 **(6)**を押す。またはジョグダイヤルを回して「6」を表示させ、ジョグボタンを押す。
■「1 着信メロディー登録、2 保留メロディー登録、3 モーニングコールメロディー登録」
- 3 **(1)** (着信メロディー) **(2)** (保留メロディー) または **(3)** (モーニングコールメロディー) を押す。またはジョグダイヤルを回して選び、ジョグボタンを押す。
■「着信メロディー登録」
■「保留メロディー登録」または
■「モーニングコールメロディー登録」
すでにメロディーが登録されている場合は再生されます。



- 4 左記の「音符の対応表」を見ながら、ダイヤルボタンを押してメロディーを作成する。

- ボタンを押すと対応する音符が聞こえます。
- 1音符の長さは約0.2秒です。60個まで入力できます。



- 5 ジョグボタンまたは(キャッチ/登録)を押す。
「ピー」と鳴り、確認のため登録されたメロディーが再生されます。

着信音を選ぶ

⚠️ ご注意

- 着信番号読み上げ、非通知理由音声呼び出し、呼び出し音声による着信は、着信メロディーに優先します。着信メロディーを優先させるには、(名のってる/通話優先)を押して、音声呼び出し機能を解除してください(㊚51ページ)。
- 設定が1(自作着信メロディー) または2(電話帳一致のみ自作着信メロディー)になっていて、自作着信メロディーが登録されていないと通常着信音になります。



💡 ちょっと一言

手順3で「0」に設定してあっても、着信メロディーを登録する(㊚64ページ)と、自動的に「1」に変わります。

通常の着信音か、自作の着信メロディーかを選ぶことができます
お買い上げ時は通常の着信音を使用し、自作の着信メロディーを登録すると、その着信メロディーに変わるようになっています。

- 1 受話器を置いたままで、(キャッチ/登録)を押す。
ボイスガイドが聞こえます。
- 2 (5)を押す。またはジョグダイヤルを回して「5」を表示させ、ジョグボタンを押す。

📞「着信メロディー設定」



- 3 (0) ~ (2)を押して希望の着信メロディーを選ぶ。またはジョグダイヤルで選ぶ。



- (0) 通常着信音(トゥルルルルまたはピロピラピロピラ)(㊚25ページ)
- (1) いつでも自作着信メロディー
- (2) 電話帳に登録された(㊚34ページ)相手にだけ自作着信メロディー(ナンバー・ディスプレイをお使いの場合)

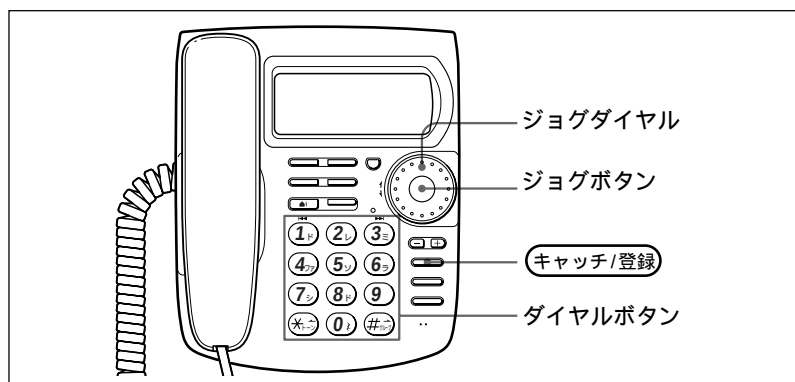
- 4 ジョグボタンまたは(キャッチ/登録)を押す。
確認のために、「ピー」と鳴ります。

指定した時刻にベルを鳴らす (モーニングコール機能)

時刻を指定し、その時刻になると、約2分間、ベル音を鳴らすことができますので、目覚まし時計やタイマーの代わりに使うことができます。また、ベル音が鳴っている間に何らかの操作を行うか、受話器を上げると、「おはようございます、午前(または午後)XX時XX分です」と3回聞こえます。

また、自作のモーニングコールメロディーを登録する(㊦64ページ)と、ベル音をメロディーに変えることができます。

必ず日付・時刻は合わせておいてください(㊦12ページ)。



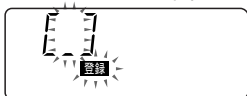
モーニングコールを設定する

 **ちょっと一言**
モーニングコールのベル音・音声は、ベル音量を「切」にしても聞こえます。

 **ご注意**

- 指定時刻になったときに、電話中や他の操作中の場合には、ベル音は鳴りません。
- 「C53」が表示されたときは、日付・時刻を設定してからやり直してください(㊦12ページ)。

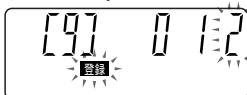
- 1** 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 2** **9**(モーニングコール)を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「9」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。
「モーニングコール設定」



- 3** **1**(ワンタイムモーニングコール)または**2**(リピートモーニングコール)を押す。またはジョグダイヤルを回して選ぶ。



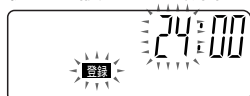
- 0** モーニングコールオフ(切)
- 1** ワンタイムモーニングコール(1回モーニングコールすると切になる)
- 2** リピートモーニングコール(毎日設定した時刻になるとモーニングコールする)

**ちょっと一言**

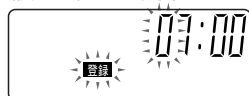
手順5で時刻を間違えて入力したときは、ジョグダイヤルで点滅しているところを動かし、新しい時刻を上書きすることができます。

4 (キャッチ/登録)またはジョグボタンを押す。

初めて設定する場合



設定済みの場合

**5** 時刻を押す。

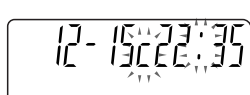
24時間制です。ひと桁の時刻を設定するときは前に「0」を付けて4桁を入力します。

例：午前7時30分は「0」「7」「3」「0」と押す。

**6** (キャッチ/登録)またはジョグダイヤルを押す。

「ピー」と鳴り、確認のために、[お]おはようございます、午前(または午後)XX時XX分です」と聞こえます。

表示は時刻表示に戻り、「c」が点滅します。



設定した時刻になると

！ ご注意

- ベル音が鳴っているときやモーニングコールのボイスガイドを聞いている最中に外から電話がかかってくるとモーニングコール機能が中止され、通常の着信ベル音が鳴ります。
- 設定した時刻に電話中や他の操作中の場合は、モーニングコール機能は働きません。

ベル音が鳴り、1分たつとベル音が大きくなります。約2分間ベル音が鳴りますが、鳴っている途中で止めるには、ボタンのどれかを押すか、または受話器を取ります。

[お]おはようございます、午前(または午後)XX時XX分です」が3回聞こえます。

リピートモーニングコールの場合は次の日も同じ時刻にベル音が鳴ります。

ワンタイムモーニングコールの場合は、設定した時刻になると予約は解除になるので、次の日も使うのであれば、68ページの「ワンタイムモーニングコールを再び設定するには」の手順を行ってください。

便利な使いかた

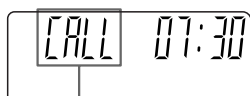
モーニングコールの時刻を確認するには

**ちょっと一言**

⑨(モーニング)を押したとき、「OFF」と表示された場合は、「モーニングコールを設定する」を行ってください。

受話器を置いたままで、⑨(モーニング)を押す。

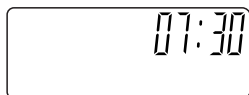
設定時刻が表示されます。



モーニングコールが予約されているときはこの表示が出ます。

ワンタイムモーニングコールを再び設定するには

- 1 受話器を置いたままで、**(9)**(モーニング)を押す。



- 2 **(1)**を押す。

「CALL」が表示され、「ピー」と鳴り、確認のために、**[設定]**と聞こえます。

表示は時刻表示に戻り、「c」が点滅します。

ワンタイムモーニングコール予約を解除するには

⚠ ご注意

リピートモーニングコールはこの操作では解除されません。「モーニングコールを解除する」の手順を行ってください。

ワンタイムモーニングコールは、設定した時刻になると自動的に解除されますが、その前に解除するには以下の操作をします。

- 1 通話を切った状態で、**(9)**(モーニング)を押す。

- 2 **(0)**を押す。

「CALL」の表示が消え、設定が解除されます。

「ピー」と鳴り、確認のために、**[解除]**と聞こえます。

表示窓の「c」が消灯します。

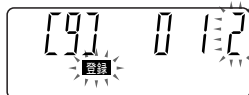
モーニングコールを解除する

- 1 受話器を置いたままで、**(キャッチ/登録)**を押す。

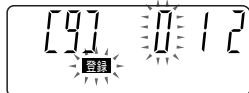
ボイスガイドが聞こえます。

- 2 **(9)**(モーニングコール)を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「9」を表示させ、ジョグボタンを押す。

[モーニングコール設定]



- 3 **(0)**(モーニングコールオフ)を押す。またはジョグダイヤルを回して、「0」を点滅させる。



- 4 **(キャッチ/登録)**またはジョグボタンを押す。

「ピー」と鳴り、確認のために、**[解除]**と聞こえます。

表示は時刻表示に戻り、「c」が消灯します。

モーニングコールのベル音を自作のメロディーに変える

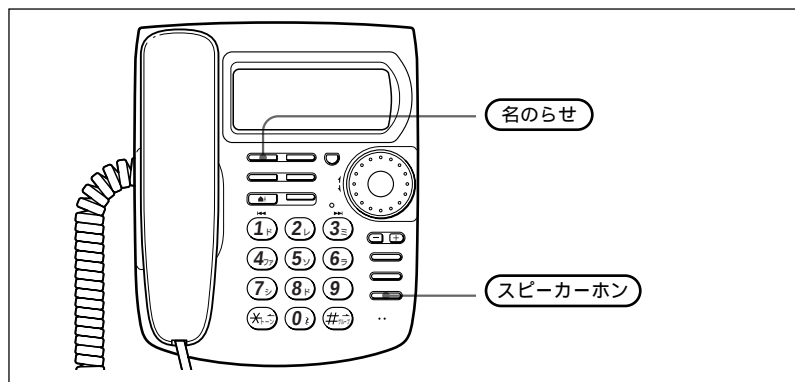
⚠️ ご注意

自作のモーニングコールメロディーが登録されているときは、常にそのメロディーが使用されます。ベル音に戻すには、64ページの手順3で自作のモーニングコールメロディーを表示させて、**(保留/消去)**を何度か押して、すべて消去してから、**(キャッチ/登録)**を押してください。

モーニングコールのベル音を自作のメロディーに変えることができます。操作は64ページの「着信メロディー、保留メロディーまたはモーニングコールメロディーを登録する」をご覧ください。
お買い上げ時は指定された時刻になるとベル音が鳴るように設定されています。自作のモーニングコールメロディーを登録すると、そのモーニングコールメロディーに変わるようになっています。

電話に出ずに相手の名前をたずねる (お名前名のらせ機能)

電話がかかってきたときに、電話に出ずに、相手に☎「お名前をおっしゃってください」のメッセージを出して、相手が誰かを言ってもらうことができます。



かかってきた電話の相手の名前をたずねる



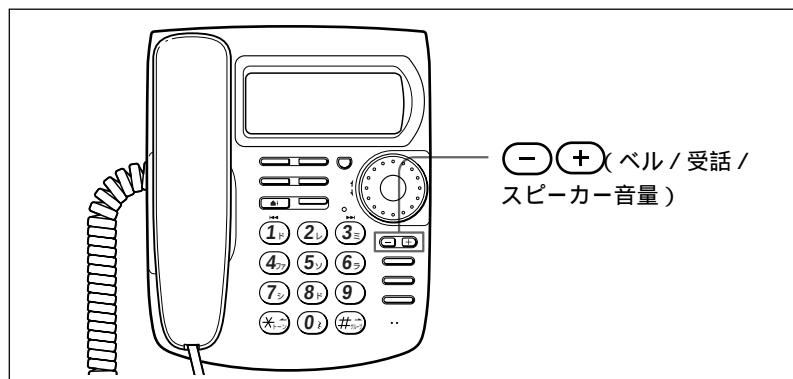
ちょっと一言

相手の名前が聞き取れなかったときなどに、再び名のらせメッセージを相手の電話に流すには、☎「電話を切ります」のメッセージが流れ終わるまでにもう一度(名のらせ)を押します。

- 1 ベルが鳴っている間に、(名のらせ)を押す。
☎「お名前をおっしゃってください」という名のらせメッセージが、相手の電話に流れます。
- 2 電話を受ける場合：受話器を取る。または、(スピーカーホン)を押す。
通常の通話ができます。
電話を受けない場合：約30秒後に☎「電話を切ります」というメッセージが流れて、相手側の電話は自動的に切れます。

ベル音量を調節する

ベル音量大、ベル音量中、ベル音量小、ベル音「切」の4つから選びます。



💡 ちょっと一言



- 「切」ではベルが鳴りませんが、この表示が点滅して、電話がかかってきたことが分かります。
- お買い上げ時は、「大」になっています。

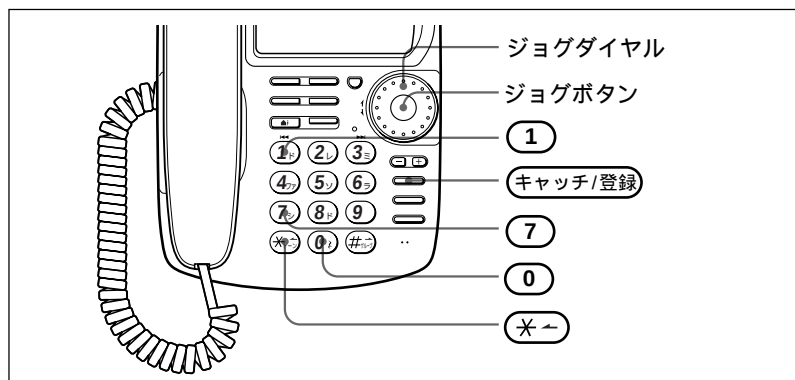
受話器を置いたままで、**(+)** (大) または **(-)** (小) (ベル / 受話 / スピーカー音量) ボタンを押す。

大 ↔ 中 ↔ 小 と切り換わり、設定した音量でベルが鳴ります。ベル音を「切」にするには、ベル / 受話 / スピーカー音量ボタンの **(-)** を  「ベル OFF です」と聞こえるまで押し続けます (約2秒間)。

おやすみ応答 ( 72 ページ) になっているときは、続けて  「おやすみ応答設定」と聞こえます。

留守番電話の応答を聞こえなくする (おやすみ応答)

おやすみ応答を設定すると、ベル音も「切」になり、留守設定中に電話がかかってきたとき、応答メッセージや相手の声が聞こえなくなります。



ちょっと一言

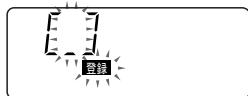
- お買い上げ時はおやすみ応答は解除になっています。
- おやすみ応答設定時には



この表示の点滅で、電話がかかってきたことが分かります。

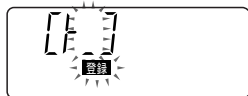
1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。

ボイスガイドが聞こえます。



2 ***7**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「7」を表示させ、ジョグボタンを押す。

ボイスガイドが聞こえます。



3 **7**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「7」を表示させ、ジョグボタンを押す。

「おやすみ応答設定」



4 **1**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「1」を点滅させる。



5 **キャッチ/登録**またはジョグボタンを押す。

「ピー」と鳴り、確認のため「おやすみ応答、設定。ベルOFFです」と聞こえます。



ちょっと一言

ベル音「切」のまま、おやすみ応答のみを解除するには手順4で**0**(解除)を選んで**キャッチ/登録**を押します。



ちょっと一言

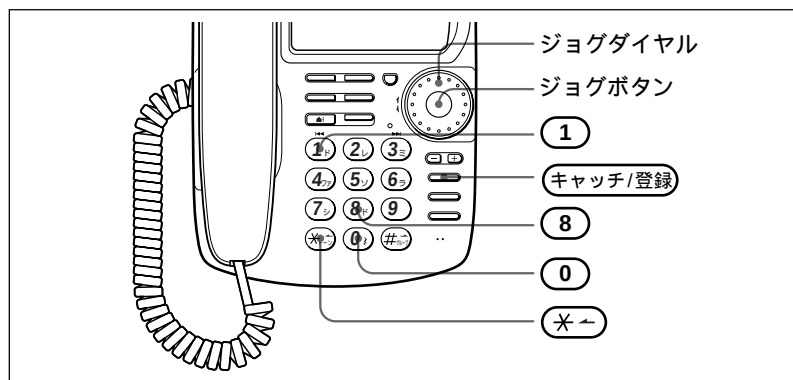
右記の方法で、ベル音量を小、中または大にした場合、次にベル音「切」にすると、自動的におやすみ応答になります。

おやすみ応答を解除に戻すには

71ページのように、**+**(大)を押して、ベル音量を小、中または大にします。その後「おやすみ応答、解除」

電話の自動応答をやめる（自動応答解除）

ベルが鳴っても電話に出ないと、15回ベルが鳴ったときに、☎「ただ今留守にしています。のちほどおかけ直してください。」のメッセージが流れます。この自動応答機能を解除することができます。

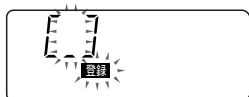


⚠️ ご注意

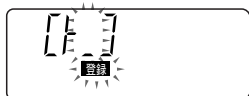
- 自動応答を解除すると、留守電のリモコン操作ができなくなります。
- 自動応答を解除すると、α-ALPHA5Liteのオンライン通信ができなくなります。

💡 ちょっと一言
お買い上げ時は自動応答機能は設定になっています。

- 1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



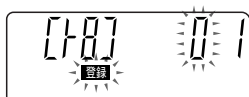
- 2 *** (Star)**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「↑」を表示させ、ジョグボタンを押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 3 **8**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「↑8」を表示させ、ジョグボタンを押す。
☎「自動応答設定」



- 4 **0**を押す。または、ジョグダイヤルを回して、「0」を点滅させる。



- 5 **キャッチ/登録**またはジョグボタンを押す。
「ピー」と鳴り、確認のため、☎「解除」と聞こえます。

自動応答を設定に戻すには

上記の手順4で**1 (設定)**を押します。

キャッチ/登録を押すと、「ピー」と鳴り、確認のため☎「設定」と聞こえます。

便利な使いかた

外出前に

必ず日付・時刻は合わせておいてください(㊦12ページ)。



❗ ご注意

- 「留守」を押したときにエラー音が聞こえ、「C42 FULL」と表示されたときは、メモリーが満杯です。不要な用件を消去(㊦80ページ)してから、もう一度「留守」を押してください。
- 相手が約7秒以上黙っていると電話は切れます。
- 留守中に用件がいっぱいになったときは、応答専用メッセージ「ただ今留守にしています。のちほどおかけ直してください。」に切り換わり、用件は録音されません。帰宅してから不要な用件を消去するか(㊦80ページ)、外出先からリモコン操作で用件を聞いたあと、消去してください(㊦83ページ)。

「留守」を押して点灯させる。

留守中に電話がかかると

かかってきた電話に誰も出ないと、女性の声で「ただ今留守にしています。発信音のあとにお話してください」が流れ、相手の話した用件を録音します。

用件の録音時間は

合計約10分(最大30件)まで録音できます。用件がいっぱいになると、それ以上は録音できません。自分で応答メッセージを録音した場合や、呼び出し音声を録音した場合は、用件を録音できる時間が短くなります。

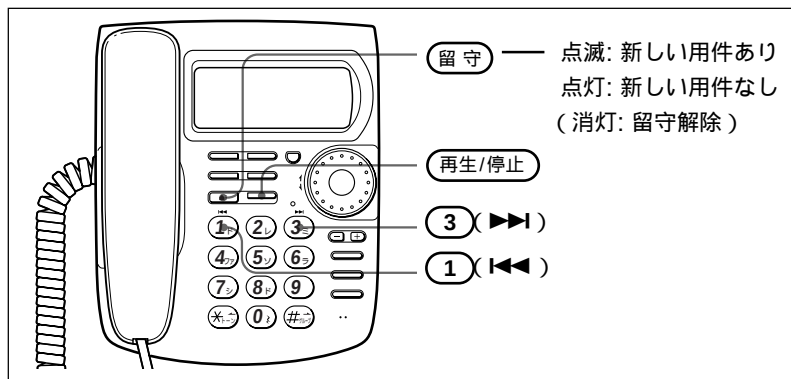
自分で応答メッセージを録音するには

77ページをご覧ください。

相手を確かめてから電話に出るには

応答メッセージと相手の声はスピーカーから聞こえます。この間に電話に出ることができます。電話に出ると録音は止まります。

帰宅してから



1 新しい用件があるか確かめる。

2 留守番状態のまま用件を聞くには

再生/停止を押す。

☎「用件はXX件です」



用件の再生が始まる。1件終わるごとに、

☎「X月X日、X曜日、午前(午後)XX時XX分」(タイムスタンプ機能)



すべての用件を再生し終わると、再生を停止します。

☎「再生終了」



留守 ボタンのランプが点灯に変わります。

留守番状態を解除して用件を聞くには 留守 ボタンを押す。

留守 ボタンのランプが消え、

☎「用件はXX件です」



用件の再生が始まる。1件終わるごとに、

☎「X月X日、X曜日、午前(午後)XX時XX分」(タイムスタンプ機能)



すべての用件を再生し終わると、再生を停止します。(着信データ履歴から用件を再生するには(ダイレクト用件再生)②24ページ)

用件の再生を途中でやめるには

再生/停止を押します。

用件をもう一度聞くには

再生/停止を押すと1件目からもう一度聞くことができます。

⚠️ ご注意

- 用件の再生中に電話がかかってくると、再生は止まります。
- 外出先からリモコン操作で用件を聞いた場合、留守ボタンは点灯に変わりません。

💡 ちょっと一言

- 用件がないときに再生/停止を押すと☎「用件はありません」と聞こえます。
- 用件がないときに留守 ボタンを押して留守解除すると☎「用件はありません」と聞こえます。

用件を消すには

②(保留/消去)を押します。

(詳しくは80ページをご覧ください。)

すべての用件を消すと表示窓の「用件あり」が消えます。

今聞いている用件をもう一度聞くには(リピート)

①(1)(I◀◀)を押します。

再生が始まってから2秒以内にボタンを押したときは1つ前の用件に戻ります。

次の用件を聞くには(スキップ)

③(3)(▶▶I)を押します。

次の用件の最初から再生します。

用件再生の音量は

④(+)(大)または⑤(-)(小)(ベル/受話/スピーカー音量)ボタンで調節します(⑧18ページ)。

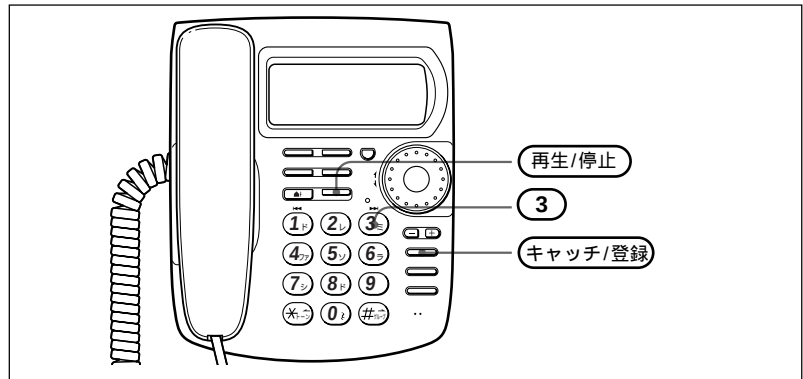
自分で応答メッセージを録音する



ちょっと一言

自分で応答メッセージを録音すると、留守番電話の応答はそのメッセージに変わります。あらかじめ録音されている応答メッセージに戻すには78ページをご覧ください。

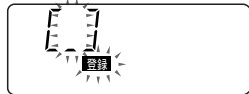
あらかじめ録音されている応答メッセージ(74ページ)を使いたくないときは、自分で応答メッセージを録音できます。



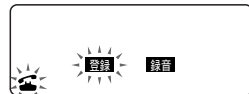
⚠️ ご注意

- 応答メッセージは、聞き取りやすいように、ゆっくり、はっきりと話してください。
- 録音しようとするとき、エラー音が聞こえ、「C42 FULL」と表示されたときは、用件がいっぱいに録音されていて、メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください(80ページ)。
本機の録音可能時間は、用件、自分で録音した応答メッセージ、呼び出し音声を含めて約10分です。

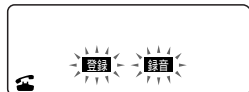
- 1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 2 **3**を押す。または、ジョグダイヤルを回して「3」を表示させ、ジョグボタンを押す。
☑️「応答メッセージ録音。受話器を取って発信音のあとにお話してください。録音のあとに停止を押してください。」



- 3 受話器を取り、「ピー」と鳴ったら受話器に向かって応答メッセージを話す。



- 4 **再生/停止**を押す。または受話器を戻す。
「ピー」と鳴り、録音した応答メッセージが聞こえます。
録音内容を確認してください。

録音した応答メッセージを聞くには

留守を押して、留守番状態に設定します。

録音した応答メッセージを消去するには

- 1 応答メッセージを再生中に**保留/消去**を押します。

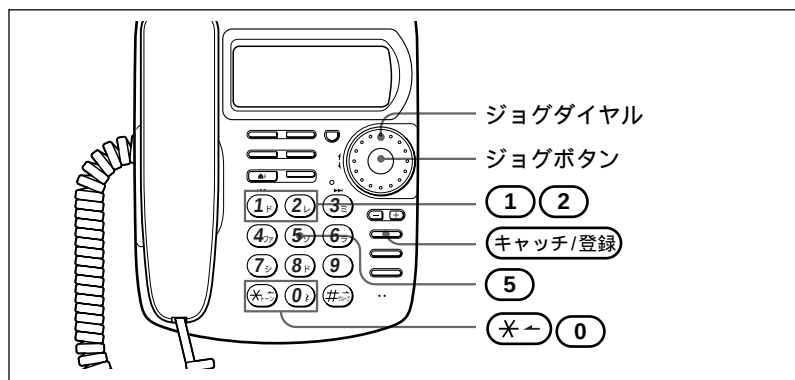
☑️「もう一度消去を押してください」

- 2 もう一度**保留/消去**を押します。「ピー」と鳴ります。

応答メッセージを選ぶ

応答メッセージを選ぶことができます(メッセージの内容については手順4をご覧ください)。

お買い上げ時はあらかじめ録音されたメッセージ(レディメイドメッセージ)で応答し、応答メッセージを録音すると、そのメッセージに変わるようになっています。



⚠️ ご注意

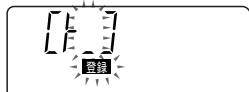
- 自作の応答メッセージがない場合は、あらかじめ録音されている応答メッセージで応答します。
- ナンバー・ディスプレイが「切」になっているとき(☎20ページ)は「2」を選んだ場合、あらかじめ録音されたメッセージのみが使われます。

1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。

ボイスガイドが聞こえます。

2 ***←**を押す。またはジョグダイヤルを回して「←」を表示させ、ジョグボタンを押す。

ボイスガイドが聞こえます。



3 **5**を押す。または、ジョグダイヤルを回して「←5」を表示させ、ジョグボタンを押す。

☎「応答メッセージ選択」



4 **0** ~ **2**を押して希望の応答メッセージを選ぶ。または、ジョグダイヤルで選ぶ。



0 あらかじめ録音されている応答メッセージ(☎74ページ)

1 自分で録音した応答メッセージ*(☎77ページ)

2 電話帳に登録された(☎34ページ)電話にだけ自作の応答メッセージ*で応答する(ナンバー・ディスプレイ(☎19ページ)をお使いの場合)(自動切り換え応答)

* グループ応答メッセージが録音されている(☎55ページ)場合はグループ応答メッセージが優先します。

5 **キャッチ/登録**またはジョグボタンを押す。

確認のため、「ピー」と鳴ります。



💡 ちょっと一言

手順4で「0」に設定してあっても、応答メッセージを録音(☎77ページ)すると、自動的に「1」に変わります。

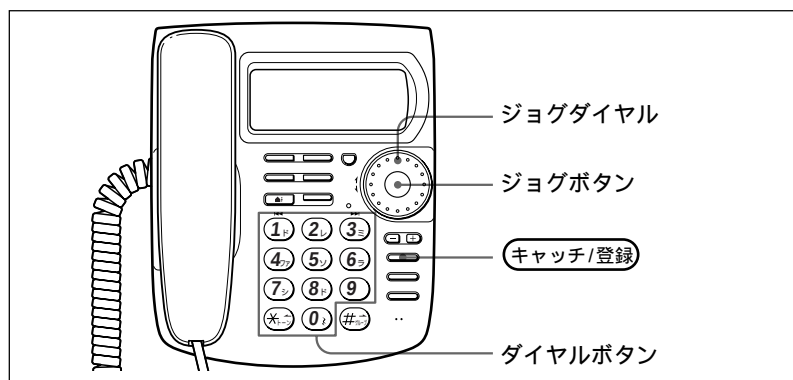
ベルの鳴る回数を変える

❗ ご注意

このページで説明している「ベルの鳴る回数」とは、かけてきた相手に聞こえるベル音の回数のことです。本機側で聞こえる回数とは異なる場合があります。ご注意ください。

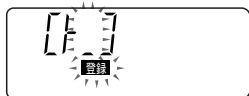
留守番電話として使っているときに応答メッセージが流れるまでに鳴るベルの回数を選ぶことができます。お買い上げ時は、用件がないときは約5回、再生されていない用件があるときは約2回鳴ってからつながるようになっていきます(トールセーバー機能、82ページ)。

ベルの回数は、2回～9回の間で選ぶことができます。ベルの鳴る回数を変えると、用件の有無に関係なく、選んだ回数だけベルが鳴ります。トールセーバー機能は使えません。



1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。

2 **＊**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



3 **1**を押す。または、ジョグダイヤルを回して「1」を表示させ、ジョグボタンを押す。

■「ベル回数」



4 **2**～**9**を押して回数を選ぶ。または、ジョグダイヤルを回して回数を点滅させる。



5 **キャッチ/登録**またはジョグボタンを押す。

「ピー」と鳴り、選んだ回数■「ベル回数(2～9の番号)」が聞こえます。

トールセーバー機能に戻すには

上記の手順4で**0**を押す。

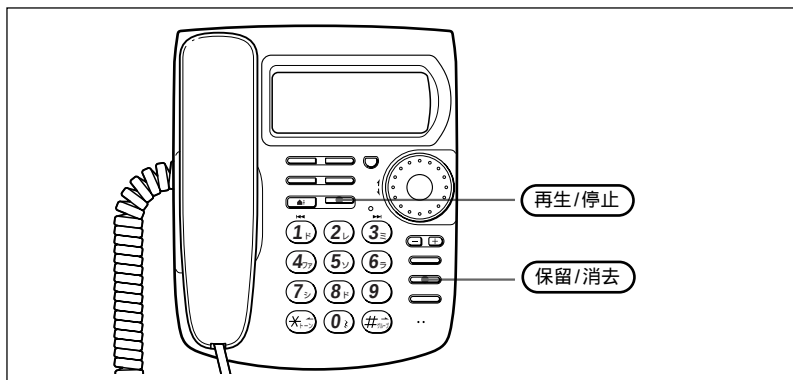
キャッチ/登録を押すと、「ピー」と鳴り、■「トールセーバー」が聞こえます。

用件を消す

⚠️ ご注意

用件は、本機またはリモコン操作で、一度は再生しないと消えません。

録音した用件は、以下の操作またはリモコン操作(㊚83ページ)で消去するまで残っています。用件がいっぱいになってしまうと(約10分)新しい用件を録音できなくなるので、不要な用件は消してください。一度にすべての用件を消すことも、不要な用件だけを消すこともできます。



すべての用件を一度に消す

⚠️ ご注意

(保留/消去)を押したときに、「ビビビビビ」と鳴って「C61」が表示されたら、すべての用件を再生してから操作をやり直してください。

- 1 すべての用件を再生する(㊚75ページ)。
■「再生終了」
- 2 受話器を置いたままで、(保留/消去)を押す。
■「もう一度消去を押してください」
- 3 (保留/消去)を押す。
表示窓の「用件あり」が消え、確認のため、「ピー」と鳴ります。

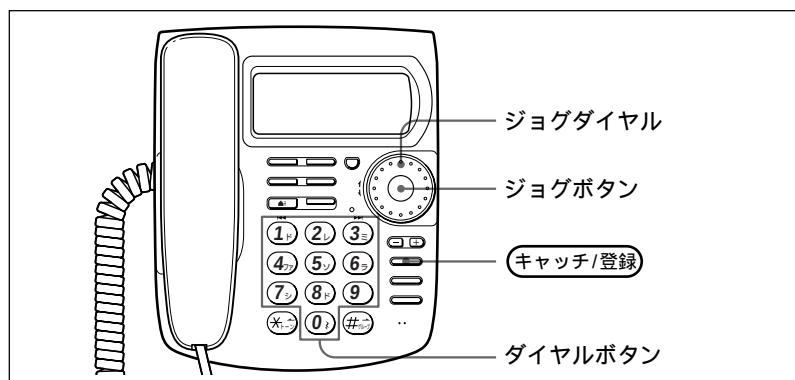
用件を1件ずつ再生しながら消す

- 1 消したい用件を再生する(㊚75ページ)。
- 2 再生している間に、(保留/消去)を押す。
■「もう一度消去を押してください」
- 3 (保留/消去)を押す。
確認のため、「ピー」と鳴り、次の用件の再生が始まります。
再生を止めるには、(再生/停止)を押します。

外出先から自宅に電話をかけて、留守中に録音された用件を聞くことができます。外出時には、83ページのリモコンカードを持っていくと便利です。

暗証番号を登録する

まず、暗証番号を登録します。この番号は「用件を外出先に転送する」(85ページ)でも共通に使います。



⚠️ ご注意

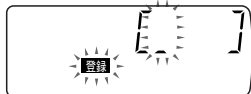
- 暗証番号は確認することができません。忘れてしまったら、登録し直してください。
- 暗証番号を消すことはできません。

1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。

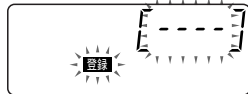
2 **7**を押す。または、ジョグダイヤルを回して「7」を表示させ、ジョグボタンを押す。

☑️「暗証番号登録」

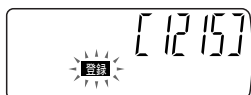
初めて設定する場合



設定済みの場合



3 ダイヤルボタンで4桁の数字を押す。
例：1215を登録する場合



4 **キャッチ/登録**、またはジョグボタンを押す。

「ピー」と鳴ります。忘れないように、83ページのリモコンカードにメモしておいてください。

暗証番号を変えるには

上記の手順1～4を行う。

外出先で用件を聞く

⚠ ご注意

- ダイヤル回線の場合、手順2の前にトーンボタンなどでプッシュホン信号に切り換えてから、**(#)**と暗証番号を押します。
- 暗証番号を3回間違えると電話は切れます。
- 命令待ちの20秒の間に何も操作しないと電話は切れます。
- 一連の操作は5秒以内に行ってください。(例えば**(#)****(2)****(#)**と操作する場合、**(#)**を押して5秒以内に**(2)**を、**(2)**を押して5秒以内に**(#)**を押してください。)5秒以上かかると、命令待ちの20秒に戻るので、もう一度操作をやり直してください。



ちょっと一言

用件再生の途中で再生を停止したり、他のリモコン操作をしたい場合は、**(*)****(*)**と押してください(☞84ページ)。

プッシュ回線の電話(公衆電話など)またはトーンボタンなどでプッシュホン信号の出せる電話機から操作してください。

- 1 プッシュ回線の電話(公衆電話など)で本機に電話をかける。
- 2 応答メッセージが流れている間に**(#)**と4桁の暗証番号を押す。
用件があるときは、**[音]**「用件はXX件です」が聞こえ、用件が再生されます。再生が終わると**[音]**「再生終了」と「ピー」という音の後に命令待ちの音「ピッ...ピッ...」が聞こえます。
用件がないときは、**[音]**「用件はありません」が聞こえ、すぐに命令待ちになります。
- 3 さらにリモコン操作をする場合は、83ページの表に従って操作する。
リモコン操作をしない場合は、電話を切る。

留守番電話にするのを忘れて外出したら

⚠ ご注意

自動応答機能が解除されている(☞73ページ)と操作できません。

- 1 本機に電話をかけ、ベルが15回以上鳴るのを待つ。
- 2 **[音]**「ただ今留守にしています・・・」が聞こえたら、**(#)**と暗証番号を押す。
「ピー」と鳴ります。
- 3 命令待ちの音が聞こえている間に**(#)****(0)****(#)**と押す。
応答メッセージが流れ、本機は留守番状態になります。

外出先で用件の有無を確認するには(トールセーバー機能)

⚠ ご注意

ベルの鳴る回数を変えているとき(☞79ページ)は、トールセーバー機能は動きません。

お買い上げ時には、再生されていない用件があるときはベルが約2回、用件がないときはベルが約5回鳴るとつながるようになっています。
外出先から電話をして、ベルが3回鳴ってもつながらないときには用件が入っていないので、この時点で電話を切れば電話料金がかかりません。

外出先でできる操作

命令待ちの音「ピッ...ピッ...」(20秒間)が聞こえている間に以下の操作をしてください。
それぞれの操作が終わると確認音「ピー」が鳴り、命令待ちの状態に戻ります。

こんなときは	この操作をします
用件を聞く(再生)	(#) (2) (#)
今聞いている用件をとばして次の用件を聞く(スキップ)	再生中に: (#) (3) (#)
今聞いている用件をもう1度聞く(リピート)	再生中に: (#) (1) (#) 再生が始まってすぐに操作すると、1件前の用件に戻ります。
用件を全部消す(消去)	すべての用件を再生した後に: (#) (4) (#) → (5秒以内に) (#) (4) (#) (リモコン操作では特定の用件を消すことはできません。)
用件を録音する	(#) (5) (#) → 「ピー」 → 用件を吹き込む → (*)(*)(停止命令)
「携帯転送(A)」に設定する	(#) (7) (1) (#) (「携帯転送B」は解除されます。)
「携帯転送(B)」に設定する	(#) (7) (2) (#) (「携帯転送A」は解除されます。)
「携帯転送(AまたはB)」を解除する	(#) (8) (#)

リモコンカード

- 外出先からのリモコン操作にお使いください。
- 点線から切り取ってお使いください。
- 暗証番号を記入しておくときなどに便利です。

IT-C200 リモコン操作	IT-C200 リモコン操作
暗証番号 #	暗証番号 #
外出先から用件を聞くには — 1 自宅に電話をかける。 2 応答メッセージが聞こえている間に、(#)と暗証番号を押す。 用件が1件目から聞こえます。	外出先から用件を聞くには — 1 自宅に電話をかける。 2 応答メッセージが聞こえている間に、(#)と暗証番号を押す。 用件が1件目から聞こえます。
外出先から留守番電話に設定するには — 1 自宅に電話をかけ、ベルが15回以上鳴のを待つ。 2 ㊦ただ今留守にしています・・・と聞こえたら、(#)と暗証番号を押す。 3 (#) (0) (#) と押す。 応答メッセージが流れ、自宅の電話は留守番状態になります。 他の操作をするには、裏面を見てください。	外出先から留守番電話に設定するには — 1 自宅に電話をかけ、ベルが15回以上鳴のを待つ。 2 ㊦ただ今留守にしています・・・と聞こえたら、(#)と暗証番号を押す。 3 (#) (0) (#) と押す。 応答メッセージが流れ、自宅の電話は留守番状態になります。 他の操作をするには、裏面を見てください。

外出先で用件を聞く(リモコン操作)(つづき)

こんなときは	この操作をします
留守番携帯転送(☎85ページ)の用件の転送先を登録変更する	転送先Aに登録するには：(＃) (9) → (1) → (＃) → 転送先電話番号 → (＃) (9) → (1) → (＃) 転送先Bに登録するには：(＃) (9) → (2) → (＃) → 転送先電話番号 → (＃) (9) → (2) → (＃) 例：ポケベルを転送先のBに登録する場合：(＃) (9) (2) (＃) → ポケベル番号→(本機をダイヤル回線で使っている場合のみ(＃) (3)) → (＃) (4) ・ (＃) (4) ・ (＃) (4) ・ (＃) (4) ・ (＃) (4) ・ (＃) (4)(ポーズ6回分*) →メッセージ** → (＃) (2) ・ (＃) (2)(終了命令) → (＃) (9) (2) (＃) (＃) (3) は「トーン」を、(＃) (4) は「ポーズ」を置き換えたものです。
応答メッセージを録音する	(＊) (7) (＊) → 「ピー」 → 応答メッセージを吹き込む → (＊) (＊) (停止命令) → 応答メッセージの確認
留守番状態を設定/解除する	(＃) (0) (＃) 押すたびに、設定↔解除と切り換わります。 留守番に設定されたときは、応答メッセージが再生されます。 解除されたときは、☎「留守解除」と聞こえます。
リモコン操作をやり直す	(＊) (＊) 今の操作が中止され、確認音が「ピー」と鳴り、命令待ちになります。用件再生中にリモコン操作をやめるときは、必ず(＊)を2回押してから受話器を戻してください。この操作をしないと、本機はすべての用件の再生が終わるまで話し中の状態が続く場合があります。

* サービス会社によって、ポーズ((＃) (4))の登録回数が異なります。ポケベルが呼び出されたときに、登録したメッセージが表示されなかったときは、ポーズの回数を調節してください(ポーズ1回は約4秒です)。

** 電話番号やメッセージを入力するとき、(＊) (アスタ)は(＃) (1)に、(＃) (シャープ)は(＃) (2)に置き換えてください。

用件を聞く(再生) (＃) (2) (＃) 次の用件を聞く(スキップ) (＃) (3) (＃) 今聞いている用件をもう1度聞く(リピート) (＃) (1) (＃) 用件を全部消す(消去) (＃) (4) (＃) → (＃) (4) (＃) 用件録音 (＃) (5) (＃) 「携帯転送」設定 (＃) (7) (1) ~ (2) (＃) 「携帯転送」解除 (＃) (8) (＃) 転送先登録 (＃) (9) → (1) ~ (2) → (＃) → 電話番号 → (＃) (9) → (1) ~ (2) → (＃) 留守設定・解除 (＃) (0) (＃) 応答メッセージ録音 (＊) (7) (＊) リモコン操作やり直し (＊) (＊)	用件を聞く(再生) (＃) (2) (＃) 次の用件を聞く(スキップ) (＃) (3) (＃) 今聞いている用件をもう1度聞く(リピート) (＃) (1) (＃) 用件を全部消す(消去) (＃) (4) (＃) → (＃) (4) (＃) 用件録音 (＃) (5) (＃) 「携帯転送」設定 (＃) (7) (1) ~ (2) (＃) 「携帯転送」解除 (＃) (8) (＃) 転送先登録 (＃) (9) → (1) ~ (2) → (＃) → 電話番号 → (＃) (9) → (1) ~ (2) → (＃) 留守設定・解除 (＃) (0) (＃) 応答メッセージ録音 (＊) (7) (＊) リモコン操作やり直し (＊) (＊)
---	---

用件を外出先に転送する（携帯転送）

つづく→

⚠ ご注意

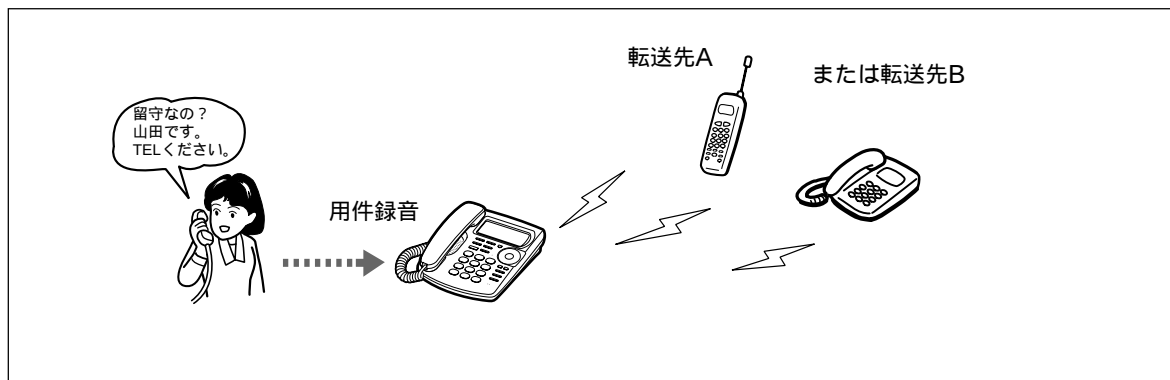
NTTの転送電話サービスとは異なります。かかってきた電話を転送することはできません。

留守中に録音された用件を外出先に転送することができます。

携帯電話、PHS、外出先の電話、ポケベルなどを転送先として登録できます。

転送先は2か所（携帯転送A、携帯転送B）まで登録しておけますが一度に転送できるのは転送先Aか転送先Bのどちらかです。

転送は15分間隔で3回呼び出します。それでもつながらない場合は、そこで終了します。



操作の流れ

準備1：暗証番号を登録する（☎81ページ）

準備2：転送先の電話番号を登録する（☎86ページ）



外出前に：「携帯転送」に設定する（☎88ページ）



外出先で：転送された用件を聞く（☎89ページ）

転送先として登録できるのは

- 携帯電話、PHS
- プッシュ回線の電話
- トーンボタンなどでプッシュホン信号の出せる電話機
- ポケベル

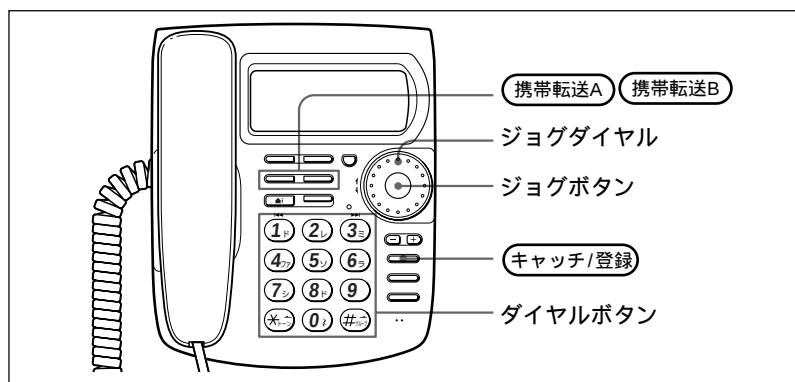
外出先での操作

準備1：暗証番号を登録する

81ページ「暗証番号を登録する」の手順を行う。

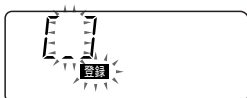
暗証番号はリモコン操作(82ページ)で共通に使用します。

準備2：転送先の電話番号を登録する



かかってきた用件をすべて転送する

- 1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



⚠️ ご注意

転送先の電話番号は2つまで登録しておくことができますが、外出の際にどちらに転送するか選ぶ必要があり、両方に転送することはできません。

- 2 **携帯転送A**または**携帯転送B**を押す。
☑️「転送先登録」

- 3 ジョグボタンまたは**キャッチ/登録**を押す。
初めて設定する場合 設定済みの場合



- 4 転送先の電話番号を押す。
(携帯転送A、Bとも40桁以内)
ポケベルに転送する場合は、次のページをご覧ください。



- 5 **キャッチ/登録**、またはジョグボタンを押す。
「ピー」と鳴り、確認のため、登録した番号が聞こえます。

登録してある転送先の電話番号を消すには

手順4で電話番号の代わりに**保留/消去**を押し、**キャッチ/登録**を押します。



ちょっと一言

転送先の電話番号を修正するには手順4で**保留/消去**を押すと、1文字削除されます。正しい数字を押してください。

用件を外出先に転送する(携帯転送)(つづき)

外出前に:「携帯転送」に設定する

⚠️ ご注意

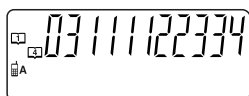
- 「ビビビビビ」とエラー音が鳴ったときは、下記の項目を確認してください。
- 表示窓に「C62」が出た場合:
 - 暗証番号が登録されているか(☎81ページ)
 - 転送先が登録されているか(☎86ページ)
- 「C42 FULL」が出た場合:
 - メモリーが満杯です。不要な用件を消去してください(☎80ページ)
- 「携帯転送A」が設定されているときに、**携帯転送B**を押すと、「携帯転送A」が解除され、「携帯転送A」に登録されている転送先へは転送されません。同様に「携帯転送B」が設定されているときに、**携帯転送A**を押すと、「携帯転送B」が解除され、「携帯転送B」に登録されている転送先へは転送されません。

💡 ちょっと一言

一度「携帯転送A」または「携帯転送B」に設定すると、解除するまで、留守番状態にするたびに自動的に「携帯転送A」または「携帯転送B」に設定されます。

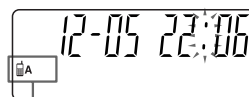


受話器を置いたままで、**携帯転送A**または**携帯転送B**を押す。



「ピー」と鳴り、**携帯転送設定**と聞こえます。

押された携帯転送ボタンにより



「A」または「B」が点灯します

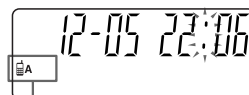
留守番状態になっていないときは留守ボタンも点灯し、留守番状態になります。

転送の設定を解除するには

受話器を置いたままで、**携帯転送A**または**携帯転送B**を押す。

「ピー」と鳴り、**携帯転送解除**と聞こえます。

押された携帯転送ボタンにより

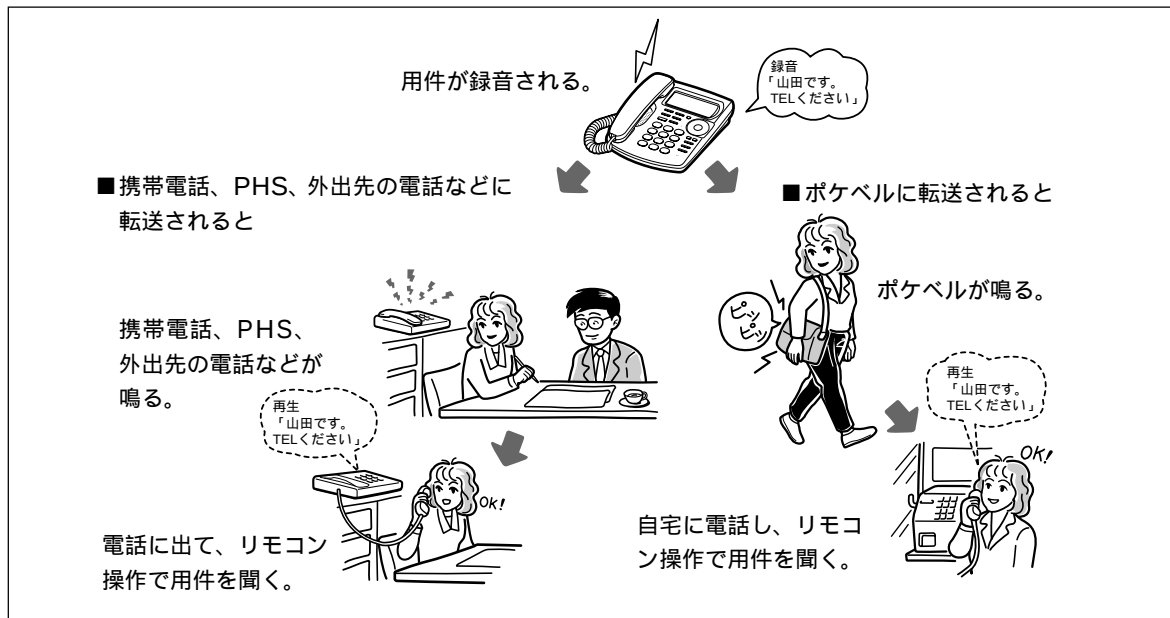


「A」または「B」が消灯します

(このとき、留守番状態は解除されません。)

外出先から転送を解除するときは83ページをご覧ください。

外出先で：転送された用件を聞く



❗ ご注意

- ダイヤル回線の電話から操作する場合は、トーンボタンなどでブッシュホン信号に切り換えてから、**(#)**と暗証番号を押します。
- 暗証番号を3回間違えると電話は切れます。
- 電話に出てから約40秒以内に暗証番号を押さないと、電話は切れます。
- 外出先からリモコン操作で用件を聞いても、**(留守)**ボタンのランプは点滅のままです。

1 外出先の電話またはポケベルが鳴ったら、以下の操作をする。

- 転送先が電話のとき：電話を取り**☎**「暗証番号を押してください」が聞こえたら、**(#)**と4桁の暗証番号を押す。
- 転送先がポケベルのとき：本機に電話をかけ、応答メッセージが聞こえている間に**(#)**と4桁の暗証番号を押す。

用件が1件目から聞こえます。再生が終わると命令待ちの音「ピッ...ピッ...」が聞こえます。

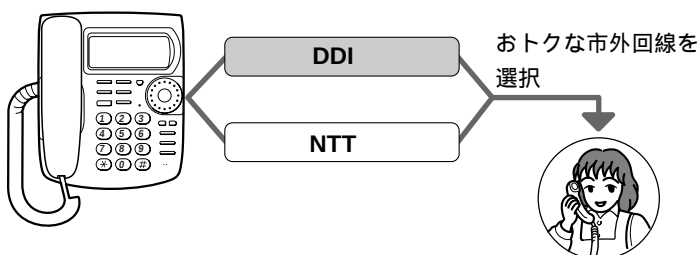
2 さらにリモコン操作をする場合は、83ページの表に従って操作する。リモコン操作しないときは、電話を切る。

α-ALPHA5Lite(アルファ ファイブライト)とは？

電話をかけたとき、相手先の場所、曜日、時間帯を判定して、DDI(第二電電)とNTT(NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ)の通常料金を比較して、おトクな市外回線を自動的に選び電話代を節約する機能です。

電話をかけるとき、DDIにつなぐ番号(アクセス番号0077)を押す必要がなく、NTTの電話回線を使ってかけるときと同じ操作で利用できます。

α-ALPHA5Liteを利用して電話をかけたとき、また国際電話(DDI「0078」)をご利用したときは、通話料金を表示窓で確認することができます。



⚠ ご注意

- 通話料金がDDIとNTTで同額の場合は、DDIの市外回線が選択されます。
- α-ALPHA5Liteは、各電話会社の割引サービス適用前の通常通話料金をもとに、選択します。
- DDI市外電話サービスについてα-ALPHA5Liteのお申し込みをされない場合も、「0077」のアクセス番号をダイヤルすればDDI市外電話サービスをご利用いただけます。ご利用いただいたDDIの通話料金はDDIからご請求書をお送りいたします。

ご利用料金の請求および支払いについて

- ご利用いただいたDDIの通話料金はDDIからご請求書をお送りいたします。
- 窓口振り込み(コンビニなど含む)か、口座振り替えにてお支払いいただけます。口座振り替えはお手続きが必要となりますので、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- NTTご利用の通話料金は従来通りNTTから請求されます。

α-ALPHA5Liteの各機能をご利用になるには、DDI(第二電電株式会社)へのα-ALPHA5Lite機能のご利用のお申し込みとDDI市外電話サービスのご利用が必要です。(登録料、基本料は無料です。)

DDI(第二電電)問い合わせ先：

DDI カスタマサービスセンター

 0077-772(無料)

受付時間 9:00 ~ 21:00

(土・日・祝も受付中)

ご利用にあたって

- 「アルファスタート」および「自宅の電話番号を登録する」操作にてα-ALPHA5Liteのご利用に基づきDDIより提供される電話サービス等は、DDI電話サービス等契約約款によります。
- アルファスタートにて、α-ALPHA5Lite利用のDDIへのお申し込みを行ったことになります。
ご移転などに伴い本機に登録されている電話番号を変更される際は、アルファスタートはご利用できません。この場合は、「自宅の電話番号を登録する」操作を行ったあと、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- 通話料金の請求のため、必要に応じ、お客様の電話番号、住所、氏名などについてDDIはNTTより情報の提供を受けることがあります。
- ピンク電話・共同電話・着信専用電話などにおいてはα-ALPHA5Liteはご利用になれません。

ご利用にあたってのお願い

- α-ALPHA5Liteは、本機から電話をかけるときだけご利用になれます。(同じ回線につないでいる他の電話機から電話をかけても利用できません。)
- 本機で西暦、日付、時刻を合わせていない場合でも、α-ALPHA5Liteの手続きが完了すると、自動的に西暦、日付、時刻が設定されます。
- 時刻がずれると、α-ALPHA5Liteが正しく働かない場合がありますので、定期的に時刻を確認し、ずれていたら正しい時刻に設定し直してください(☎12ページ)。
- ダイヤルインサービス、二重番号サービスをご利用になっている場合は、主番号をDDIに登録する必要があります。
- α-ALPHA5Lite機能を一時的に働かせないで、NTTの市外回線を指定して電話をかけるときなどは、電話番号を押すまえに、(0)(0)(0)(0)を押してください。
- 本機を構内交換機設備(PBX) ホームテレホンに接続してお使いになる場合は、ALPHAランプが緑に点灯していても、α-ALPHA5Liteをご利用になれません。α-ALPHA5Liteを解除してください。(☎97ページ)
- 同じ回線にファクシミリを接続してお使いになる場合、ファクシミリを自動受信モードに設置すると、DDIからのオンライン通信ができない場合があります。できるだけファクシミリは手動受信モードでお使いください。
- ご利用いただくためのアルファスタート(☎93ページ) および電話番号登録操作(☎95ページ)を行った場合、NTTの発信者番号表示サービスにより、お客様のご利用されている電話番号がDDIに通知されます。この場合、「通常非通知(回線ごと非通知)」でNTTと契約されているお客様の電話番号も、「186」が付加されDDIへ通知されますので、ご了承ください。(その後、オンライン通信が行われます。)(料金無料)

次の場合は、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。

- 転居などにより住所、電話番号が変更になったとき。
- 他社の料金割引サービスをご利用になるとき。
- 通話料金・サービスなどについてのお問い合わせ。
- ALPHAランプが緑に点灯したあと、何らかの理由により消えたとき、または赤に点灯したとき。
- ダイヤルイン子番号に本機を設置したとき。
- 本機を他の電話機と取り替えたとき。
- NTTを除く他の電話会社(地域系新電電を含む)と契約されているとき。

α-ALPHA5Liteのご利用を始めるには

アルファスタートまたは自宅の電話番号登録を行う

α-ALPHA5Liteをご利用いただくために下記の操作を行います。

操作方法について

- ALPHAランプが赤色に点灯している場合、アルファスタートを行う(93ページ)

この操作でα-ALPHA5Lite利用のDDIへのお申し込みを行ったことになります。操作後すぐにオンライン通信が行われます。(その他、割り引きサービスなどへのお申し込みは除きます。)

- ALPHAランプが消灯、または緑色に点灯している場合、自宅の電話番号を登録する(95ページ)

α-ALPHA5LiteのDDIへのご利用申し込みとなります。

これらの操作はお客様がお使いになる地域の料金・地域データなどをDDIが受け取るために必要な操作であり、他の目的に使用するものではありません。

アルファスタート、または
自宅の電話番号の登録が終わると



本機が自動的にDDIに電話を
かけます(料金無料)

このとき本機を設置した電話番号が
DDIへ通知されます。



オンライン通信
(94、96ページ)

DDIから本機にお客様がお使いにな
る地域の料金・地域データなどを送
信します(料金無料)。



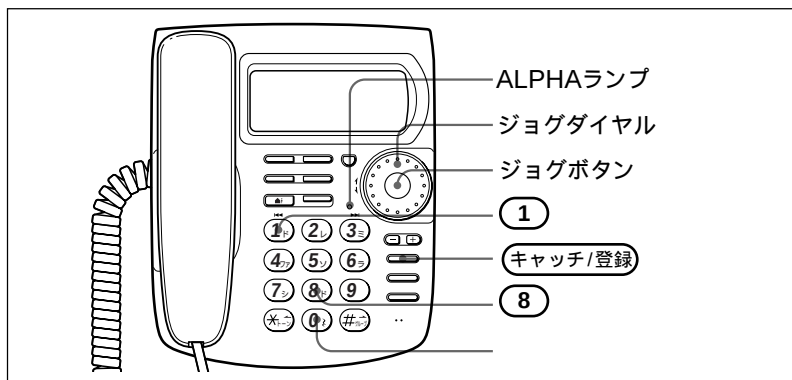
α-ALPHA5Liteが利用できます

オンライン通信が正常に終了する
と、ALPHAランプが緑に点灯しま
す。

アルファスタートを行う

アルファスタートを行います。この操作でα-ALPHA5Lite利用のDDIへのお申し込みを行ったことになります。(その他、割引サービスなどへのお申し込みは除きます。)

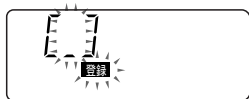
アルファスタートを行っていないときは、ALPHAランプは赤色に点灯しています。



❗ ご注意

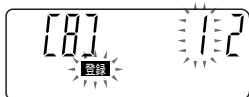
ダイヤルイン子番号に本機を設置される場合は、アルファスタートを行わずに自宅の電話番号を登録する(☎95ページ)を行ってください。

- 1 受話器を置いたままで、**キャッチ/登録**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



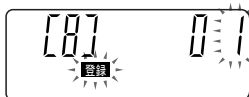
- 2 **8**を押す。または、ジョグダイヤルを回して「8」を表示させ、ジョグボタンを押す。

☑「アルファファイブ設定」

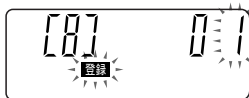


- 3 **1**を押してから、**キャッチ/登録**を押す、またはジョグダイヤルを回して「1」を点滅させ、ジョグボタンを押す。

☑「アルファスタート設定」



- 4 **1**(設定)を押す。または、ジョグダイヤルを回して「1」を点滅させる。



- 5 **キャッチ/登録**、またはジョグボタンを押す。

「ピー」と鳴り、確認のため、☑「設定」と聞こえます。

ALPHAランプが消えます。

α-ALPHA5Liteのご利用を始めるには(つづき)

❗ ご注意

アルファスタートを行うと、本機が自動的にDDIに電話をかけます。この際、NTTの発信者番号表示サービスにより、お客様のご利用されている電話番号がDDIに通知されます。この場合、「通常非通知(回線ごと非通知)」でNTTと契約されているお客様の電話番号も、「186」が付加されDDIへ通知されますので、ご了承ください。(その後、オンライン通信が行われます。)(料金無料)

オンライン通信とは？

通話料金のおトクな市外回線を選択するために必要な料金データをDDIから送ってもらう通信のことです。

ALPHAランプが緑に点灯すれば、お使いになれます。

- オンライン通信中に電話をかけようとしたときも話し中の音が聞こえ、電話はかけられません。受話器を置いて約5分間お待ちください。
- α-ALPHA5Liteの手続きが終了すると、日付、時刻はDDI標準時刻に書き換えられます。

アルファスタート実行後、DDIから利用準備または確認の連絡が入ることがあります。

すでにα-ALPHA5Liteをご利用の場合も、DDIカスタマーサービスセンターへの電話連絡が必要です。

アルファスタートを行うと

ALPHAランプは消えています。

↓(約1時間後)

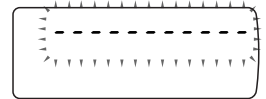
本機が自動的にDDIに電話をかけます(料金無料)

このとき本機を設置した電話番号がDDIへ通知されます。お客様がお使いになる地域の料金データを受け取るため、技術的に必要な動作です。他の目的に使用するものではありません。



引き続きオンライン通信が行われます(約5分間)

DDIから料金データが電話回線を通じて送られてきます(オンライン通信)



α-ALPHA5Liteが利用できます

オンライン通信終了後、ALPHAランプが緑に点灯します。

電話をかけるとき、DDIを選択するとALPHAランプが約5秒間点滅します。

DDIへ「α-ALPHA5Liteご利用申込書」のハガキを出す

必要事項を記入のうえ、付属の「α-ALPHA5Liteご利用申込書」のハガキを郵送します。当お申し込み書にて、「割引サービス」に同時にお申し込みいただけます。

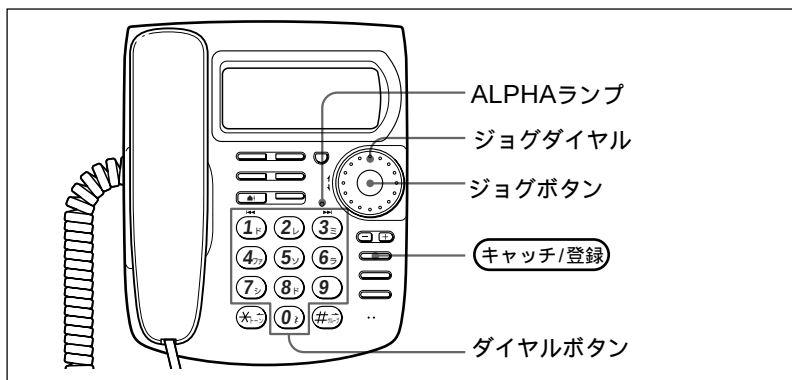
店頭で申し込みがお済みの場合は不要です。

DDI市外電話サービスの利用をされる方の名前と住所、ご利用いただく電話番号を記入します。

どちらかに○をつけてください。

自宅の電話番号を登録する

移転などにより自宅の電話番号が変更になった場合（ALPHAランプが消灯または緑色に点灯している）は、下記の操作で自宅の電話番号を登録してから、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。



⚠️ ご注意

- 電話番号を初めて設定するかたは、96ページの「電話番号を初めて設定するときは」をご覧ください。
- 市外局番から入れなかった場合や、9桁～12桁以外の番号を入力した場合、「ピピピピピ」と鳴ります。手順1からやり直してください。
- 携帯電話、PHSの番号は登録しないでください。

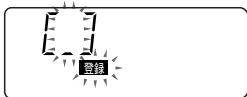
💡 ちょっと一言

登録してある電話番号を確認するには、**（キャッチ/登録）⑧**と押します。すでに登録してある番号が表示されます。

⚠️ ご注意

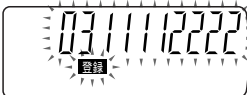
自宅の電話番号を登録すると、本機が自動的にDDIに電話をかけます。この際、NTTの発信者番号表示サービスにより、お客様のご利用されている電話番号がDDIに通知されます。この場合、「通常非通知（回線ごと非通知）」でNTTと契約されているお客様の電話番号も、「186」が付加されDDIへ通知されますので、ご了承ください。（その後、オンライン通信が行われます。）
（料金無料）

- 1 受話器を置いたままで、**（キャッチ/登録）**を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 2 **⑧**を押す。または、ジョグダイヤルを回して「8」を表示させ、ジョグボタンを押す。

🔊「アルファファイブ。あなたの電話番号を市外局番から押して、最後に登録を押してください。」



- 3 自宅の電話番号を市外局番から押す（9桁～12桁）。

- 4 **（キャッチ/登録）**またはジョグボタンを押す。

🔊「少しお待ちください」

「ピー」と鳴り、確認のため、登録した番号が聞こえます。

- 5 DDIカスタマサービス（0077-772）へ連絡する。

電話番号を間違えた、電話番号が変更になったときは最初から操作をやり直してください。前の電話番号は自動的に書き換えられます。

α-ALPHA5Liteのご利用を始めるには(つづき)

オンライン通信とは？

通話料金のおトクな市外回線を選択するために必要な料金データをDDIから送ってもらう通信のことです。

ALPHAランプが緑に点灯すれば、お使いになれます。

- ・オンライン通信中に電話をかけようとしたときも話し中の音が聞こえ、電話はかけられません。受話器を置いて約5分間お待ちください。
- ・α-ALPHA5Liteの手続きが終了すると、日付、時刻はDDI標準時刻に書き換えられます。

料金改定などに際し、必要に応じてDDIより自動的にオンライン通信を行う場合があります。

- ・留守番電話に設定してなくても、呼び出し音が15回鳴ると、自動的につながり、オンライン通信が行われます。
- ・留守番電話に設定していない場合、自動応答機能が解除されていると(☎73ページ)、オンライン通信ができません。自動応答を設定に戻してください。
- ・同じ回線につないでいる他の電話機で電話を受けた場合は、「ビボバ」音を数回繰り返し、電話は切れます。オンライン通信はできませんので、DDIカスタマサービスセンターへご連絡ください。
- ・オンライン通信の電話がかかってきたとき、本機で電話を受けると、「ビボバ」音のあとに「こちらはDDIです。ただいまからデータを送信します。ありがとうございました」と聞こえます。電話を切って約5分間お待ちください。ALPHAランプが緑に点灯すれば、お使いになれます。このとき、ナンバー・ディスプレイの着信データ履歴は残りません。

自宅の電話番号を登録したかたは、すでにα-ALPHA5Liteをご利用の場合も、DDI カスタマサービスセンターへの電話連絡が必要です。

自宅の電話番号の登録が終わると

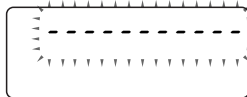
ALPHAランプは消えています。

↓ (約1時間後)

本機が自動的にDDIに電話をかけます(料金無料)

このとき本機を設置した電話番号がDDIへ通知されます。お客様がお使いになる地域の料金データなどを受け取るため、技術的に必要な動作です。他の目的に使用するものではありません。

DDIから料金データが電話回線を通じて送られてきます(オンライン通信)



オンライン通信終了後、ALPHAランプが緑に点灯します。

電話をかけるとき、DDIを選択するとALPHAランプが約5秒間点滅します。



引き続きオンライン通信が行われます(約5分間)



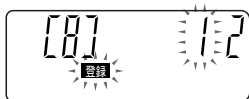
α-ALPHA5Liteが利用できます

この登録操作後、DDIから利用準備、または確認連絡が入ることがあります。

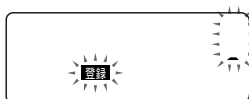
電話番号を初めて設定するときは

95ページの手順2で、⑧を押す、またはジョグダイヤルを回して「8」を表示させ、ジョグボタンを押します。

☑「アルファファイブ設定」



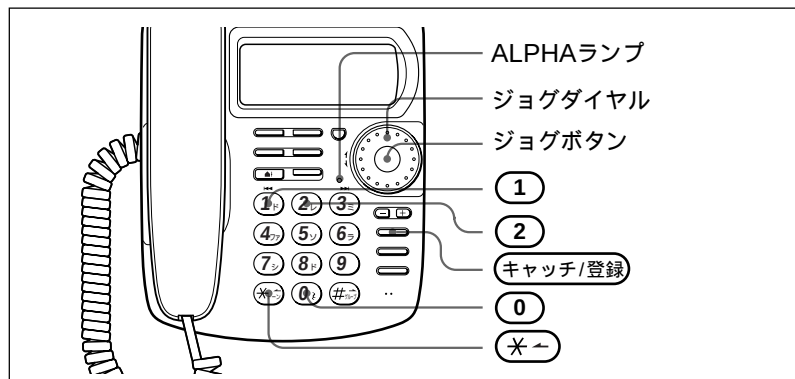
次に、②を押して、(キャッチ/登録)を押すと、☑「アルファファイブ。あなたの電話番号を市外局番から押して、最後に登録を押してください。」と聞こえます。



続けて、手順3～5を行ってください。

α-ALPHA5Liteを設定または解除する

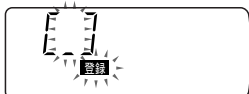
α-ALPHA5Liteを利用して電話をかけるかどうかの設定を行います。
お買い上げ時、α-ALPHA5Liteは「設定」になっています。



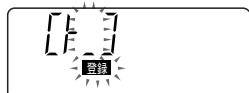
⚠️ ご注意

本機を構内交換機設備 (PBX) に接続してお使いになる場合は、ALPHAランプが点灯していても、α-ALPHA5Liteをご利用になれません。α-ALPHA5Liteを解除してください。解除するには、右の手順4で(0)(解除)を押します。

- 1** 受話器を置いたままで、(キャッチ/登録)を押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 2** (*-)を押す。または、ジョグダイヤルを回して「1」を表示させ、ジョグボタンを押す。
ボイスガイドが聞こえます。



- 3** (2)を押す。または、ジョグダイヤルを回して「12」を表示させ、ジョグボタンを押す。
☑️「アルファファイブ設定」



- 4** (1)(設定)または(0)(解除)を押す。または、ジョグダイヤルを回して「1」か「0」を点滅させる。



- 5** (キャッチ/登録)、またはジョグボタンを押す。
「ピー」と鳴り、☑️「アルファファイブ設定」または☑️「アルファファイブ解除」と聞こえます。
解除すると、ALPHAランプが消灯します。

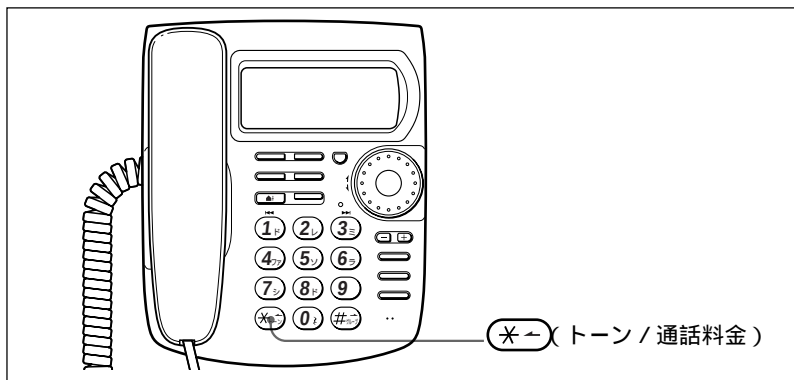


ちょっと一言

ALPHAランプが赤く点灯している場合は、消灯しません。

通話料金を確認する

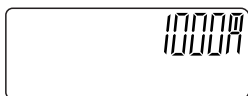
α-ALPHA5Liteを利用して電話をかけたとき、また国際電話(DDI「0078」)を利用して電話をかけたときは、通話を終えたあとに、通話料金の目安をお知らせします。



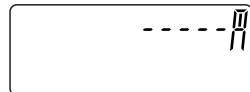
⚠️ ご注意

- α-ALPHA5Liteを解除しているときは料金を確認できません。
- (キャッチ/登録)を押して電話を切ってからかけ直すと、通話料金は正しく表示できません。電話を切るときは、受話器を戻して切ってください。

電話を切ったあとに、(トーン / 通話料金)を押す。
表示窓に通話料金が表示されます。



通話料金がお知らせできない場合



5万円以上の場合、「50000円」と点滅します。

通話料金のお知らせについてのご注意

- お知らせする通話料金はおよその目安です。
- かかってきた電話の通話料金はお知らせしません。
- キャッチホンやトリオホンサービスをご利用になっている場合、通話料金が正確にお知らせできないことがあります。
- 一般の料金体系とは異なる次のような電話番号をご利用になるときは、料金はお知らせできません。
 - ー 着信による通話
 - ー 携帯電話・自動車電話(090)、PHS(070)
 - ー 1から始まる3桁の番号(104など)
 - ー ダイヤルQ2サービス(0990)
 - ー フリーダイヤル(0120)
 - ー ナビダイヤル(0570)
 - ー DDIを指定してダイヤルした電話(0077+03...など)
 - ー その他、ラインライン(0190)、テレドーム(0180)などの特殊電話サービス
 - ー 構内交換機やホームテレホンシステムに接続してお使いのとき
- ISDN回線に接続した場合、ご使用になるターミナルアダプターによって、料金通知ができない場合があります。

取り扱いについて

- 電話機の内部を改造することは法律で禁じられています。
- この電話機は国内用です。海外ではお使いになれません。

電源について

- 本機はDC 9Vで動作します。付属の電源アダプターAC-T34を家庭用電源コンセント(AC 100V)につないでお使いください。
- 使用中、電源アダプターが温かくなりますが、故障ではありません。
- 電源アダプターをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、必ず電源アダプター本体を持って抜いてください。またコードを傷つけないように注意してください。

お手入れについて

キャビネットのクリーニング

柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤液を水でうすめたもので湿らせた布で拭いたあと、から拭きします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

停電時のご使用について

停電時に電話をかけたり受けたりするには

停電中でも、電話をかけたり受けたりすることができます。

- 電話をかけたり受けたりすることはできません。

ただし、プッシュ回線でお使いの場合は、2時間以上の停電中は電話機の設定がダイヤル回線になってしまうため、電話をかけられなくなることがあります。

この時は、電話をかける度に(※)(トーン / 通話料金) ボタンを押してから相手の電話番号を押してください(㊧63ページ)。なお、停電から復帰すると、自動的にプッシュ回線に再設定されますので(㊧13ページ) 通常通りお使いになれます。

- 電話がかかってくると、通常のベルではなく、停電時用のベルが鳴ります。
- 表示窓には何も表示されません。
- 受話音量は調節できません。
- ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。
ナンバー・ディスプレイに加入しているかたは、電話がかかってきたときに、最初に短く鳴っても電話に出ずに、普通にベルが鳴ってから出てください。電話に出るときに「ジャー」という音が聞こえた場合は、いったん受話器を戻してください。
- スピーカーホンは使えません。
- α-ALPHA5Liteは使えません。
- 発信データ履歴、着信データ履歴、電話帳は使えません。
- おことわり機能は使えません。
- お名前名のらせ機能は使えません。
- 停電中、すべてのランプは消えています。

留守番機能は

- 留守番電話としては使えません。
- 用件の再生など、留守番電話の機能はすべて使えません。

長い停電から復帰すると

ランプと日付、時刻が点滅します。日付、時刻を設定(㊧12ページ)し直すまで点滅は止まりません。α-ALPHA5Liteをお使いのかたは、日付、時刻を設定し直してもALPHAランプが赤色に点灯、または消灯している場合、DDI カスタマサービスセンターへご連絡ください。

電話帳などの登録内容や録音内容は？

以下の内容は、2時間以上の停電があった場合はお買い上げ時の状態に戻ります。（電源に接続してから2時間以上たっていないときは、2時間以内の停電であっても、お買い上げ時の状態に戻る場合があります。なお、電源アダプターを2時間以上抜いた場合も停電時と同じです。）

- 日付、時刻設定（2000年1月1日にリセットされます。㊦12ページ）
- 受話音量（㊦16ページ）、ベル音量（㊦71ページ）、スピーカー音量（㊦18ページ）
- 音声呼び出し機能設定（㊦45ページ）
- 発信データ（㊦60ページ）
- 留守の設定（㊦74ページ）
- モーニングコールの設定・時刻（㊦66ページ）

以下の内容は保持されます。

- 録音された用件とその時刻（タイムスタンプ）
- 録音した応答メッセージ（グループ応答含む）
- 呼び出し音声（グループご指名含む）
- ベルの回数
- 携帯転送設定
- 携帯転送先電話番号
- 携帯転送グループ指定
- 暗証番号
- 自宅の電話番号
- 電話帳の登録内容
- 着信データ
- おことわり先電話番号
- 非通知理由音声呼び出し設定
- ナンバー・ディスプレイの設定
- キャッチホン・ディスプレイの設定
- α-ALPHA5Liteの設定
- 応答メッセージの選択設定
- 自作のメロディー
- 着信メロディー設定
- おやすみ応答設定
- 自動応答設定
- ナンバーコール設定

壁に取り付ける



- 電話回線と家庭用電源コンセントにつなぐことのできる場所を選んでください。
- 壁に重みがかかりますので、しっかりした壁を選んで取り付けてください。

1 準備する。



- ① 受話器かけをはずす。② 受話器かけの上下を反対にしてつけ直す。

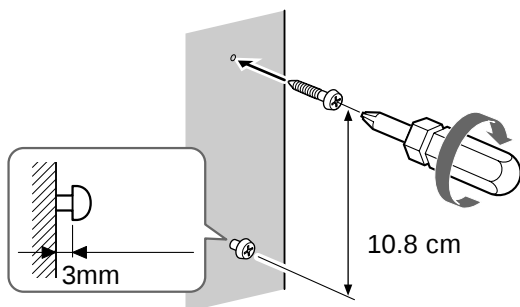
受話器
かけ

「カチッ」と音
がするまで

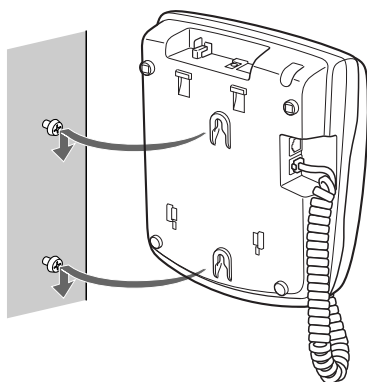
突起部分に受話器がかか
り、すべり落ちません。

付属のネジを使うとき

2 ネジを壁に取り付ける。 下記の型紙をお使いください。

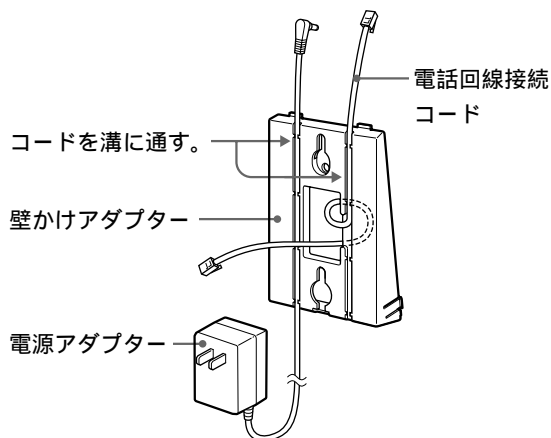


3 本機を壁にかける。



壁かけアダプター-TL-E96 (別売り)を使うとき

2 壁かけアダプターを準備する。 電話回線接続コードをアダプターの穴に通し、 電源アダプターのコードを溝に通す。



3 壁かけアダプターと本機を壁に取り付ける。 取り付けかたについては、詳しくはTL-E96 の「取り付けかた」をご覧ください。



ご注意

TL-E96に付属のネジをお使いください。

その他

型紙

キリトリセン

10.8cm

故障かな？と思ったら

つづく→

こんなときは...？	もう一度お確かめください...	参照ページ
「ツー」という発信音が聞こえない。	- 電話回線接続コード、受話器コードはしっかりつながっていますか？ - ナンバー・ディスプレイのデータ受信中ではありませんか？いったん受話器を置いて、普通にベルが鳴ってから、もう一度持ち上げてください。	9 11
電話をかけたり受けたりはできるが、その他の操作ができない。	- 停電中ではありませんか？停電の間は受話器でのみかけたり受けたりすることができます。（スピーカーホン通話できません。） - 電源アダプターはしっかりつながっていますか？	100 9
スピーカーホン通話できない。	停電中ではありませんか？ 停電中はスピーカーホン通話できません。	100
スピーカーから聞こえる音が小さい。	スピーカー音量が最小になっていませんか？通話中にベル / 受話 / スピーカー音量ボタンを押して聞きやすい音量に調節してください。	18
ベルが鳴らない。	ベル音量を「切」にしていますか？	71
発信データ履歴から電話できない。	21桁以上ダイヤルしませんでしたか？ - 発信データ履歴すべてを消去してありませんか？ - 電源アダプターを抜くか停電がありませんでしたか？	60 61 100
受話器を上げたのにベルが鳴っている。	ナンバー・ディスプレイのデータの着信中です。いったん受話器を置いてから、もう一度持ち上げてください。	11
ALPHAランプが赤色に点灯している。	- α-ALPHA5Liteを利用されるかたは設定を行ってください。 - ALPHAランプが赤色に点灯しているときは、消灯しておくことはできません。	93 —
色々な表示が次々に出て、どのボタンを押しても動作しない。	電話回線接続コードは接続されていますか？	9
電話をかけても電話がかからないか、違う相手にかかる。	- 電話回線の種類の設定を確かめてください。使用している電話回線の種類に合わせます。 - 停電中ではありませんか？プッシュ回線でお使いの場合、2時間以上の停電中は、電話機の設定がダイヤル回線になってしまうために、電話をかけられなくなることがあります。この場合は、電話をかける度に(※)（トーン / 通話料金）ボタンを押してから相手の電話番号を押してください。	14 100
電話をかけていないのに電話がかかってしまった。	用件の転送中の可能性があります。受話器を戻し、本機が再び転送を始める前に転送を解除してください。	88

その他

故障かな？と思ったら（つづき）

こんなときは...？	もう一度お確かめください...	参照ページ
ベル音の種類が違うことがある。	・電話帳に登録された相手からの通話を検出して鳴り分けています。	㊦ 25、45
通話中の会話が途切れ、無音状態になる。	・キャッチホン・ディスプレイを設定していませんか？ キャッチホン・ディスプレイの設定をされると、本機が通話中の会話をキャッチホンの割り込み音と誤認して動作することがあります。その場合、約4秒間無音の状態になりますが、故障ではありません。	㊦ 57
短いベル音が普通のベル音の前に鳴る。	・ナンバー・ディスプレイが「切」になっていませんか？	㊦ 20
受話器を取ると「ジャー」という雑音が聞こえる。	・ナンバー・ディスプレイが「切」になっていませんか？	㊦ 20
通話料金が正しく表示されない。	・ダイヤルするときに、 （キャッチ/登録） を押してからかけ直していませんか？	㊦ 98

ナンバー・ディスプレイ機能

こんなときは...？	もう一度お確かめください...	参照ページ
相手の電話番号が表示されない。	・NTTのナンバー・ディスプレイに加入していますか？	㊦ 19
	・ナンバー・ディスプレイが「切」になっていませんか？	㊦ 20
	・「表示圏外」などの表示が点灯していませんか？	㊦ 19
呼び出し音声が出ない。	・「名のってる」の表示が消灯していませんか？	㊦ 51
	・誰からコールが正しく登録されているか確認してください。	㊦ 46
	・グループご指名コールが正しく登録されているか確認してください。	㊦ 53
	・呼び出し音声为正しく録音されているか確認してください。	㊦ 49
	・非通知理由音声呼び出し機能が解除されていませんか？	㊦ 30
	・ナンバーコール機能が解除されていませんか？	㊦ 31
	・留守番状態になっていませんか？このとき着信ベルの設定によっては、ナンバーコールが最後まで聞こえない場合があります。	㊦ 74
	・電話帳に登録するときに市外局番から登録してありますか？	㊦ 34
	・「非通知」をおことわり先に指定していませんか？ 「186」を頭につけてダイヤルしてください。	㊦ 28

留守番機能

こんなときは...？	もう一度お確かめください...	参照ページ
留守ボタンが点灯しない。	・用件が満杯ではありませんか？不要な用件は消去してください。	㊦ 80

こんなときは...?	もう一度確かめください...	参照ページ
留守中に電話がかかったのに応答しない。	電話回線接続コードや電源アダプターはしっかりつながっていますか？	㊦ 9
	停電がありませんでしたか？ 停電中は留守録音しません。	㊦ 100
	留守番状態を解除していませんか？	㊦ 75
相手の用件を最後まで録音しない。	相手の声が小さすぎたり、言葉が途切れて約7秒以上黙ったまましていると電話は切れてしまいます。	㊦ 74
用件を録音できない。	用件が満杯ではありませんか？ 不要な用件は消去してください。	㊦ 80
用件を録音した時間(タイムスタンプ)が実際とずれる。	日付、時刻の設定は合っていますか？	㊦ 12
	電源アダプターを抜いたか停電がありませんでしたか？ 日時の設定をし直してください。	㊦ 12
自作応答メッセージが流れない。	自作応答メッセージが正しく録音されていますか？	㊦ 77
	応答メッセージを切り換えていませんか？	㊦ 78

外出先からリモコン操作するとき

こんなときは...?	もう一度確かめください...	参照ページ
6回ベルを鳴らしても応答しない。	留守番状態を解除しているではありませんか？	㊦ 75、84
	ベルの鳴る回数を変えていませんか？	㊦ 79
暗証番号を押しても受け付けない。	ダイヤル回線の電話ではありませんか？ プッシュホン(トーン)信号を出す機能のある電話機の場合はプッシュホン信号に切り換えてください。 ない場合は、プッシュ回線の電話(公衆電話など)からかけ直してください。	㊦ 82
暗証番号を押すとすぐ㊦「暗証番号を押してください」が流れる。	電話機に登録した暗証番号と違う番号を押していませんか？ 暗証番号を3回間違えると電話は切れます。	㊦ 82
㊦㊦㊦と押しても留守番状態にならない。	用件が満杯ではありませんか？ 不要な用件を消してから、やり直してください。	㊦ 80、83
本機と同じ回線につないだファクシミリが動作してしまう。	ファクシミリのリモコンモードに入っていないませんか？ ファクシミリのリモコン命令番号を変更してください。	—
㊦「恐れいりますが、186を最初にダイヤルしてからおかけ直してください」が流れる。	「非通知」をおことわり先に指定していませんか？(ただし、おことわりメッセージが流れている間に暗証番号を押すと、リモコン操作はできます。)	㊦ 28

外出先へ用件を転送するとき

こんなときは...?	もう一度確かめください...	参照ページ
外出先で転送されてきた用件が聞けない。	転送先の電話がダイヤル回線ではありませんか？ プッシュ回線またはプッシュホン信号の出せる電話でないと用件は聞けません。	㊦ 85
用件の転送ができない。	暗証番号を登録してありますか？ 暗証番号を登録していないと転送はできません。	㊦ 81
	転送先の電話番号を登録してありますか？ 登録していないときや、他の番号を登録してあるときは、登録し直してください。	㊦ 86

故障かな？と思ったら（つづき）

警告音

こんな警告音が聞こえたら

もう一度お確かめください...

「ビビビビビ」

• 登録操作が間違っているとき。

「プーッ・プーッ・プーッ（話し中の音）」

• 受話器がはずれていませんか？

アルファベットで始まる表示が出たら、次ページをご覧ください。

自己診断表示(アルファベットで始まる表示が出たら)

本機には自己診断表示がついています。これは本機が正しく動作していないときに、表示窓にアルファベットと数字の表示でお知らせする機能です。表示によって、本機の状態がわかるようになっています。
以下の表をご覧ください、各表示にあった対応をしてください。

表示	原因	対応のしかた
C42 FULL	• 電話帳のメモリー満杯時にさらに登録しようとした。 • おことわり先が20件登録されているときにさらにおことわり先登録を行おうとした。 • 未消去用件が多く残っているときに応答メッセージ録音や呼び出し音声録音を行った。 • 未消去用件が多く残っているときに留守設定を行った。 • 録音用のメモリーが満杯時に応答メッセージ録音、または呼び出し音声録音を行った。 • 録音用のメモリーが満杯時に留守設定、または転送設定を行った。	不要な電話番号を消去してください(㊟40ページ)。 不要なおことわり先を消去してください(㊟29ページ)。 不要な用件を消去してください(㊟80ページ)。 不要な用件を消去してください(㊟80ページ)。 不要な用件を消去してください(㊟80ページ)。 不要な用件を消去してください(㊟80ページ)。
C51	• 制限時間内に有効な操作をしなかった。 • 登録できる桁数より、多くまたは少なく入れようとした。	操作をやり直してください。 正しい桁数で登録してください。
C53	• 現在時刻を設定せずにモーニングコールの時刻を設定しようとした。	日時・時刻を設定してから、やり直してください(㊟12ページ)。
C61	• 登録時、無効なボタンを押した。 • 未再生用件が残っているときに消去しようとした。	正しいボタンを押し直してください。 用件をすべて再生してください。
C62	• 暗証番号が未登録のまま転送設定を行った。 • 転送先電話番号を登録せずに転送設定を行った。	暗証番号を登録してから操作してください(㊟81ページ)。 転送先を登録してから操作してください(㊟86ページ)。
C72	• 電話回線がとだえた。 • 受話器が上がりっぱなしになっている。	電話回線接続コードが正しく接続されているか確認してください(㊟9ページ)。 電話回線接続コードに重いものがのっていたり、何かにはさまれていたりしないか確認してください。 受話器を戻してしばらくお待ちください。
C74	• FAX、モデム、ISDN回線のターミナルアダプターをつないでいませんか？ • ナンバー・ディスプレイが正しく受信されなかった。	これらの機器をつないでいると、ナンバー・ディスプレイが正しく受信されない場合があります。FAX、モデム、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。 回線事情や雑音によってナンバー・ディスプレイの情報が正しく受信できなかったときは、電話番号が表示されません。この場合、「C74」という表示が出ますが、本機は正常に動作しているので、そのままお使いいただけます。 この表示が頻繁に出るときは、お買い上げ店かサービス窓口にご相談ください。
E01	• 故障	お買い上げ店かサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

機器名	IT-C200
適合認定番号	本機の底面に記載
ダイヤル方式	回転ダイヤル回線/プッシュホン回線切り換え可能
付属品	受話器(1個) 受話器コード(1本) 電話回線接続コード(長さ2m)(1本) 電源アダプタ - AC-T34(長さ1.8m)(1本) 壁かけ用ネジ(2本) α-ALPHA5Liteご利用申込書(1部) α-ALPHA5Liteご使用の手引き(1部) 取扱説明書(1部) 保証書(1部) ソニーご相談窓口のご案内(1部)
電源	付属の電源アダプターAC-T34使用 (入力: AC100V、10VA、50/60Hz 出力: DC9V)
消費電力	着信待機時: 約1.5W 動作時最大: 約3W
最大外形寸法	約167×83×200mm (幅/高さ/奥行き)
質量	約600g
保留メロディー	「主よ、人の望みの喜びを」

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

別売り品

- 壁かけ用アダプターTL-E96

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

正常な使用状態で本製品に故障が生じた場合、当社は本製品の保証書に定められた条件に従って修理をいたします。ただし、本製品の故障、誤動作または不具合により、録音、通話などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店、または、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社では、電話機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低7年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては、修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

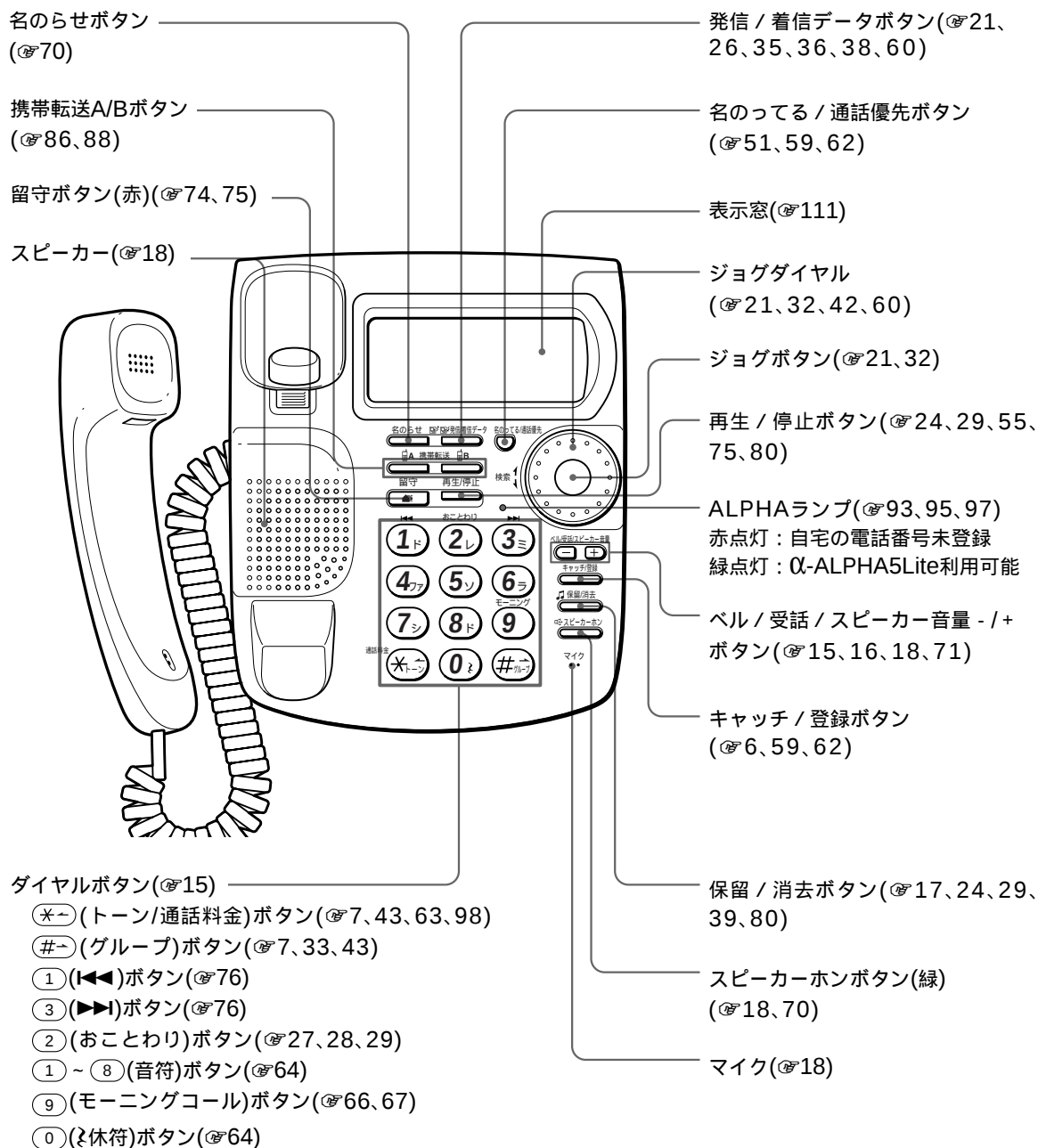
- 型名：IT-C200
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

アフターサービスを依頼するときは
必ず本体と電源アダプターをお持ちください。すべてそろっていないと修理できないことがあります。

そ
の
他

各部の名前

各部の説明は()内のページをご覧ください



その他

表示窓

発信データ履歴を使用しているときに点灯(㊦38、60)

着信データ履歴を使用しているときに点灯(㊦21、36)

電話帳機能を使用しているときに、使用している電話帳のグループが点灯(㊦32～44、52～56)

転送設定されているときに点灯(㊦88)

通話中、または受話器を上げているときに点灯

発信操作中に点灯

留守番電話に用件が録音されているときに点灯(㊦22、24)

登録操作中に点灯

修正操作中に点灯

次の表示が出ます

- 日付、現在時刻(操作をしていないとき)
- ダイヤルしている電話番号
- 着信データ履歴(㊦21、36)
- 発信データ履歴(㊦38、60)
- おおよその通話時間
- 通話料金(㊦98)
- 登録された電話番号 / アドレス番号(㊦32、42)
- 自己診断表示(㊦107)



ナンバー・ディスプレイのおこわり機能を使うときに点灯(㊦26～29)

音声呼び出し機能が設定されているときに点灯(㊦51)

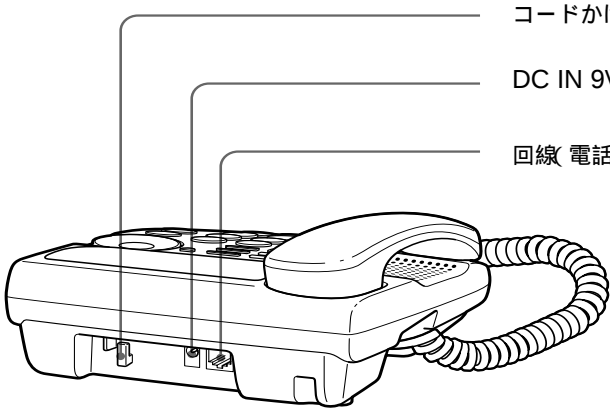
消去操作中に点灯

録音操作中に点灯

ナンバー・ディスプレイで番号表示できない理由(㊦19)

記号は以下のように表示されます。

記号	#	＊(トーン)	ポーズ
表示	8	+	P



その他

索引

あ行

α-ALPHA5Lite	90
暗証番号	81、86
応答メッセージ	74、77、78
おことわり機能	26
お名前名のらせ機能	70
おやすみ応答	72
音声呼び出し機能	45
音量調節	
受話音量	15、16
スピーカー音量	18

か行

回線ごと非通知	19
回線選択	14
壁かけ	102
キャッチホン	62
キャッチホン・ディスプレイ ..	57
グループ電話帳	52
警告音	106
携帯転送	85
検索	42
公衆電話	19
高速ダイヤル回線	14
ご指名コール	53

さ行

再生	24、75、80、82、83
再ダイヤル	60
自己診断表示	107
自動回線選択	13、14
自動切り換え応答	73
受話音量	16
消去(用件の)	24、80
ジョグダイヤル ..	21、32、42、60
ジョグボタン	21、32
スキップ	76、83
スピーカー音量	18
スピーカーホン	18

た行

タイムスタンプ	12、75
ダイヤル回線	14
ダイレクト用件再生	24
誰からコール	46
着信データ履歴	21、36
通常非通知	19
通話優先機能	59、62
通話料金	98
低速ダイヤル回線	14
停電時の動作	100
データ通信	95
電源アダプター	9
転送	85
電話回線のコンセント	10
電話回線の種類の切り換え	14
電話帳機能	32
トールセーバー機能	82
トーン信号の切り換え	63
トーンボタン	63
時計合わせ	12

な行

鳴り分け機能	25
ナンバーコール機能	31
ナンバー・ディスプレイ	19
日時設定	12

は行

発信データ履歴	38、60
非通知	19、28、29
日付・時刻設定	12
表示窓	111
プッシュ回線	14、63
プッシュホンサービス	63
ベル音	
大きさの調節	71
切る	71
鳴る回数を変える	79

ボイスガイド	6
ポーズ(待ち時間)	35
ボケベル	44、84、87
保留	17

ま行

メロディー登録機能	64
モーニングコール機能	66

や行

用件	
用件の再生	24、75、76、82
用件の消去	80、83
呼び出し音声	45

ら行

リピート	76、83
リピートモーニングコール	66
リモコン操作	81
留守番状態	74
留守番状態解除	75
レディメイドメッセージ(あらかじめ録音されている応答メッセージ)	74、78
録音	49、77

わ行

ワンタイムモーニング コール	66、68
-------------------------	-------

A~Z

ALPHA	90
DDI	90
DSP録音	6
PPS	14

保証期間中のお取り扱いと技術的なお問い合わせは
テクニカルインフォメーションセンターへ
・0120-51-7411

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客先相談センターへ
●ナビダイヤル  0570-00-3311
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)
●携帯電話・PHSでのご利用は... 03-5448-3311
●Fax 0466-31-2595

受付時間:
月~金
9:00~
20:00、
土・日・祝日
9:00~
17:00

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。